

建設経済 動向

160号

令和3年度第4四半期

北陸地方建設事業推進協議会
建設経済対策部会

目 次

はじめに

1. 経済動向	1
2. 建設活動の動向	
(1) 公共事業費	3
(2) 住宅建設	11
(3) 建築物着工動向	13
(4) 全国調査からみた建設受注状況	15
(5) 新潟・富山・石川、3 県内建設業の受注動向	17
3. 建設コンサルタントの受注動向	28
4. 主要建設資材の需要動向	
(1) セメント	31
(2) 生コンクリート	32
(3) 骨材	34
(4) 再生骨材	36
(5) コンクリート二次製品	
・ ヒューム管	37
・ コンクリートパイル	38
・ 積・張ブロック	40
・ その他のコンクリート二次製品	41
・ 大型コンクリート製品	44
(6) アスファルト合材	45
(7) 普通鋼鋼材	47
5. 主要建設資材の市況	48
6. 建設労働者の需給動向	50
7. 建設業の動向	
(1) 建設業の倒産状況	51
(2) 建設業の景況	52
(3) 建設業の現況	56
8. 北陸地方の経済動向と現状	
(1) (一社) 日本建設業連合会北陸支部からのお知らせ	-
(2) (一社) 日本道路建設業協会北陸支部からのお知らせ	-
(3) 北陸の地域経済	58

はじめに

平素より、国土交通行政推進にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

「北陸地方建設事業推進協議会」では、北陸３県（新潟・富山・石川）の建設経済に関する諸動向として、北陸地方における公共事業費の推移や主要建設資材の動向を把握し、昭和５８年より、季刊誌『建設経済動向』を発刊してまいりました。平成２１年から、その記事提供を国土交通省北陸地方整備局のホームページにて行っております。

令和４年 ６月

北陸地方建設事業推進協議会

建設経済対策部会長

1. 経 済 動 向

記事提供：一般財団法人 建設物価調査会 北陸支部

新潟県内の景況について

新潟県鉱工業指数をみると、令和4年3月の生産指数は99.0で前月比1.2%増と、2ヵ月ぶりの上昇となった。業種別にみると、汎用・生産用・業務用機械工業、電気・情報通信機械工業、プラスチック製品工業等6業種が上昇し、電子部品・デバイス工業、食料品工業、輸送機械工業等9業種が低下した。出荷指数は100.6で、前月比2.3%上昇した。これは、汎用・生産用・業務用機械工業、電気・情報通信機械工業、パルプ・紙・紙加工品工業等10業種が上昇し、電子部品・デバイス工業、鉱業等5業種が低下したことによる。また、在庫指数は91.9で前月比2.6%の低下となった。

令和4年3月の有効求人倍率は1.51倍（全国平均1.22倍）で前月比0.03ポイントの低下となった。新規求人倍率は2.30倍でこちらも前月比0.16ポイントの低下となった。主要産業別にみると、製造業、情報通信業等で上昇し、サービス業等で低下した。雇用情勢は、持ち直している。なお、引き続き新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に十分注意する状況にある。

令和4年3月の新潟市消費者物価指数は、総合で100.9となり前月に比べ0.5%上昇、前年同月比では1.6%の上昇となっている。前月からの動きをみると「家具・家事用品」が1.1%低下したものの、「光熱・水道」が2.2%上昇した結果、総合で0.5%の上昇となった。

富山県内の景況について

富山県鉱工業指数をみると、令和4年3月の生産指数は99.1で前月比0.1%の低下となり、2ヵ月ぶりに低下した。これは13業種中、汎用・生産用・業務用機械工業、パルプ・紙・紙加工品工業、金属製品工業等6業種において低下したことによる。なお、上昇した業種は化学工業、電気機械工業等7業種である。在庫指数は110.8と前月比0.3%の上昇となり、2ヵ月連続で上昇した。これは13業種中、窯業・土石製品工業、電気機械工業、繊維工業等6業種で上昇したことによる。なお、低下した業種はパルプ・紙・紙加工品工業、汎用・生産用・業務用機械工業、金属製品工業等7業種である。

令和4年3月の有効求人倍率は1.52倍となり、前月比0.03ポイントの低下となった。新規求人数は8,679人と前年同月比1.4ポイント上昇し、13ヵ月連続の上昇となった。主要産業別にみると、製造業、情報通信業、運輸業・郵便業、卸売業・小売業、公務・その他等で上昇し、建設業、不動産業・物品賃貸業、宿泊業・飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、医療・福祉、サービス業等が低下した。雇用情勢は求人が求職を大幅に上回って推移し、持ち直しの動きがみられるが、感染症が雇用に与える影響に注意する必要がある。

令和4年3月の富山市消費者物価指数は、総合で101.3となり前月比0.4%の上昇となった。これは、「食料」等は低下したものの、「交通・通信」等が上昇したことによる。また前年同月比では前月比とは真逆な推移となっており、「交通・通信」等が低下して、「食料」等が上昇したことにより、1.5%の上昇となった。

石川県内の景況について

石川県鉱工業指数をみると、令和4年3月の生産指数は94.7と前月比7.0%減と、2ヵ月連続の低下となった。これは汎用機械工業、業務用機械工業、化学工業等が低下したことによる。出荷指数は89.5と前月比11.4%の低下で、3ヵ月ぶりの低下となった。また在庫指数は69.3で前月比43.8%上昇し、4ヵ月ぶりの上昇となった。

令和4年3月の有効求人倍率は1.47倍で前月比0.03ポイントの低下となった。新規求人倍率は2.30倍でこちらも前月比0.22ポイント低下した。主要産業別にみると、建設業、製造業、運輸業・郵便業、医療・福祉、複合サービス事業、サービス業が上昇。一方、情報通信業、卸売業・小売業、宿泊業・飲食サービス業、教育・学習支援業は低下した。雇用情勢は注意を要する状態にあるものの、持ち直しの動きが広がっている。

令和4年3月の金沢市消費者物価指数は、総合で101.0となり前月比0.2%上昇した。これは、「教養娯楽」、「被服及び履物」等が上昇したことによる。また前年同月比では、「食料」、「光熱・水道」、「教養娯楽」等が上昇し、0.8%の上昇となった。

※ 上記は、令和4年3月時点での経済活動である。

主要経済動向指標（北陸地方３県の比較）

項目・ 県別 年度区分			鉱工業生産動向指数(季節調整済)〔平成27年=100〕 ※富山は31年4月、石川は31年1月より平成27年基準								
			生 産			出 荷			在 庫		
			新 潟	富 山	石 川	新 潟	富 山	石 川	新 潟	富 山	石 川
令和 三 年 度	Ⅰ	4月	99.1	103.6	101.2	103.0	－	99.5	89.3	99.8	51.4
		5月	98.6	95.0	101.9	99.3	－	95.3	89.0	100.5	49.1
		6月	103.6	101.8	103.4	101.3	－	104.4	89.5	100.9	67.3
	Ⅱ	7月	102.0	99.9	105.7	102.1	－	100.8	89.2	102.4	52.0
		8月	99.4	100.7	99.0	97.5	－	92.1	90.3	105.8	55.1
		9月	98.7	98.7	90.9	92.0	－	89.2	95.0	105.6	78.5
	Ⅲ	10月	98.4	93.9	89.6	99.4	－	81.9	96.0	105.7	54.9
		11月	95.5	97.9	107.5	95.9	－	97.6	95.9	108.7	56.0
		12月	96.5	102.6	92.5	96.9	－	91.3	95.6	109.1	52.6
	Ⅳ	1月	98.4	98.1	103.4	101.0	－	93.7	93.0	109.0	51.2
		2月	97.8	99.2	101.8	98.3	－	101.0	94.4	110.5	48.2
		3月	P 99.0	99.1	P 94.7	P 100.6	－	P 89.5	P 91.9	110.8	P 69.3
資料出所			県統計課								

項目・ 県別 年度区分			有効求人倍率			消費者物価指数		
			(季節調整済)			※[2020年＝100]		
			新 潟	富 山	石 川	新潟（市）	富山（市）	金沢（市）
令和三 年度	Ⅰ	4月	r 1.28	r 1.34	r 1.31	98.3	99.0	99.3
		5月	1.30	r 1.36	r 1.33	98.7	99.1	99.7
		6月	r 1.34	r 1.38	r 1.35	98.6	99.4	99.7
	Ⅱ	7月	1.37	r 1.44	r 1.34	98.9	99.6	99.8
		8月	r 1.38	r 1.43	r 1.37	99.0	100.0	99.9
		9月	r 1.41	1.44	1.40	99.4	100.1	100.2
	Ⅲ	10月	r 1.43	r 1.43	r 1.41	99.2	100.0	100.2
		11月	1.44	r 1.44	r 1.41	99.6	100.1	100.1
		12月	r 1.44	r 1.46	r 1.43	r 99.6	100.2	100.1
	Ⅳ	1月	1.52	1.57	1.46	100.1	100.7	100.2
		2月	1.54	1.55	1.51	100.3	100.9	100.8
		3月	1.51	1.52	1.47	100.9	101.3	101.0
資料出所			労働局職業安定課			県統計課		

(注) ・ Pは速報値を示し、rは修正値を示す。
 ・ 各指標は速報値を含み年度修正が行われるため、先の公表分と異なる場合がある。

2. 建設活動の傾向

(1) 公共事業費

記事提供：公共事業施行対策北陸地方協議会

(1) 令和4年度の公共事業費（当初計画）

令和4年度の北陸3県における公共事業費は、事業費ベースで11,587億円、工事費ベースで9,241億円となり、前年度の最終予算と比較すると事業費で268億円増（2.4%増）、工事費で223億円増（2.5%増）となっている。

県別の内訳は、前年度の最終予算との比較で新潟県が事業費636億円増（10.8%増）、工事費596億円増（13.1%増）、富山県が事業費102億円増（4.4%増）、工事費46億円増（2.5%増）、石川県が事業費470億円減（15.1%減）、工事費419億円減（16.2%減）となっている。

令和4年度 公共事業費（当初）

（単位：億円、%）

県名 及び項目		年度及び 項目	令和3年度 最終 A	令和4年度 当初 B	令和3年度最終との比較	
					増減額 C=B-A	増減率 C/A*100
3 県 計		事業費	11,319	11,587	268	2.4
		工事費	9,018	9,241	223	2.5
県 別 内 訳	新潟県	事業費	5,870	6,506	636	10.8
		工事費	4,547	5,143	596	13.1
	富山県	事業費	2,334	2,436	102	4.4
		工事費	1,882	1,929	46	2.5
	石川県	事業費	3,115	2,646	▲470	▲15.1
		工事費	2,588	2,169	▲419	▲16.2

（注）・施工が複数年度にわたる債務負担工事については当年度支払い分を計上。

・ゼロ国債は、支払年度に全額計上。

・工期が翌年度にわたる繰越工事については、全額を契約年度に計上。

・各数値は、集計単位に四捨五入した数値の為、合計値と合わない場合があります。

※本誌で集計しているデータは、新潟県・富山県・石川県内の事業費等を取りまとめたものです。

また、集計対象機関は、**国の機関**として農林水産省、国土交通省、**事業団・政府企業等**として日本下水道事業団、(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構、東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、**新潟県、富山県、石川県、および各県内市町村**です。

(2) 上半期契約見込み状況（工事費ベース）

令和4年度当初における公共事業の上半期契約見込みは、北陸3県計で6,531億円（契約率70.7%）が見込まれている。

上半期事業執行状況（工事費ベース）

（単位：億円，％）

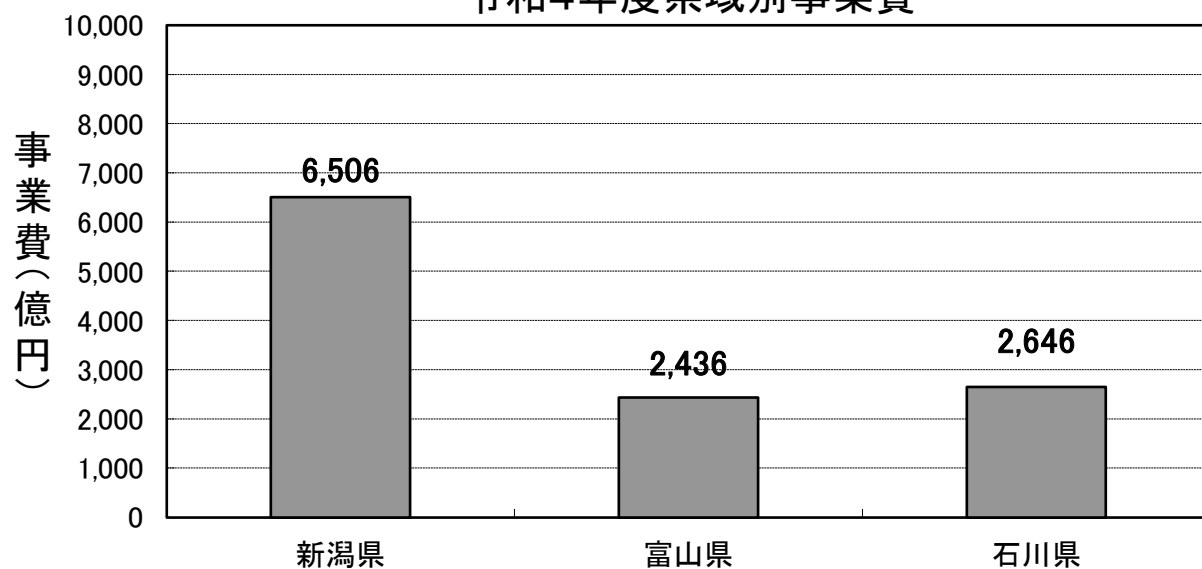
年度 県名	上半期契約見込み（当初計画）			
	令和4年度	当初計画	令和3年度	最終
		契約率		契約率
3 県 計	6,531 (9,241)	70.7	6,121 (8,560)	71.5
新 潟 県	3,606 (5,143)	70.1	3,017 (3,834)	78.7
富 山 県	1,343 (1,929)	69.6	1,145 (1,937)	59.1
石 川 県	1,582 (2,169)	72.9	1,959 (2,789)	70.2

（注）

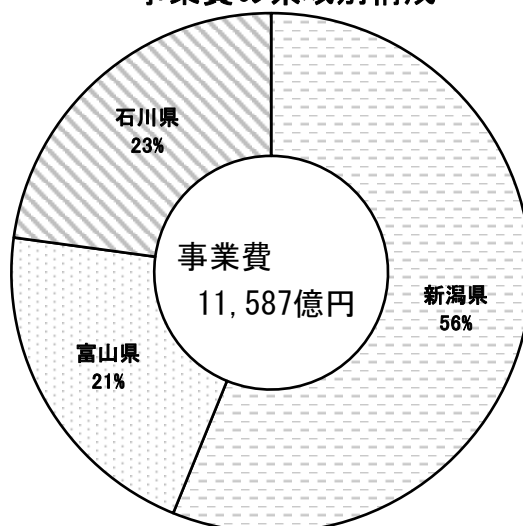
- ・（ ）書きは、当初計画の全工事費
- ・各数値は、集計単位に四捨五入した数値の為、合計値と合わない場合があります

令和4年度事業費構成等

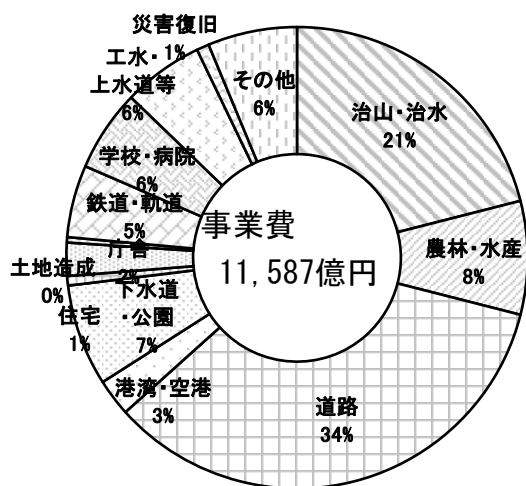
令和4年度県域別事業費



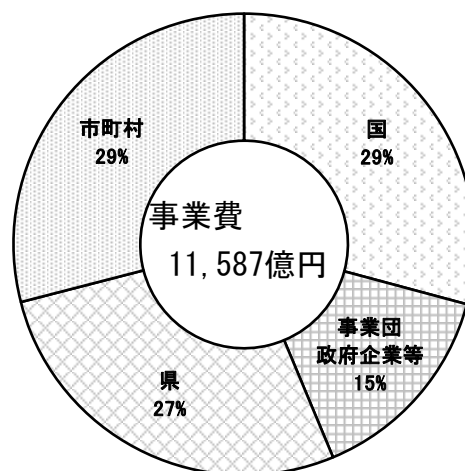
事業費の県域別構成



事業費の工種別構成

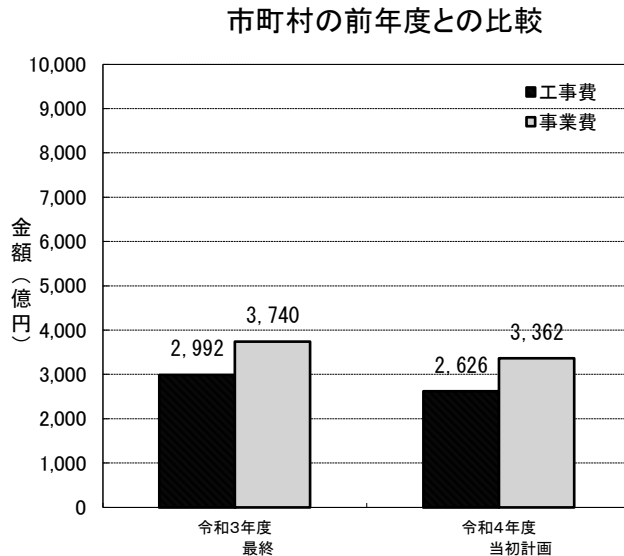
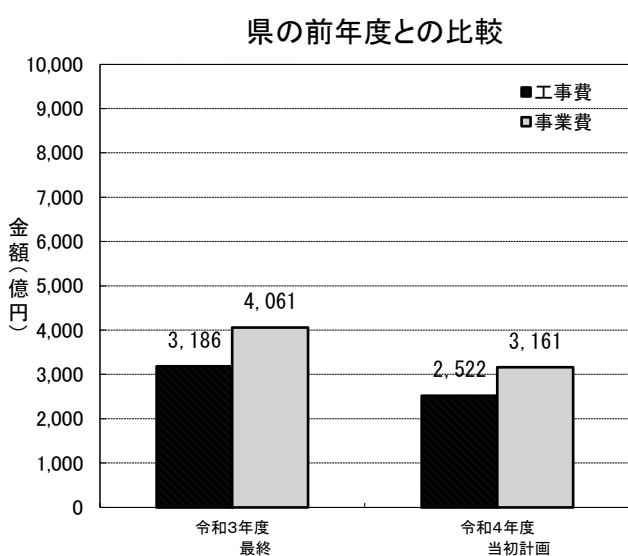
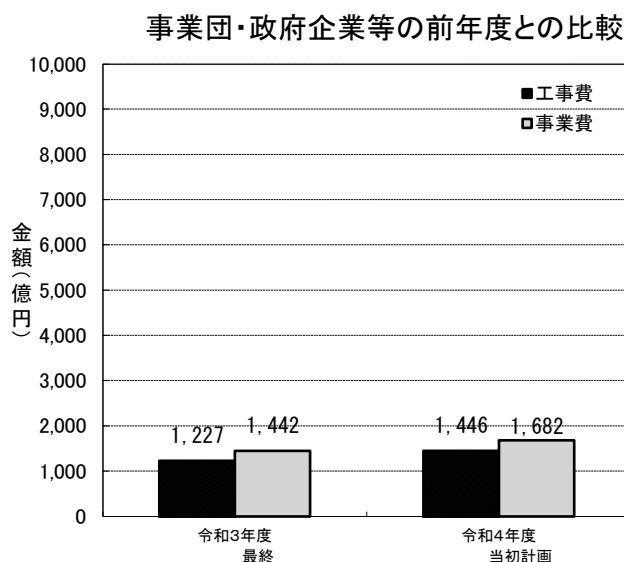
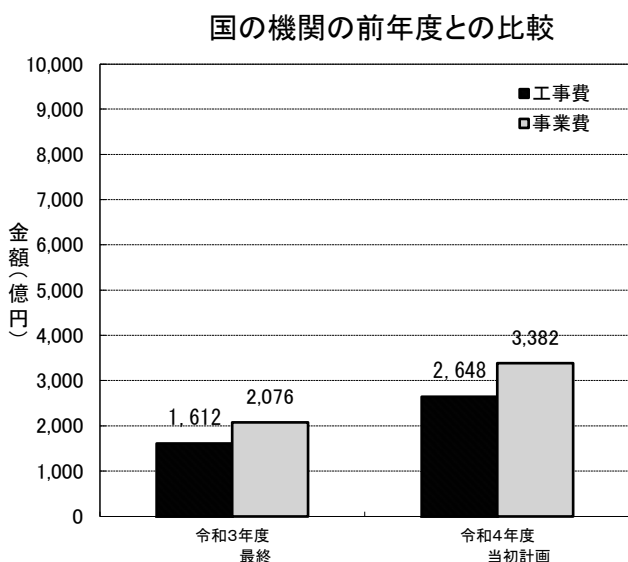
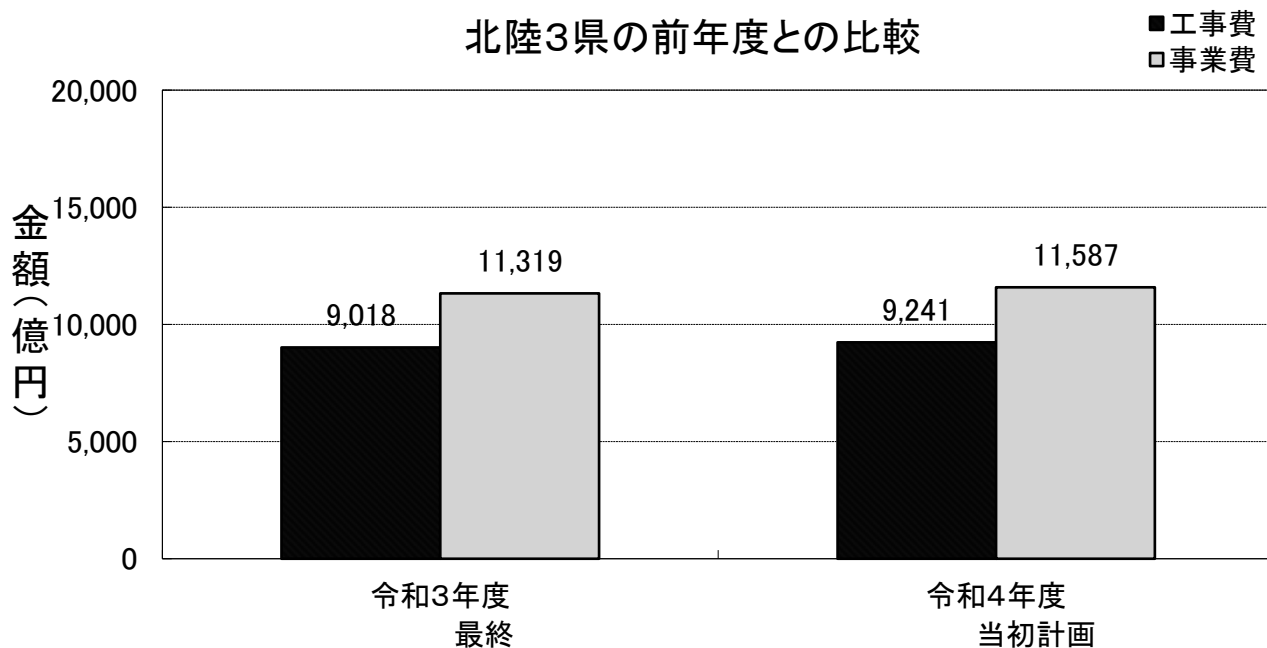


事業費の機関別構成



(注)・各数値は、集計単位に四捨五入した数値の為、合計値と合わない場合があります。

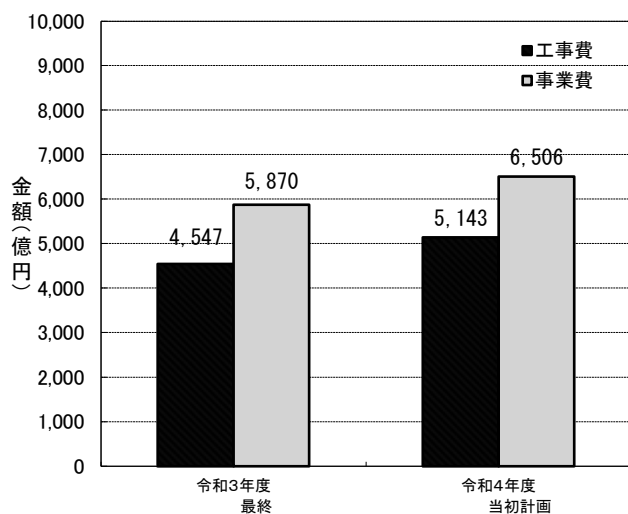
北陸 3 県及び機関別事業費等の比較グラフ



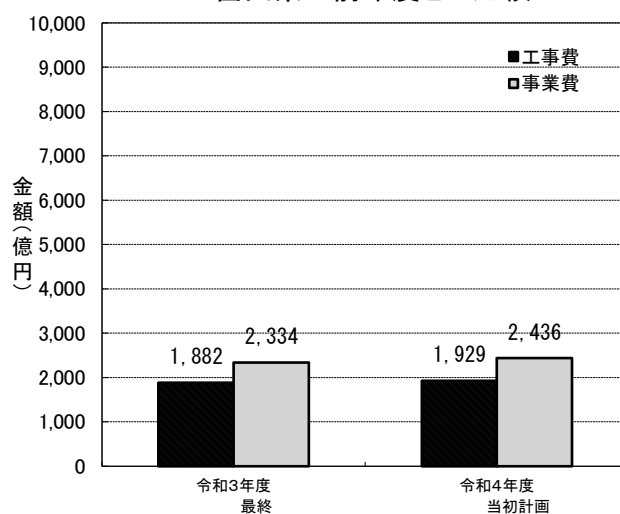
(注)・各数値は、集計単位に四捨五入した数値の為、合計値と合わない場合があります。

県域毎の事業費等の比較グラフ

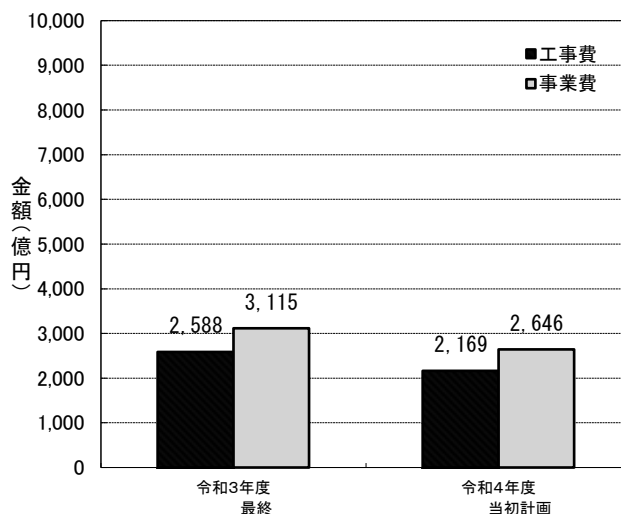
新潟県の前年度との比較



富山県の前年度との比較

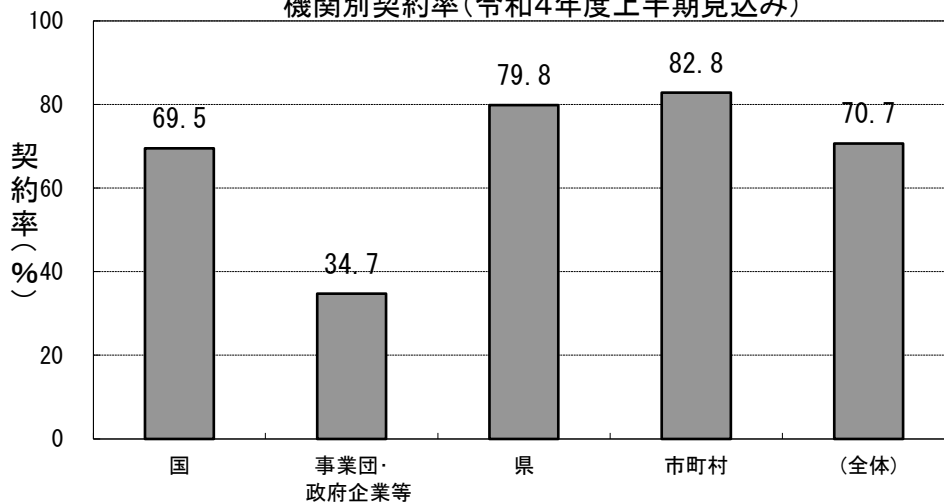


石川県の前年度との比較



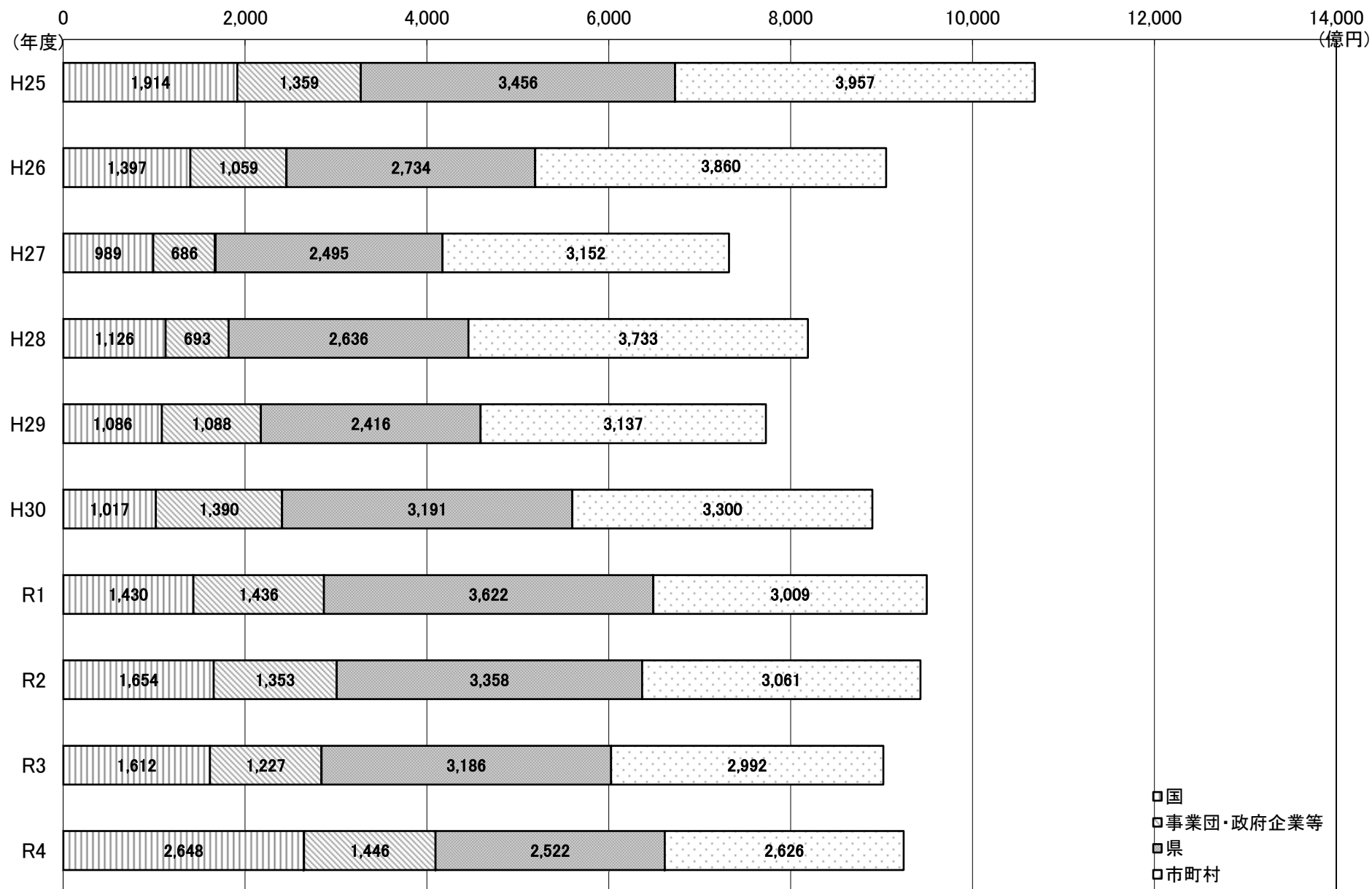
機関別契約率のグラフ

機関別契約率(令和4年度上半期見込み)



(注)・各数値は、集計単位に四捨五入した数値の為、合計値と合わない場合があります。

機関別工事費の推移（３県計）



(注) ・令和３年度以前は最終額、令和４年度は当初計画額。
 ・各数値は、集計単位に四捨五入した数値の為、合計値と合わない場合があります。

令和４年度 県別・機関別総括表（当初）

（単位：億円，％）

県 年度 機関		３ 県 計															
						新 潟 県				富 山 県				石 川 県			
		R4年度	R3年度	増減額	増減率	R4年度	R3年度	増減額	増減率	R4年度	R3年度	増減額	増減率	R4年度	R3年度	増減額	増減率
		計画	最終		％	計画	最終		％	計画	最終		％	計画	最終		％
		A	B	C=A-B	C/B*100	A	B	C=A-B	C/B*100	A	B	C=A-B	C/B*100	A	B	C=A-B	C/B*100
国	事業費	3,382	2,076	1,305	62.9	2,542	1,308	1,234	94.4	478	434	43	10.0	362	334	28	8.3
	工事費	2,648	1,612	1,035	64.2	2,034	1,049	985	93.8	360	314	46	14.6	254	249	5	2.0
事業団 政府企業等	事業費	1,682	1,442	240	16.6	817	565	252	44.7	246	123	123	99.5	620	755	▲135	▲17.9
	工事費	1,446	1,227	219	17.8	652	397	254	64.0	246	123	123	99.5	548	707	▲158	▲22.4
県	事業費	3,161	4,061	▲900	▲22.2	1,474	2,013	▲539	▲26.8	1,034	1,082	▲48	▲4.5	654	966	▲312	▲32.3
	工事費	2,522	3,186	▲664	▲20.8	1,137	1,531	▲394	▲25.7	798	847	▲49	▲5.8	587	808	▲221	▲27.4
市町村	事業費	3,362	3,740	▲378	▲10.1	1,674	1,985	▲311	▲15.7	678	694	▲16	▲2.3	1,010	1,060	▲51	▲4.8
	工事費	2,626	2,992	▲367	▲12.3	1,321	1,570	▲249	▲15.9	525	598	▲73	▲12.2	780	825	▲45	▲5.4
合計	事業費	11,587	11,319	268	2.4	6,506	5,870	636	10.8	2,436	2,334	102	4.4	2,646	3,115	▲470	▲15.1
	工事費	9,241	9,018	223	2.5	5,143	4,547	596	13.1	1,929	1,882	46	2.5	2,169	2,588	▲419	▲16.2

（注）・国債及び繰越工事は、各年度毎に支払額を計上。
・ゼロ国債は、全て支払年度の第１四半期に計上。
・各数値は、集計単位に四捨五入した数値の為、合計値と合わない場合があります。

令和4年度 県別・工種別総括表（当初）

（単位：億円）

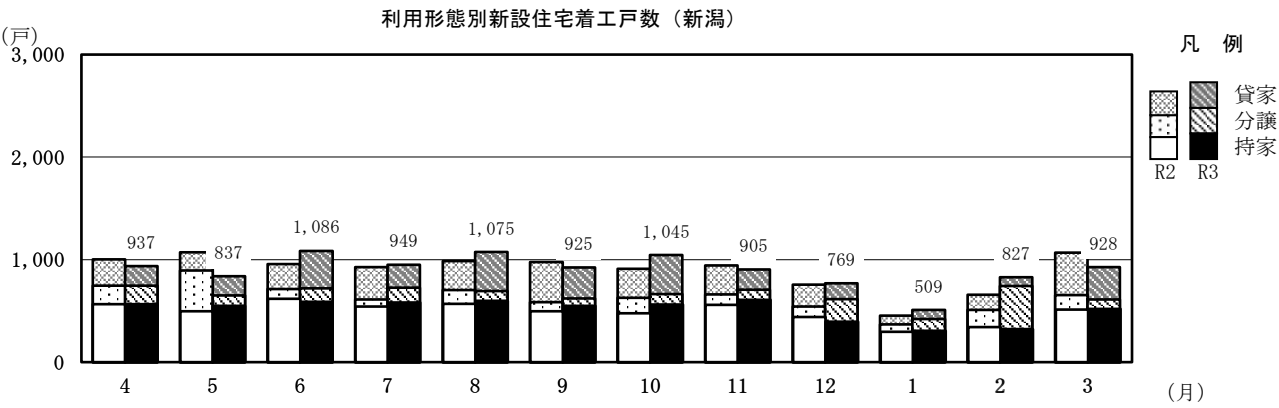
県 年度		3 県 計															
		新 潟 県								富 山 県				石 川 県			
		R4年度 計画 A	R3年度 最終 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B*100	R4年度 計画 A	R3年度 最終 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B*100	R4年度 計画 A	R3年度 最終 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B*100	R4年度 計画 A	R3年度 最終 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B*100
治山・治水	事業費	2,436	1,801	635	35.3	1,829	1,072	757	70.6	384	425	▲41	▲9.6	222	303	▲81	▲26.7
	工事費	1,947	1,468	479	32.6	1,467	888	579	65.2	315	356	▲41	▲11.6	165	224	▲59	▲26.2
農林水産	事業費	922	959	▲37	▲3.8	505	520	▲15	▲2.8	280	287	▲7	▲2.3	137	152	▲15	▲9.9
	工事費	796	794	2	0.2	419	401	18	4.5	262	272	▲10	▲3.6	115	121	▲7	▲5.6
道路	事業費	3,983	3,810	172	4.5	2,398	2,187	211	9.6	897	778	119	15.3	687	845	▲158	▲18.7
	工事費	3,061	2,793	268	9.6	1,787	1,542	245	15.9	718	586	132	22.5	556	665	▲109	▲16.4
港湾空港	事業費	301	297	4	1.3	157	152	5	3.3	72	63	9	14.3	72	82	▲10	▲12.3
	工事費	247	249	▲2	▲0.8	128	132	▲4	▲3.0	55	48	7	14.6	64	69	▲5	▲7.3
下水道公園	事業費	827	945	▲119	▲12.6	446	583	▲138	▲23.6	165	156	9	5.9	216	206	10	4.8
	工事費	649	810	▲161	▲19.8	344	493	▲150	▲30.4	142	150	▲8	▲5.3	164	167	▲3	▲1.8
住宅	事業費	77	122	▲45	▲37.1	29	41	▲12	▲29.3	21	48	▲27	▲56.4	27	33	▲6	▲18.8
	工事費	64	106	▲42	▲39.7	23	36	▲13	▲36.1	18	47	▲29	▲61.7	23	24	▲0	▲1.7
庁舎	事業費	268	282	▲14	▲4.8	79	69	10	14.2	57	34	23	68.8	132	179	▲47	▲26.1
	工事費	254	274	▲19	▲7.0	78	65	13	19.7	56	34	22	65.3	120	175	▲54	▲31.0
土地造成	事業費	43	48	▲5	▲10.7	5	11	▲6	▲54.5	12	6	6	115.3	26	32	▲6	▲17.8
	工事費	19	26	▲7	▲26.1	2	5	▲3	▲60.0	8	2	6	246.5	9	19	▲9	▲50.4
鉄道軌道	事業費	588	733	▲146	▲19.9	1	1	0	0.0	1	9	▲8	▲88.9	586	723	▲138	▲19.1
	工事費	502	677	▲175	▲25.8	0	0	0	—	0	9	▲9	▲100.0	502	668	▲166	▲24.8
学校病院	事業費	664	829	▲165	▲19.9	348	460	▲112	▲24.3	141	161	▲20	▲12.6	176	208	▲33	▲15.6
	工事費	565	738	▲173	▲23.4	309	395	▲86	▲21.8	99	156	▲57	▲36.4	157	187	▲30	▲16.0
工業用水道 上水道	事業費	654	607	47	7.8	352	330	22	6.7	159	143	16	11.1	143	134	9	7.1
	工事費	580	543	37	6.8	292	278	14	5.0	154	141	13	9.2	134	124	10	8.1
災害復旧	事業費	99	143	▲44	▲30.6	60	134	▲73	▲54.9	10	3	8	314.1	29	7	22	309.6
	工事費	88	133	▲45	▲34.0	52	125	▲73	▲58.4	9	2	7	307.4	26	6	21	368.3
その他	事業費	725	742	▲17	▲2.3	297	310	▲13	▲4.2	236	222	14	6.3	193	211	▲18	▲8.5
	工事費	469	407	62	15.2	243	187	56	29.9	93	79	13	16.9	133	140	▲8	▲5.5
合計	事業費	11,587	11,319	268	2.4	6,506	5,870	636	10.8	2,436	2,334	102	4.4	2,646	3,115	▲470	▲15.1
	工事費	9,241	9,018	223	2.5	5,143	4,547	596	13.1	1,929	1,882	46	2.5	2,169	2,588	▲419	▲16.2

（注）・国債及び繰越工事は、各年度毎に支払額を計上。
・ゼロ国債は、全て支払年度の第1四半期に計上。
・各数値は、集計単位に四捨五入した数値の為、合計値と合わない場合があります。

(2) 住 宅 建 設

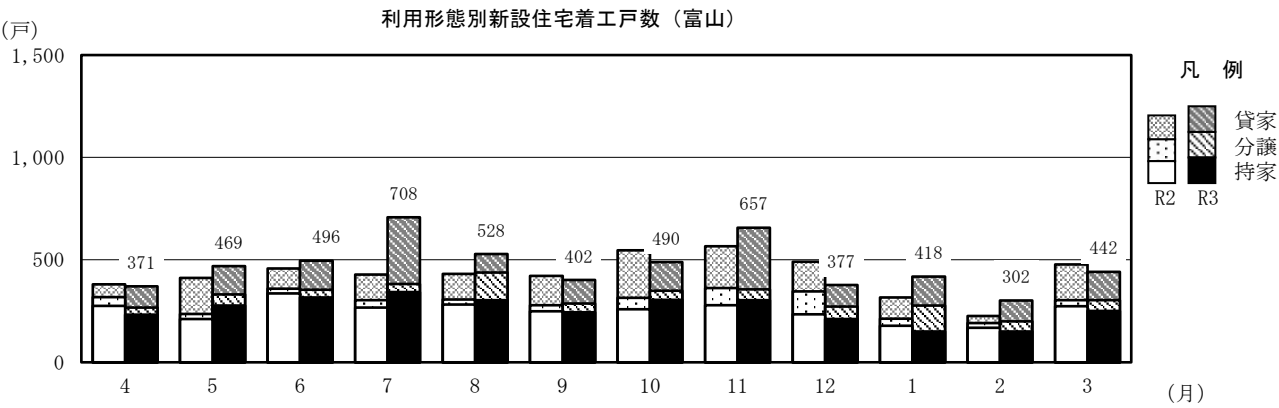
前年度を上回る新設住宅着工戸数（新潟）

新潟県の令和3年度3月末累計における新設住宅着工戸数は、対前年度と比べて、持家で3.8%増、分譲で4.9%増、貸家で7.3%減となり、総計では0.8%増となった。
また、構造別では、木造が3.2%増、非木造が12.7%増となった。



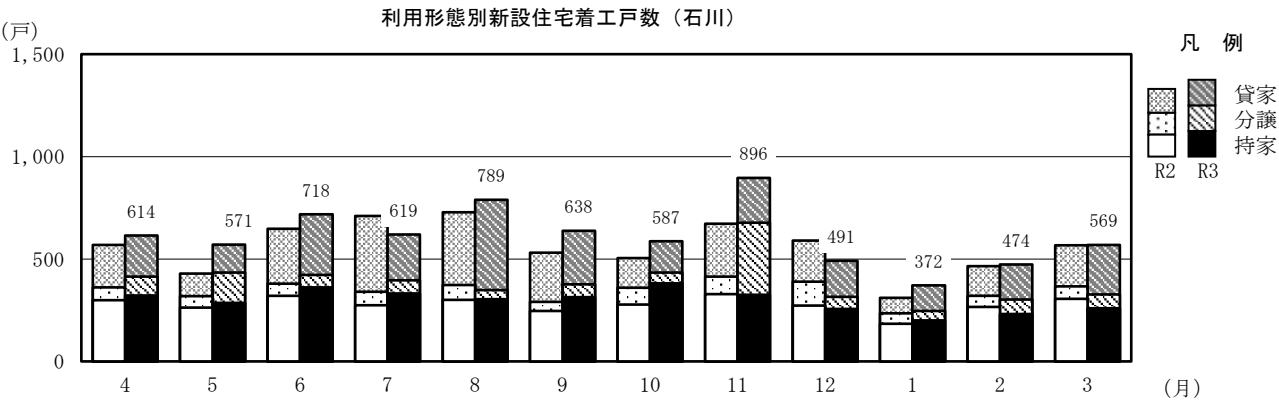
前年度を上回る新設住宅着工戸数（富山）

富山県の令和3年度3月末累計における新設住宅着工戸数は、対前年度と比べて、持家で2.5%増、分譲で39.5%増、貸家で13.7%増となり、総計では9.8%増となった。
また、構造別では、木造が4.3%増、非木造が23.2%増となった。



前年度を上回る新設住宅着工戸数（石川）

石川県の令和3年度3月末累計における新設住宅着工戸数は、対前年度と比べて、持家で7.0%増、分譲で38.6%増、貸家で2.7%増となり、総計では9.2%増となった。
また、構造別では、木造が5.7%増、非木造が12.3%増となった。



新設住宅着工戸数（利用形態別）

（単位：戸，％）

	新潟			富山			石川		
	持家	分譲住宅	貸家	持家	分譲住宅	貸家	持家	分譲住宅	貸家
2年度累計	▲12.3 5,918	30.8 1,695	▲14.2 3,098	▲7.7 3,015	▲11.2 521	▲20.6 1,621	▲8.6 3,337	▲43.8 810	▲3.4 2,575
3年度 4月	0.0 565	0.6 182	▲25.5 190	▲15.9 232	▲14.3 36	63.5 103	7.7 322	46.0 92	▲3.4 200
5月	11.1 550	▲74.9 100	5.1 187	31.3 277	120.0 55	▲22.2 137	8.8 285	159.6 148	25.5 138
6月	▲4.7 588	38.9 132	48.8 366	▲6.2 316	72.7 38	43.4 142	12.5 361	6.9 62	10.1 295
7月	7.0 582	117.9 146	▲29.8 221	28.5 343	5.4 39	162.9 326	20.4 331	0.0 65	▲39.7 223
8月	5.3 598	▲30.4 94	35.3 383	7.8 304	436.0 134	▲27.4 90	1.3 304	▲38.4 45	23.9 440
9月	10.0 548	▲16.3 72	▲22.4 305	▲2.0 244	43.3 43	▲19.6 115	27.1 314	40.9 62	9.2 262
10月	17.4 561	▲31.8 103	34.6 381	17.8 305	▲70.9 44	▲50.2 141	37.5 381	▲64.9 53	▲45.9 153
11月	9.1 609	▲5.8 98	▲29.8 198	9.0 304	▲50.0 52	6.7 301	▲1.2 325	238.5 352	▲22.3 219
12月	▲10.4 395	121.0 221	▲28.5 153	▲9.4 212	▲40.0 60	▲50.9 105	▲6.2 256	▲40.0 60	▲18.2 175
1月	3.0 306	63.4 116	4.8 87	▲15.2 151	260.0 126	38.2 141	9.3 200	▲9.8 46	65.8 126
2月	▲5.8 323	155.2 421	▲45.0 83	▲10.7 151	108.7 48	202.9 103	▲12.8 232	31.5 71	19.6 171
3月	0.8 518	▲34.0 93	▲22.7 317	▲8.4 251	73.3 52	▲19.2 139	▲14.8 260	9.8 67	21.0 242
3年度累計	3.8 6,143	4.9 1,778	▲7.3 2,871	2.5 3,090	39.5 727	13.7 1,843	7.0 3,571	38.6 1,123	2.7 2,644

（注）・貸家には給与住宅含む

・資料：国土交通省建築着工統計

新設住宅着工戸数（総計，構造別）

（単位：戸，％）

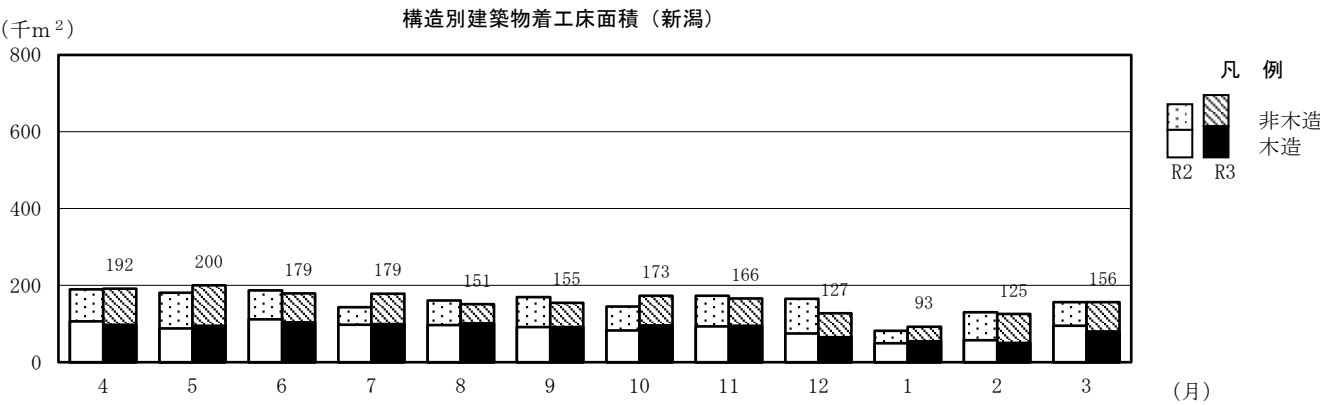
	新潟			富山			石川		
	総計	木造	非木造	総計	木造	非木造	総計	木造	非木造
2年度累計	▲12.4 12,445	▲12.8 8,204	▲11.7 4,241	▲11.6 6,898	▲11.6 3,923	▲11.4 2,975	▲13.1 5,525	▲11.7 4,583	▲19.2 942
3年度 4月	▲2.6 1,213	▲1.6 791	▲4.3 422	▲8.1 576	▲13.7 316	▲0.4 260	5.5 521	11.5 438	▲17.8 83
5月	9.4 1,201	11.7 794	5.2 407	30.2 673	30.7 379	29.5 294	9.1 493	9.8 402	5.8 91
6月	0.8 1,278	0.1 834	2.1 444	3.1 729	0.5 406	6.6 323	8.6 569	12.1 483	▲7.5 86
7月	8.5 1,207	5.5 792	15.0 415	0.4 796	30.2 431	56.7 365	▲1.0 543	22.3 472	▲1.4 71
8月	9.5 1,276	4.2 811	20.2 465	0.3 697	11.6 385	19.1 312	▲1.0 491	▲6.8 397	28.8 94
9月	9.0 1,138	3.3 723	20.6 415	0.4 611	17.7 325	23.8 286	▲1.0 509	27.7 419	42.9 90
10月	20.7 1,235	14.9 770	31.7 465	10.8 746	2.6 395	21.9 351	18.3 557	16.7 476	28.6 81
11月	14.2 1,322	9.9 818	21.7 504	25.7 798	7.0 399	52.3 399	▲0.5 549	▲4.8 436	20.2 113
12月	0.2 945	▲9.7 570	20.2 375	0.3 602	▲7.2 296	8.9 306	11.0 495	▲5.6 354	98.6 141
1月	14.0 700	11.1 460	20.0 240	6.7 449	▲9.7 205	25.8 244	15.8 338	7.4 261	57.1 77
2月	▲5.5 675	▲7.4 436	▲1.6 239	20.4 436	2.8 217	45.0 219	▲8.5 398	▲2.9 340	▲31.8 58
3月	▲0.1 1,060	▲3.7 671	6.9 389	2.9 645	▲2.0 338	8.9 307	▲13.9 440	▲12.4 367	▲20.7 73
3年度累計	6.5 13,250	3.2 8,470	12.7 4,780	12.5 7,758	4.3 4,092	23.2 3,666	6.8 5,903	5.7 4,845	12.3 1,058

・資料：国土交通省建築着工統計

(3) 建築物着工動向

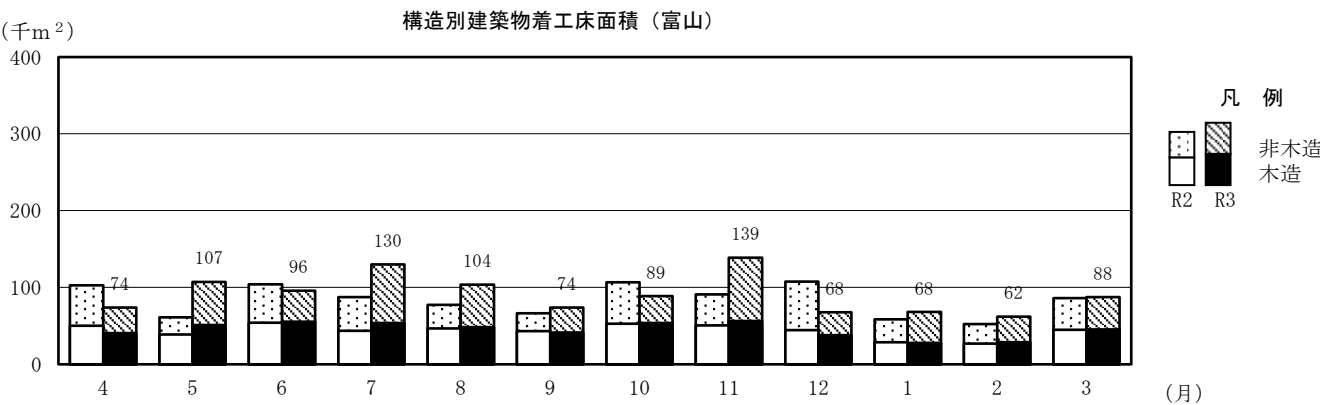
前年度を上回る建築着工床面積（新潟）

新潟県の令和3年度3月末累計における構造別建築着工床面積は、対前年度と比べて、木造で1.3%減、非木造で3.1%増となり、総計では0.7%増となった。
また、用途別では、住居用が3.6%増、非住居用では4.0%減となった。



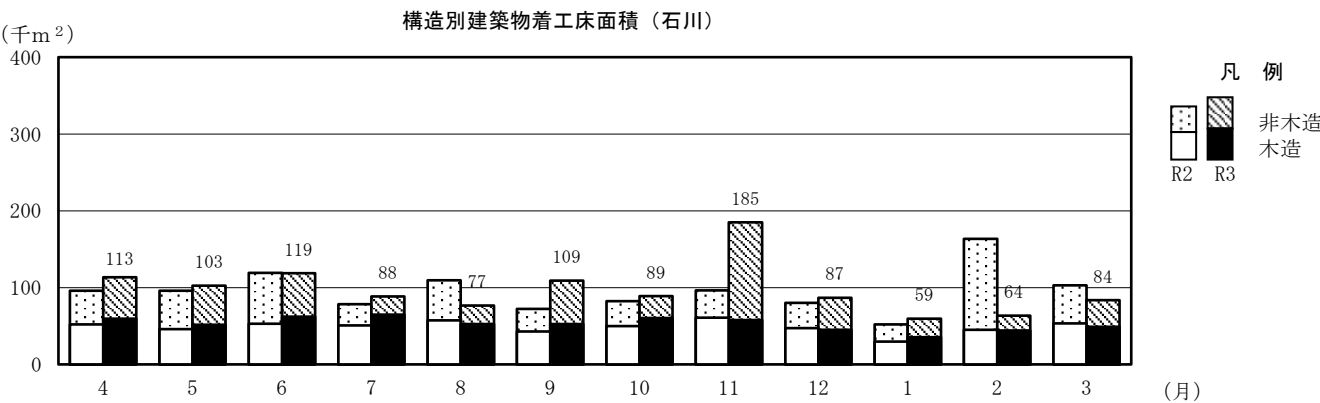
前年度を上回る建築着工床面積（富山）

富山県の令和3年度3月末累計における構造別建築着工床面積は、対前年度と比べて、木造で2.9%増、非木造16.9%増となり、総計では1.9%増となった。
また、用途別では、住居用が7.5%増、非住居用では12.6%増となった。



前年度を上回る建築着工床面積（石川）

石川県の令和3年度3月末累計における構造別建築着工床面積は、対前年度と比べて、木造で8.0%増、非木造で3.6%減となり、総計では2.3%増となった。
また、用途別では、住居用が8.9%増、非住居用では5.9%減となった。



建築物着工床面積（構造別）

(単位：千 m^2 ，%)

	新潟			富山			石川		
	総計	木造	非木造	総計	木造	非木造	総計	木造	非木造
2年度累計	▲6.4 1,883	▲15.3 1,042	7.8 841	▲13.7 1,002	▲14.1 525	▲13.2 477	▲16.9 1,149	▲13.7 588	▲20.0 561
3年度 4月	1.0 192	▲8.3 97	12.6 95	▲28.2 74	▲18.5 41	▲37.3 33	18.1 113	14.1 59	22.8 54
5月	10.5 200	8.2 95	12.8 105	76.1 107	30.5 51	156.8 57	6.9 103	12.3 52	1.8 51
6月	▲4.1 179	▲7.3 104	0.5 75	▲7.8 96	2.4 55	▲18.9 41	▲0.0 119	17.1 62	▲13.8 57
7月	25.0 179	2.3 100	73.9 79	48.3 130	22.5 54	74.1 76	12.6 88	27.5 65	▲15.0 23
8月	▲6.2 151	4.6 101	▲22.4 50	34.0 104	4.2 49	79.3 55	▲30.0 77	▲8.4 52	▲53.6 24
9月	▲8.7 155	0.1 91	▲19.1 63	11.2 74	▲3.3 42	37.8 32	50.7 109	22.8 53	91.1 56
10月	19.3 173	16.4 96	23.1 77	▲23.2 89	1.6 54	▲44.1 35	▲20.9 89	21.5 60	▲54.4 29
11月	▲4.2 166	2.2 95	▲11.5 71	5.7 139	11.2 56	2.2 82	30.7 185	▲4.9 58	57.6 127
12月	▲22.9 127	▲13.6 65	▲30.7 62	▲49.5 68	▲15.2 38	▲66.5 30	▲36.8 87	▲4.5 45	▲53.8 41
1月	12.8 93	10.9 54	15.5 38	16.3 68	▲3.3 28	35.3 40	14.4 59	19.0 36	8.2 24
2月	▲3.6 125	▲11.7 50	2.7 75	18.9 62	6.0 29	32.8 34	▲61.1 64	▲2.2 44	▲83.6 19
3月	▲0.1 156	▲15.5 80	23.5 76	1.7 88	1.1 45	2.3 42	▲18.9 84	▲8.3 49	▲30.2 35
3年度累計	0.7 1,896	▲1.3 1,029	3.1 867	9.6 1,098	2.9 540	16.9 558	2.3 1,176	8.0 635	▲3.6 541

(注)・ m^2 単位で四捨五入しているため、総計は一致しない。

・資料：国土交通省建築着工統計

428

建築物着工床面積（用途別）

(単位：千 m^2 ，%)

	新潟			富山			石川		
	総計	住居用	非住居用	総計	住居用	非住居用	総計	住居用	非住居用
2年度累計	▲6.4 1,882	▲10.9 1,165	2.0 717	▲13.4 1,002	▲12.9 598	▲14.2 404	▲17.2 1,147	▲16.0 653	▲18.6 494
3年度 4月	1.0 192	1.6 116	0.0 76	▲28.2 74	▲13.3 46	▲44.0 28	19.4 113	5.4 61	41.2 52
5月	10.5 200	▲17.1 101	67.7 99	76.1 107	22.9 55	225.7 52	6.9 103	24.4 61	▲11.4 42
6月	▲3.6 179	2.1 117	▲13.0 62	▲7.8 96	1.5 60	▲20.1 36	0.8 119	13.9 68	▲12.7 51
7月	25.0 179	5.6 109	75.7 70	48.3 130	42.4 70	55.7 60	12.6 88	6.5 63	31.2 25
8月	▲6.4 151	5.2 112	0.0 39	34.0 104	26.6 65	48.5 39	▲30.0 77	▲1.0 64	▲71.2 13
9月	▲8.7 155	▲0.2 99	▲20.7 56	11.2 74	▲0.2 48	40.7 26	50.7 109	25.4 59	98.9 50
10月	19.3 173	14.2 110	29.3 63	▲17.1 89	▲0.1 60	▲38.8 29	8.0 89	20.9 63	▲14.1 26
11月	▲4.2 166	5.2 107	▲17.6 59	52.5 139	11.9 67	130.5 72	91.4 185	38.0 87	192.8 97
12月	▲22.9 127	7.1 86	▲51.6 41	▲37.0 68	▲21.0 44	▲53.9 24	8.0 87	▲17.1 47	67.0 40
1月	12.8 93	11.5 58	15.1 35	16.3 68	24.8 44	3.3 24	14.4 59	18.9 37	7.6 22
2月	▲3.6 125	35.2 98	▲52.2 28	18.9 62	10.1 33	30.7 29	▲61.1 64	▲5.8 45	▲84.1 18
3月	▲0.1 156	▲8.0 95	15.2 61	1.7 88	▲1.2 52	6.2 36	▲18.9 84	▲13.8 55	▲27.2 28
3年度累計	0.7 1,896	3.6 1,208	▲4.0 688	9.6 1,098	7.5 643	12.6 455	2.5 1,176	8.9 711	▲5.9 465

(注)・住居用には、住居産業併用建築物を含む

・資料：国土交通省建築着工統計

(4) 全国調査からみた建設受注状況

建設工事受注動態統計調査（共通）

建設業法上の許可を有する全国約47万建設業者の令和3年度3月末累計における受注高総計は、対前年度と比べて、総計で4.5%増となった。

建設受注高：（共通）時系列表

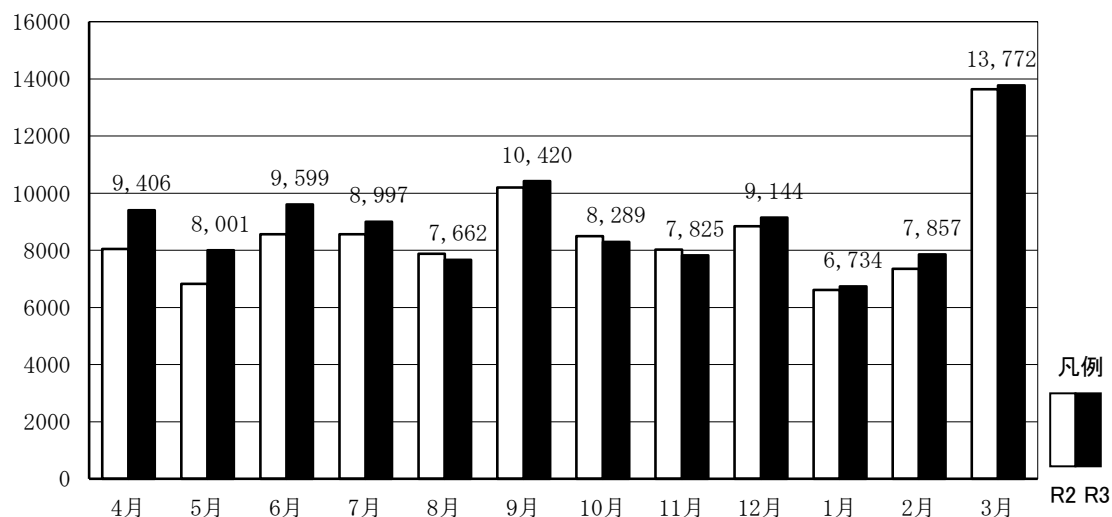
（単位：10億円、%）

区分 年月	総 計	前 年 同期比	元 請			下 請
			合計	民間等	公共機関	
2年度計	103,043	-	67,489	45,169	22,319	35,554
3年度 4月	9,406	17.0	5,023	3,619	1,403	4,383
5月	8,001	17.3	5,004	3,491	1,513	2,997
6月	9,599	12.1	6,543	4,312	2,231	3,056
7月	8,997	5.0	6,005	4,050	1,955	2,992
8月	7,662	▲2.8	5,058	3,427	1,631	2,603
9月	10,420	2.2	7,336	5,255	2,081	3,084
10月	8,289	▲2.5	5,195	3,436	1,760	3,094
11月	7,825	▲2.5	4,895	3,610	1,285	2,930
12月	9,144	3.4	5,829	4,448	1,380	3,315
1月	6,734	1.8	4,239	3,179	1,060	2,495
2月	7,857	6.9	5,111	3,859	1,252	2,745
3月	13,772	1.0	10,136	6,622	3,514	3,636
3年度累計	107,703	4.5	70,373	49,308	21,066	37,330

資料：国土交通省建設工事受注動態統計

建設受注高

（10億円）



建設工事受注動態統計調査（大手建設業者）

全国大手建設業者50社の令和3年度3月末累計における受注高は、対前年と比べて、公共が14.2%減、民間で8.2%増となり、総計では1.5%増となった。

建設受注高：（大手建設業者）時系列表

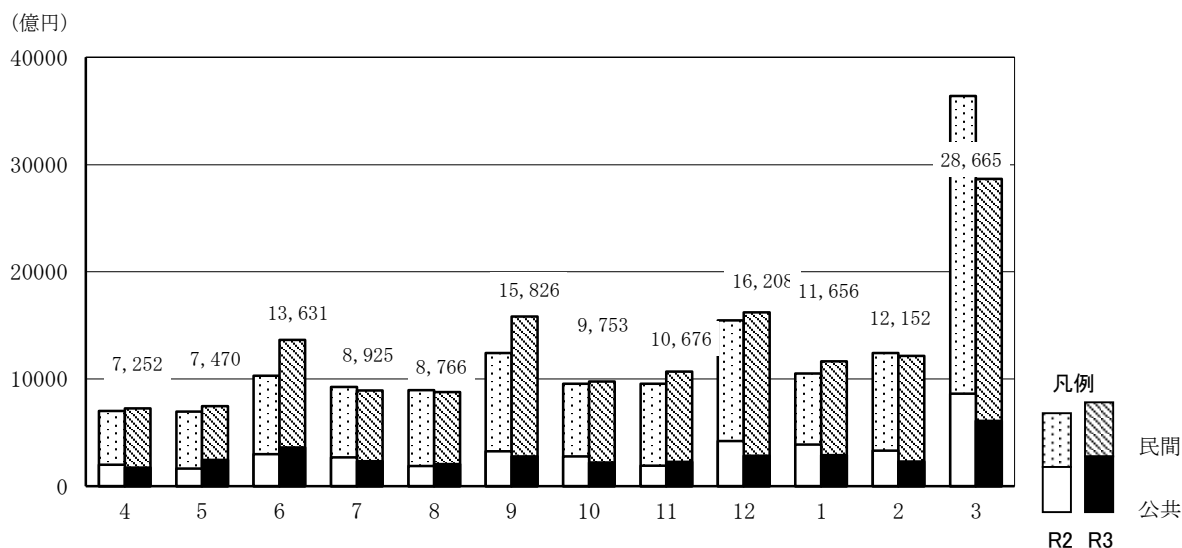
（単位：億円、%）

区分 年月	受 注 高						施 工 高		未消化工事高	
	総 計	前 年 同期比	公 共	前 年 同期比	民 間	前 年 同期比		前 年 同期比	(月末)	前 年 同期比
1年度計	149,283	▲5.9	30,142	▲3.2	106,114	▲8.7	145,291	▲2.7	2,108,476	3.8
2年度計	148,812	▲0.3	39,055	29.6	100,963	▲4.9	135,563	▲6.7	2,092,786	▲0.7
3年度 4月	7,252	3.3	1,711	▲14.2	4,965	12.0	8,931	7.8	188,230	6.2
5月	7,470	7.4	2,440	48.7	4,666	▲4.3	8,998	▲3.1	186,330	6.8
6月	13,631	32.3	3,611	21.5	9,020	34.1	12,869	2.3	187,713	9.0
7月	8,925	▲3.4	2,324	▲13.1	6,244	6.4	8,489	▲8.8	188,502	9.3
8月	8,766	▲2.0	2,059	9.6	6,304	▲4.7	9,408	▲5.0	187,949	9.4
9月	15,826	27.3	2,780	▲14.1	12,449	43.4	13,768	▲1.1	190,553	11.4
10月	9,753	2.1	2,202	▲20.1	7,135	11.3	8,975	0.2	190,874	11.3
11月	10,676	11.6	2,269	19.7	7,495	15.6	10,790	2.1	191,232	12.3
12月	16,208	4.8	2,841	▲32.2	12,569	20.1	15,433	8.0	192,900	12.3
1月	11,656	11.0	2,892	▲25.6	7,955	28.8	9,708	10.6	194,581	12.0
2月	12,152	▲2.3	2,280	▲30.8	9,464	15.6	11,606	6.5	193,576	10.9
3月	28,665	▲21.2	6,090	▲29.5	21,001	▲19.3	—	—	—	—
3年度累計	150,979	1.5	33,497	▲14.2	109,267	8.2	118,976	▲12.2	2,092,442	▲0.0

資料：国土交通省受注統計第1表

- ・大手建設業者（50社）を対象として、その元請工事および自家建設の受注高等を調査している全国調査である。
- ・総計は、公共と民間の他、駐留軍外国公館、小口工事、海外を含む。

建設受注高



(5) 新潟・富山・石川、3県内建設業の受注動向

新潟県

記事提供：(一社)新潟県建設業協会

令和3年度第4四半期まで(4～3月)における土木・建築の元請受注高状況は、累計(総計)では5,890億円で前年同期比349億円の減(5.6%減)〔公共が259億円の減(8.7%減)・民間は90億円の減(2.8%減)で推移〕となり、94.4%の受注となった。

第4四半期(1～3月)における土木・建築の元請受注高総計は、1,781億円で前年同期比28億円の増(1.6%増)〔公共69億円の減(7.0%減)・民間97億円の増(12.7%増)〕となり、公共は下回ったものの、民間は上回り、合計は前年同期を上回る受注となった。

県内の地区別での受注状況は、上越地区が地区合計で29億円の増(16.0%増)〔公共15.3%増・民間18.1%増〕、中越地区が地区合計で41億円の増(11.8%増)〔公共4.3%減・民間53.4%増〕、下越地区が地区合計で26億円の増(4.6%増)〔公共3.4%増・民間6.3%増〕、佐渡地区が地区合計で3億円の減(7.6%減)〔公共13.0%減・民間53.6%増〕となり、県内合計は佐渡地区で下回ったものの、上越・中越・下越地区で上回り、93億円の増(8.2%増)〔公共が16億円の増(2.2%増)・民間は76億円の増(19.7%増)で推移〕と前年同期を上回る結果となった。

一方、土木・建築別の元請受注状況では、土木の受注高総計は1,044億円で、前年同期比76億円の減(6.8%減)となった。うち、公共が837億円で79億円の減(8.7%減)・民間は207億円で4億円の増(1.9%増)となっている。

また、建築の受注高総計は737億円で、前年同期比104億円の増(16.4%増)となった。うち、公共が84億円で11億円の増(14.5%増)・民間は653億円で93億円の増(16.7%増)となっている。

この結果、今期は公共土木で下回ったものの、民間土木・公共建築・民間建築で上回り、全体として前年同期を上回る受注で推移した。

富山県

記事提供：(一社)富山県建設業協会

第4四半期(R4年1～3月)における土木・建築の元請受注高総計は397億円で前年同期から70億円増加した(21%増)。これを公共・民間別でみると、公共が274億円で36億円の増、民間が123億円で34億円の増(38%増)となっている。県外受注高は公共6億円(84%減)、民間は4億円(65%減)となっており、公共・民間ともに前年同時期を大きく下回った。

地区別の受注状況をみると、東部地区は、公共12%増・民間37%増となり、地区合計では19%増、西部地区では、公共77%増・民間89%増となり地区合計でも80%増となり、東部・西部地区ともに昨年同期を上回る結果となった。県内の土木・建築の元請受注合計額は、387

億円【公共 69 億円増（35%増）・民間 42 億円増（54%増）】で推移した。

土木・建築別の受注状況総計でみた場合、土木 268 億円で、前年同期比 17 億円の増（7%増）となった。うち、公共が 243 億円で 11 億円の増となり、民間は 25 億円で 6 億円の増といずれも増加している。建築では 129 億円で、前年同期比 52 億円の増（69%）となっている。うち、公共は 31 億円で 24 億円の増、民間が 98 億円で 28 億円増といずれも増加している。

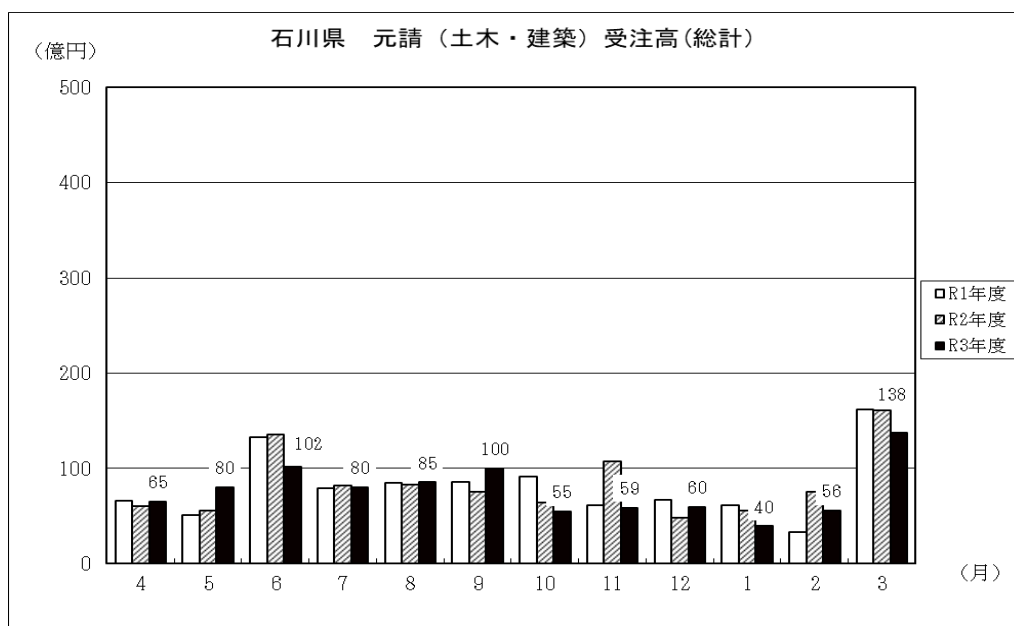
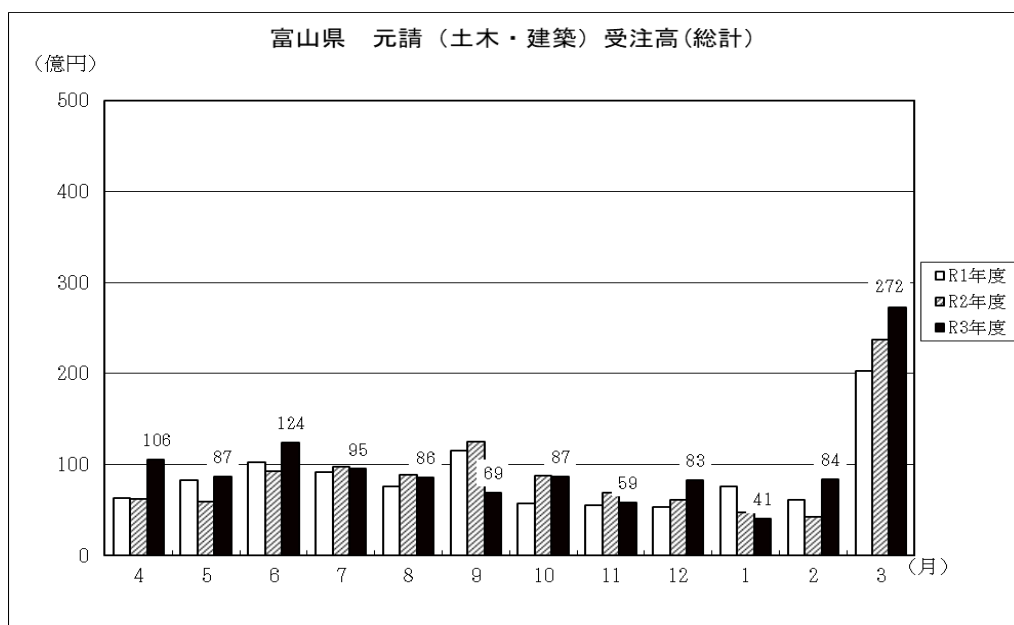
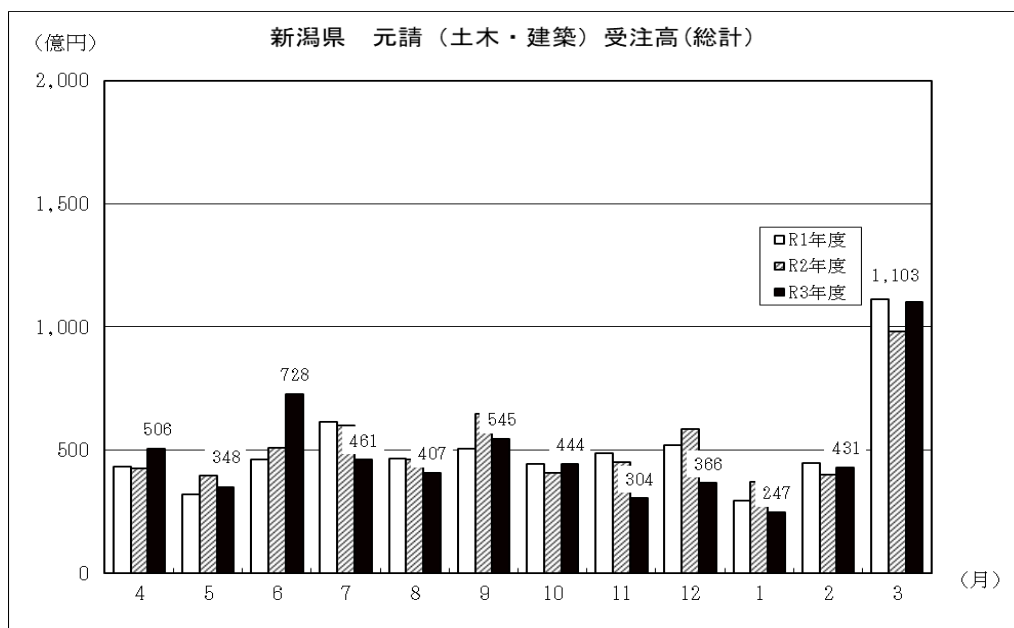
令和 3 年度（令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月）を通して見ると、土木・建築の元請受注高累計（総計）は、1,193 億円で、前年同期比 124 億円の増（12%増）となっている。これを公共・民間別で見ると、公共が 763 億円で 82 億円の増（12%増）、民間は 430 億円で 42 億円の増（11%増）となっており、公共・民間ともに増加している。

石川県

記事提供：（一社）石川県建設業協会

令和 3 年度第 4 四半期（1 月～3 月）における土木・建築の元請受注高総計は、233.5 億円で対前年度同期比 58.7 億円の減（20.1%減）となった。これを公共・民間で見ると、公共が 172.6 億円で対前年度同期比 38.1 億円の減（18.1%減）で、民間が 60.9 億円で対前年度同期比 20.6 億円の減（25.3%減）となった。また、土木・建築の工種別で見ると、土木の元請受注高総計は、153.6 億円で対前年度同期比 56.9 億円減（27.0%減）で、建築の元請受注高総計は、80.0 億円で対前年度同期比 1.8 億円減（2.2%減）となっており、受注高は土木・建築とも減少傾向となっている。更に、工種別に公共・民間別を見ると、土木では公共が対前年度同期比 40.2 億円減（21.5%減）、民間が 16.7 億円減（70.7%減）となり、建築では、公共が 2.1 億円増（8.9%増）、民間が 4.0 億円減（6.8%減）となっており、土木では公共・民間とも受注高が減となったが、建築では民間は増となっているが、公共は減となった。

令和 3 年度通期（4 月～3 月）における土木・建築の元請受注高状況は、総計が 922.0 億円で対前年度総計 1003.4 億円に比し、81.4 億円の減（8.1%減）で、前年度総計額より減少となった。これを公共・民間別で見ると、公共が 637.7 億円で、対前年度比 138.7 億円の減（17.9%減）、民間が 284.3 億円で、対前年度比 57.3 億円の増（25.2%増）となり、受注額は公共が減、民間が増となった。土木・建築の工種別で見ると、土木が 519.3 億円で対前年度通期の土木が 568.8 億円で 49.5 億円の減（8.7%減）、建築が 402.8 億円で対前年度通期の建築が 434.6 億円で 31.9 億円の減（7.3%減）となった。



新潟県

元請（土木・建築）合計受注高（１／２）

(単位：百万円，％)

	県内合計			上越			中越			下越			佐渡		
	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計
2年度合計	▲3 237,082	2 165,240	▲1 402,322	▲7 44,649	▲6 18,102	▲7 62,751	5 89,596	10 54,285	7 143,881	▲5 93,208	1 91,617	▲2 184,825	▲17 9,629	▲28 1,236	▲19 10,865
3年4月	101 14,478	37 21,776	57 36,254	195 2,312	▲21 2,032	30 4,344	98 7,414	68 9,428	80 16,842	71 4,535	30 9,995	40 14,530	1,176 217	334 321	491 538
3年5月	▲25 14,006	▲15 10,563	▲21 24,569	▲60 2,264	105 1,619	▲40 3,883	▲6 6,633	32 3,653	4 10,286	▲22 4,412	▲41 5,189	▲34 9,601	263 697	29 102	195 799
3年6月	5 25,843	61 21,773	25 47,616	▲23 3,763	169 3,464	17 7,227	21 11,900	9 6,099	17 17,999	▲7 8,531	84 12,158	31 20,689	132 1,649	▲26 52	118 1,701
3年7月	3 24,100	▲16 9,827	▲3 33,927	▲2 4,537	25 1,163	3 5,700	22 10,372	▲41 3,148	▲2 13,520	▲13 8,003	3 5,406	▲7 13,409	2 1,188	▲20 110	▲1 1,298
3年8月	▲24 16,388	2 13,573	▲14 29,961	▲32 2,668	▲22 1,399	▲29 4,067	▲34 6,008	▲6 4,722	▲24 10,730	▲15 6,482	14 7,251	▲2 13,733	61 1,230	51 201	59 1,431
3年9月	▲26 17,452	4 19,818	▲13 37,270	25 5,135	▲26 1,615	8 6,750	▲43 4,964	56 8,649	▲5 13,613	▲30 6,849	▲17 9,350	▲23 16,199	▲39 504	204 204	▲20 708
3年10月	▲24 14,522	19 14,273	▲7 28,795	▲26 2,734	▲20 1,323	▲24 4,057	▲21 6,245	53 6,743	6 12,988	▲22 5,221	5 6,094	▲10 11,315	▲56 322	▲28 113	▲51 435
3年11月	▲5 11,111	▲14 10,752	▲10 21,862	▲7 1,340	77 1,527	25 2,867	8 3,838	▲20 3,792	▲8 7,629	▲12 5,253	▲22 5,341	▲17 10,594	▲16 680	51 92	▲11 772
3年12月	▲14 11,321	▲50 7,967	▲34 19,288	25 2,183	▲20 1,369	3 3,552	▲57 2,712	▲48 2,987	▲53 5,699	▲2 4,304	▲59 3,471	▲39 7,775	185 2,122	3 140	157 2,262
4年1月	▲25 6,917	▲38 8,504	▲33 15,421	▲51 981	154 1,469	▲4 2,450	▲21 2,864	▲0 2,697	▲13 5,561	0 2,875	▲60 4,196	▲47 7,071	▲74 197	87 142	▲60 339
4年2月	22 15,725	▲1 10,992	11 26,717	51 3,068	28 1,547	42 4,615	56 4,743	50 3,422	54 8,165	5 7,347	▲20 5,995	▲8 13,342	▲32 567	▲81 28	▲39 595
4年3月	2 53,201	94 26,820	21 80,021	21 11,818	▲18 2,103	13 13,921	▲11 16,111	87 8,592	9 24,703	3 22,849	141 15,802	35 38,651	17 2,423	244 323	27 2,746
R4. 1～3	75,843	46,316	122,159	15,867	5,119	20,986	23,718	14,711	38,429	33,071	25,993	59,064	3,187	493	3,680
R3. 1～3	74,202	38,707	112,909	13,762	4,336	18,098	24,778	9,589	34,367	31,999	24,461	56,460	3,663	321	3,984
3年度累計	▲5 225,064	7 176,638	▲0 401,702	▲4 42,803	14 20,630	1 63,433	▲6 83,804	18 63,932	3 147,736	▲7 86,661	▲1 90,248	▲4 176,909	23 11,796	48 1,828	25 13,624

(注) 上段は前年同期比

(新潟県建設業協会の受注調査による)

新潟県

元請（土木・建築）合計受注高（２／２）

(単位：百万円，％)

	県内合計			県外			総計		
	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計
2年度合計	▲3 237,082	2 165,240	▲1 402,322	8 60,988	8 160,590	8 221,578	▲1 298,070	5 325,830	2 623,900
3年4月	101 14,478	37 21,776	57 36,254	▲53 2,801	▲14 11,535	▲26 14,336	31 17,279	13 33,311	19 50,594
3年5月	▲25 14,006	▲15 10,563	▲21 24,569	▲39 736	28 9,476	19 10,212	▲26 14,742	1 20,039	▲12 34,781
3年6月	5 25,843	61 21,773	25 47,616	88 4,048	100 21,140	98 25,188	12 29,891	78 42,913	43 72,804
3年7月	3 24,100	▲16 9,827	▲3 33,927	▲27 2,878	▲51 9,303	▲1 12,181	▲41 26,978	▲23 19,130	▲3 46,108
3年8月	▲24 16,388	2 13,573	▲14 29,961	36 3,142	▲18 7,559	▲7 10,701	▲18 19,530	▲6 21,132	▲12 40,662
3年9月	▲26 17,452	4 19,818	▲13 37,270	▲50 4,041	▲6 13,189	▲22 17,230	▲32 21,493	▲0 33,007	▲16 54,500
3年10月	▲24 14,522	19 14,273	▲7 28,795	60 6,924	62 8,705	61 15,629	▲8 21,446	32 22,978	9 44,424
3年11月	▲5 11,111	▲14 10,752	▲10 21,862	55 2,871	▲70 5,698	▲59 8,569	3 13,982	▲48 16,450	▲33 30,431
3年12月	▲14 11,321	▲50 7,967	▲34 19,288	▲47 3,378	▲40 13,925	▲25 17,303	▲41 14,699	▲44 21,892	▲38 36,591
4年1月	▲25 6,917	▲38 8,504	▲33 15,421	▲42 2,580	▲30 6,740	▲34 9,320	▲31 9,497	▲35 15,244	▲33 24,741
4年2月	22 15,725	▲1 10,992	11 26,717	▲57 4,151	97 12,224	2 16,375	▲12 19,876	34 23,216	8 43,092
4年3月	2 53,201	94 26,820	21 80,021	▲10 9,524	▲5 20,720	▲6 30,244	0 62,725	34 47,540	12 110,265
R4. 1～3	75,843	46,316	122,159	16,255	39,684	55,939	92,098	86,000	178,098
R3. 1～3	74,202	38,707	112,909	24,777	37,576	62,353	98,979	76,283	175,262
3年度累計	▲5 225,064	7 176,638	▲0 401,702	▲23 47,074	▲13 140,214	▲15 187,288	▲9 272,138	▲3 316,852	▲6 588,989

(注) 上段は前年同期比

(新潟県建設業協会の受注調査による)

新潟県

土木・建築・元請・下請合計受注高（１／２）

(単位：百万円，％)

	県内合計			上越			中越			下越			佐渡		
	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計
2年度合計	▲2 272,696	▲1 201,575	▲1 474,271	▲9 51,096	▲13 25,740	▲10 76,836	7 105,275	10 68,202	8 173,477	▲5 104,616	▲0 105,817	▲3 210,433	▲15 11,709	▲21 1,816	▲16 13,525
3年4月	30 18,660	46 27,510	39 46,170	124 3,594	13 3,498	51 7,092	7 8,614	70 11,497	36 20,111	39 5,738	37 12,161	38 17,899	32 714	247 354	66 1,068
3年5月	▲21 17,117	▲12 14,082	▲17 31,199	▲54 2,988	41 2,331	▲35 5,319	▲4 7,722	13 4,864	2 12,586	▲18 5,459	▲33 6,673	▲27 12,132	121 948	143 214	125 1,162
3年6月	7 29,091	40 24,513	20 53,604	▲20 4,384	78 3,872	8 8,256	24 13,109	6 7,354	17 20,463	▲4 9,778	62 13,198	25 22,976	122 1,820	▲69 89	73 1,909
3年7月	5 27,513	▲11 12,883	▲1 40,396	0 5,266	27 2,491	7 7,757	21 11,808	▲37 4,155	▲3 15,963	▲11 8,867	5 5,998	▲5 14,865	27 1,572	27 239	27 1,811
3年8月	▲21 18,708	▲0 15,798	▲13 34,506	▲25 3,324	▲22 1,777	▲24 5,101	▲35 6,538	▲6 5,667	▲24 12,205	▲10 7,561	8 7,961	▲2 15,522	58 1,285	177 393	76 1,678
3年9月	▲23 20,689	▲2 22,559	▲14 43,248	24 5,777	▲14 2,446	10 8,223	▲39 6,248	42 9,772	▲6 16,020	▲28 7,984	▲24 10,071	▲26 18,055	▲25 680	197 270	▲5 950
3年10月	▲24 17,501	28 20,025	▲3 37,526	▲30 3,127	▲5 1,989	▲22 5,116	▲19 7,678	95 10,799	23 18,477	▲23 6,274	▲10 7,030	▲17 13,304	▲57 422	14 207	▲46 629
3年11月	▲6 13,883	8 16,467	1 30,349	▲1 1,821	26 1,838	11 3,659	▲4 4,756	46 8,434	23 13,189	▲9 6,397	▲24 6,010	▲17 12,407	▲7 909	57 185	0 1,094
3年12月	▲15 13,100	▲41 10,728	▲29 23,828	23 2,643	▲15 1,791	4 4,434	▲58 3,071	▲25 4,892	▲43 7,963	3 5,210	▲58 3,891	▲36 9,101	179 2,176	▲9 154	146 2,330
4年1月	▲25 8,005	▲30 10,964	▲28 18,969	▲48 1,123	128 1,936	2 3,059	▲26 3,212	4 3,877	▲12 7,089	6 3,442	▲55 5,000	▲41 8,442	▲75 228	86 151	▲62 379
4年2月	20 16,732	8 15,221	14 31,953	▲9 3,211	20 1,984	42 5,195	39 4,986	40 4,536	5 9,522	3 7,791	4 8,645	▲16 16,436	▲77 744	▲30 56	800
4年3月	0 54,729	80 30,853	19 85,582	18 12,258	▲9 2,779	12 15,037	▲12 16,475	67 9,809	7 26,284	2 23,392	123 17,933	33 41,325	7 2,604	163 332	15 2,936
R4. 1～3	79,466	57,038	136,504	16,592	6,699	23,291	24,673	18,222	42,895	34,625	31,578	66,203	3,576	539	4,115
R3. 1～3	79,225	46,950	126,175	14,694	6,101	20,795	26,588	12,886	39,474	33,720	27,511	61,231	4,223	452	4,675
3年度累計	▲6 255,728	10 221,603	1 477,331	▲3 49,516	12 28,732	2 78,248	▲11 94,217	26 85,656	4 179,873	▲6 97,893	▲1 104,571	▲4 202,464	20 14,102	46 2,644	24 16,746

(注) 上段は前年同期比

(新潟県建設業協会の受注調査による)

新潟県

土木・建築・元請・下請合計受注高（２／２）

(単位：百万円，％)

	県内合計			県外			総計		
	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計
2年度合計	▲2 272,696	▲1 201,575	▲1 474,271	6 77,319	1 174,235	3 251,554	▲0 350,015	1 375,810	0 725,825
3年4月	30 18,660	46 27,510	39 46,170	▲53 3,567	▲13 12,396	▲27 15,963	2 22,227	20 39,906	13 62,133
3年5月	▲21 17,117	▲12 14,082	▲17 31,199	▲14 2,146	37 10,658	24 12,804	▲20 19,263	4 24,740	▲8 44,003
3年6月	7 29,091	40 24,513	20 53,604	36 4,744	89 21,821	77 26,565	10 33,835	59 46,334	34 80,169
3年7月	5 27,513	▲11 12,883	▲1 40,396	▲7 4,368	▲55 9,926	▲47 14,294	3 31,881	▲38 22,809	▲19 54,690
3年8月	▲21 18,708	▲0 15,798	▲13 34,506	20 4,076	▲14 8,681	▲5 12,757	▲16 22,784	▲6 24,479	▲11 47,263
3年9月	▲23 20,689	▲2 22,559	▲14 43,248	▲49 5,137	1 15,927	▲18 21,064	▲30 25,826	▲1 38,486	▲15 64,312
3年10月	▲24 17,501	28 20,025	▲3 37,526	36 8,243	41 9,698	39 17,941	▲12 25,744	32 29,723	7 55,467
3年11月	▲6 13,883	8 16,467	1 30,349	10 4,080	▲66 6,490	▲54 10,570	▲3 17,963	▲34 22,957	▲23 40,919
3年12月	▲15 13,100	▲41 10,728	▲29 23,828	▲30 5,208	▲45 14,589	▲42 19,797	▲20 18,308	▲43 25,317	▲35 43,625
4年1月	▲25 8,005	▲30 10,964	▲28 18,969	▲31 3,581	▲30 7,405	▲30 10,986	▲27 11,586	▲30 18,369	▲29 29,955
4年2月	20 16,732	8 15,221	14 31,953	▲53 5,223	85 12,711	▲0 17,934	▲12 21,955	33 27,932	8 49,887
4年3月	0 54,729	80 30,853	19 85,582	▲15 10,357	2 23,004	▲4 33,361	▲3 65,086	36 53,857	12 118,943
R4. 1～3	79,466	57,038	136,504	19,161	43,120	62,281	98,627	100,158	198,785
R3. 1～3	79,225	46,950	126,175	28,479	39,994	68,473	107,704	86,944	194,648
3年度累計	▲6 255,728	10 221,603	1 477,331	▲21 60,730	▲12 153,306	▲15 214,036	▲10 316,458	▲0 374,909	▲5 691,367

(注) 上段は前年同期比

(新潟県建設業協会の受注調査による)

新潟県

土木・元請受注高（１／２）

(単位：百万円，％)

	県内合計			上越			中越			下越			佐渡		
	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計
2年度合計	▲1 203,935	8 39,000	1 242,935	▲6 40,668	8 5,359	▲5 46,027	8 75,006	2 14,354	7 89,360	▲4 79,871	14 19,027	▲1 98,898	▲12 8,390	▲2 260	▲12 8,650
3年4月	56 10,425	32 7,136	45 17,561	188 2,213	▲30 800	57 3,013	18 4,110	▲14 1,869	6 5,979	60 3,886	119 4,454	86 8,340	1,562 216	▲61 13	398 229
3年5月	▲30 10,519	20 2,463	▲24 12,982	▲62 2,039	112 469	▲55 2,508	8 5,039	▲17 839	3 5,878	▲32 3,269	35 1,112	▲22 4,381	8 172	378 43	27 215
3年6月	6 18,552	1 3,275	6 21,827	▲2 2,987	52 684	5 3,671	2 8,172	▲12 1,161	0 9,333	11 6,526	▲3 1,416	9 7,942	62 867	▲18 14	60 881
3年7月	1 20,545	▲5 2,735	▲0 23,280	▲7 4,052	86 410	▲2 4,462	28 9,205	▲18 1,132	21 10,337	▲21 6,213	▲7 1,158	▲19 7,371	0 1,075	35 35	1 1,110
3年8月	▲23 14,014	51 2,708	▲17 16,722	▲33 2,206	85 353	▲26 2,559	▲37 5,317	9 965	▲32 6,282	▲8 5,425	93 1,357	2 6,782	61 1,066	94 33	62 1,099
3年9月	▲27 15,543	▲37 2,989	▲29 18,532	17 4,709	▲30 630	9 5,339	▲49 4,269	▲25 1,237	▲45 5,506	▲26 6,095	▲49 1,107	▲31 7,202	▲31 470	36 15	▲30 485
3年10月	▲24 12,507	24 2,964	▲18 15,471	▲29 2,477	▲27 296	▲29 2,773	▲32 4,943	45 1,414	▲23 6,357	▲5 4,848	26 1,222	▲0 6,070	▲55 239	▲16 32	▲53 271
3年11月	▲3 9,810	40 2,951	5 12,761	▲16 1,130	186 558	9 1,688	10 3,127	30 922	14 4,049	▲4 4,903	24 1,463	1 6,366	▲16 650	▲53 8	▲17 658
3年12月	▲18 8,209	▲28 2,135	▲20 10,344	13 1,871	84 760	27 2,631	▲30 2,488	▲62 358	▲37 2,846	▲15 3,560	▲35 1,016	▲20 4,576	▲54 290	▲97 1	▲56 291
4年1月	▲22 6,602	▲52 2,534	▲33 9,136	▲46 967	4 202	▲41 1,169	▲18 2,746	21 1,098	▲10 3,844	3 2,707	▲70 1,222	▲42 3,929	▲76 182	9 12	▲74 194
4年2月	8 13,159	13 2,875	9 16,034	54 3,018	▲43 371	29 3,389	44 3,952	33 1,091	42 5,043	▲16 5,629	33 1,407	▲9 7,036	▲28 560	▲63 6	▲29 566
4年3月	1 48,262	53 5,612	5 53,874	▲11 8,588	69 626	▲8 9,214	2 15,519	90 2,998	10 18,517	3 21,740	16 1,948	4 23,688	34 2,415	18 40	34 2,455
R4. 1～3	68,023	11,021	79,044	12,573	1,199	13,772	22,217	5,187	27,404	30,076	4,577	34,653	3,157	58	3,215
R3. 1～3	68,370	11,436	79,806	13,359	1,216	14,575	21,294	3,302	24,596	30,391	6,857	37,248	3,326	61	3,387
3年度累計	▲8 188,147	4 40,377	▲6 228,524	▲11 36,257	15 6,159	▲8 42,416	▲8 68,887	5 15,084	▲6 83,971	▲6 74,801	▲1 18,882	▲5 93,683	▲2 8,202	▲3 252	▲2 8,454

(注) 上段は前年同期比

(新潟県建設業協会の受注調査による)

新潟県

土木・元請受注高（２／２）

(単位：百万円，％)

	県内合計			県外			総計		
	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計
2年度合計	▲1 203,935	8 39,000	1 242,935	12 56,532	2 33,332	8 89,864	2 260,467	5 72,332	3 332,799
3年4月	56 10,425	32 7,136	45 17,561	▲39 2,337	173 4,945	29 7,282	21 12,762	68 12,081	40 24,843
3年5月	▲30 10,519	20 2,463	▲24 12,982	▲45 667	▲15 1,947	▲26 2,614	▲31 11,186	1 4,410	▲24 15,596
3年6月	6 18,552	1 3,275	6 21,827	73 3,556	23 2,581	48 6,137	13 22,108	10 5,856	13 27,964
3年7月	1 20,545	▲5 2,735	▲0 23,280	▲34 2,608	▲38 1,504	▲35 4,112	▲5 23,153	▲20 4,239	▲8 27,392
3年8月	▲23 14,014	51 2,708	▲17 16,722	32 2,965	▲39 3,402	▲19 6,367	▲17 16,979	▲17 6,110	▲17 23,089
3年9月	▲27 15,543	▲37 2,989	▲29 18,532	▲60 2,982	3 2,249	▲46 5,231	▲35 18,525	▲24 5,238	▲33 23,763
3年10月	▲24 12,507	24 2,964	▲18 15,471	56 6,755	79 3,564	64 10,319	▲7 19,262	49 6,528	3 25,790
3年11月	▲3 9,810	40 2,951	5 12,761	41 2,581	▲14 2,091	10 4,672	4 12,391	11 5,042	6 17,433
3年12月	▲18 8,209	▲28 2,135	▲20 10,344	▲50 3,157	▲87 490	▲63 3,647	▲30 11,366	▲60 2,625	▲39 13,991
4年1月	▲22 6,602	▲52 2,534	▲33 9,136	▲50 2,220	33 2,485	▲25 4,705	▲32 8,822	▲29 5,019	▲31 13,841
4年2月	8 13,159	13 2,875	9 16,034	▲58 4,126	▲21 1,536	▲52 5,662	▲21 17,285	▲2 4,411	▲18 21,696
4年3月	1 48,262	53 5,612	5 53,874	3 9,375	12 5,657	6 15,032	1 57,637	29 11,269	5 68,906
R4. 1～3	68,023	11,021	79,044	15,721	9,678	25,399	83,744	20,699	104,443
R3. 1～3	68,370	11,436	79,806	23,316	8,883	32,199	91,686	20,319	112,005
3年度累計	▲8 188,147	4 40,377	▲6 228,524	▲23 43,329	▲3 32,451	▲16 75,780	▲11 231,476	1 72,828	▲9 304,304

(注) 上段は前年同期比

(新潟県建設業協会の受注調査による)

新潟県

建築・元請受注高（１／２）

(単位：百万円，％)

	県内合計			上越			中越			下越			佐渡		
	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計
2年度合計	▲13 33,147	1 126,240	▲3 159,387	▲18 3,981	▲10 12,743	▲12 16,724	▲9 14,590	13 39,931	6 54,521	▲12 13,337	▲2 72,590	▲4 85,927	▲42 1,239	▲33 976	▲38 2,215
3年4月	690 4,053	39 14,640	69 18,693	519 99	▲13 1,232	▲7 1,331	1,088 3,304	121 7,559	193 10,863	202 649	▲2 5,541	5 6,190	▲75 1	651 308	587 309
3年5月	▲5 3,487	▲22 8,100	▲18 11,587	▲38 225	103 1,150	48 1,375	▲34 1,594	60 2,814	6 4,408	34 1,143	▲49 4,077	▲41 5,220	1,541 525	▲16 59	473 584
3年6月	1 7,291	80 18,498	47 25,789	▲58 776	232 2,780	32 3,556	103 3,728	16 4,938	42 8,666	▲40 2,005	109 10,742	50 12,747	344 782	▲28 38	258 820
3年7月	18 3,555	▲19 7,092	▲10 10,647	78 485	6 753	26 1,238	▲10 1,167	▲48 2,016	▲39 3,183	33 1,790	6 4,248	13 6,038	15 113	▲33 75	▲10 188
3年8月	▲25 2,374	▲6 10,865	▲10 13,239	▲28 462	▲35 1,046	▲33 1,508	▲7 691	▲10 3,757	▲9 4,448	▲38 1,057	4 5,894	▲6 6,951	61 164	45 168	52 332
3年9月	▲17 1,909	17 16,829	13 18,738	384 426	▲22 985	4 1,411	66 695	90 7,412	87 8,107	▲54 754	▲9 8,243	▲16 8,997	▲76 34	238 189	12 223
3年10月	▲23 2,015	17 11,309	9 13,324	55 257	▲18 1,027	▲9 1,284	106 1,302	56 5,329	63 6,631	▲77 373	0 4,872	▲19 5,245	▲58 83	▲32 81	▲48 164
3年11月	▲21 1,301	▲25 7,801	▲24 9,101	136 210	45 969	56 1,179	1 711	▲28 2,870	▲24 3,580	▲57 350	▲32 3,878	▲35 4,228	▲17 30	91 84	43 114
3年12月	▲2 3,112	▲55 5,832	▲45 8,944	276 312	▲53 609	▲33 921	▲92 224	▲45 2,629	▲62 2,853	278 744	▲64 2,455	▲55 3,199	1,521 1,832	32 139	804 1,971
4年1月	▲59 315	▲30 5,970	▲33 6,285	▲93 14	229 1,267	116 1,281	▲60 118	▲11 1,599	▲18 1,717	▲31 168	▲53 2,974	▲52 3,142	▲12 15	100 130	77 145
4年2月	253 2,566	▲5 8,117	15 10,683	▲28 50	112 1,176	97 1,226	168 791	60 2,331	78 3,122	445 1,718	▲28 4,588	▲6 6,306	▲85 7	▲84 22	▲84 29
4年3月	14 4,939	109 21,208	80 26,147	2,463 3,230	▲32 1,477	104 4,707	▲80 592	85 5,594	5 6,186	6 1,109	183 13,854	152 14,963	▲97 8	372 283	▲12 291
R4. 1～3	7,820	35,295	43,115	3,294	3,920	7,214	1,501	9,524	11,025	2,995	21,416	24,411	30	435	465
R3. 1～3	5,832	27,271	33,103	403	3,120	3,523	3,484	6,287	9,771	1,608	17,604	19,212	337	260	597
3年度累計	11 36,917	8 136,261	9 173,178	64 6,546	14 14,471	26 21,017	2 14,917	22 48,848	17 63,765	▲11 11,860	▲2 71,366	▲3 83,226	190 3,594	61 1,576	133 5,170

(注) 上段は前年同期比

(新潟県建設業協会の受注調査による)

新潟県

建築・元請受注高（２／２）

(単位：百万円，％)

	県内合計			県外			総計		
	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計
2年度合計	▲13 33,147	1 126,240	▲3 159,387	▲28 4,456	9 127,258	7 131,714	▲15 37,603	5 253,498	2 291,101
3年4月	690 4,053	39 14,640	69 18,693	▲78 464	▲43 6,590	▲49 7,054	70 4,517	▲4 21,230	4 25,747
3年5月	▲5 3,487	▲22 8,100	▲18 11,587	— 69	48 7,529	49 7,598	▲3 3,556	1 15,629	0 19,185
3年6月	1 7,291	80 18,498	47 25,789	418 492	119 18,559	122 19,051	7 7,783	98 37,057	72 44,840
3年7月	18 3,555	▲19 7,092	▲10 10,647	26,900 270	▲58 7,799	▲56 8,069	27 3,825	▲45 14,891	▲38 18,716
3年8月	▲25 2,374	▲6 10,865	▲10 13,239	133 177	15 4,157	18 4,334	▲22 2,551	▲1 15,022	▲5 17,573
3年9月	▲17 1,909	17 16,829	13 18,738	73 1,059	▲7 10,940	▲3 11,999	2 2,968	6 27,769	6 30,737
3年10月	▲23 2,015	17 11,309	9 13,324	— 169	52 5,141	57 5,310	▲17 2,184	26 16,450	19 18,634
3年11月	▲21 1,301	▲25 7,801	▲24 9,101	936 290	▲78 3,607	▲77 3,897	▲5 1,591	▲58 11,408	▲55 12,998
3年12月	▲2 3,112	▲55 5,832	▲45 8,944	514 221	▲31 13,435	▲30 13,656	4 3,333	▲41 19,267	▲37 22,600
4年1月	▲59 315	▲30 5,970	▲33 6,285	2,669 360	▲45 4,255	▲40 4,615	▲13 675	▲37 10,225	▲36 10,900
4年2月	253 2,566	▲5 8,117	15 10,683	92 25	151 10,688	151 10,713	250 2,591	47 18,805	58 21,396
4年3月	14 4,939	109 21,208	80 26,147	▲90 149	▲10 15,063	▲16 15,212	▲12 5,088	35 36,271	27 41,359
R4. 1～3	7,820	35,295	43,115	534	30,006	30,540	8,354	65,301	73,655
R3. 1～3	5,832	27,271	33,103	1,461	28,693	30,154	7,293	55,964	63,257
3年度累計	11 36,917	8 136,261	9 173,178	▲16 3,745	▲15 107,763	▲15 111,508	8 40,662	▲4 244,024	▲2 284,685

(注) 上段は前年同期比

(新潟県建設業協会の受注調査による)

富山県

元請（土木・建築）合計受注高

(単位：百万円、%)

	総計			東 部			西 部			県 内 合 計			県 外		
	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計
2年度合計	68,123	38,828	106,951	41,422	21,337	62,759	22,018	14,147	36,165	63,440	35,484	98,924	4,683	3,344	8,027
3年4月	5,254	5,323	10,577	3,597	3,169	6,766	1,634	2,016	3,650	5,231	5,185	10,416	23	138	161
3年5月	4,597	4,086	8,683	2,924	1,862	4,786	1,636	1,837	3,473	4,560	3,699	8,259	37	387	424
3年6月	8,111	4,319	12,430	4,339	2,807	7,146	2,966	1,134	4,100	7,305	3,941	11,246	806	378	1,184
3年7月	5,839	3,677	9,516	2,979	2,072	5,051	2,861	1,409	4,270	5,840	3,481	9,321	1	196	195
3年8月	5,762	2,820	8,582	3,170	1,315	4,485	1,753	1,367	3,120	4,923	2,682	7,605	839	138	977
3年9月	5,683	1,256	6,939	3,824	817	4,641	1,818	351	2,169	5,642	1,168	6,810	41	88	129
3年10月	5,356	3,355	8,711	2,755	1,391	4,146	2,306	1,891	4,197	5,061	3,282	8,343	295	73	368
3年11月	3,614	2,238	5,852	2,271	1,384	3,655	1,213	398	1,611	3,484	1,782	5,266	130	456	586
3年12月	4,675	3,643	8,318	2,760	1,004	3,764	1,372	2,277	3,649	4,132	3,281	7,413	543	362	905
4年1月	2,560	1,498	4,058	1,172	616	1,788	1,388	670	2,058	2,560	1,286	3,846	0	212	212
4年2月	4,723	3,680	8,403	2,772	3,176	5,948	1,640	430	2,070	4,412	3,606	8,018	311	74	385
4年3月	20,107	7,133	27,240	10,588	3,257	13,845	9,216	3,748	12,964	19,804	7,005	26,809	303	128	431
R4. 1～3	27,390	12,311	39,701	14,532	7,049	21,581	12,244	4,848	17,092	26,776	11,897	38,673	614	414	1,028
R3. 1～3	23,837	8,909	32,746	12,986	5,163	18,149	6,908	2,564	9,472	19,894	7,727	27,621	3,943	1,182	5,125
3年度累計	76,281	43,028	119,309	43,151	22,870	66,021	29,803	17,528	47,331	72,954	40,398	113,352	3,327	2,630	5,957

(注) 上段は前年同期比

(富山県建設業協会の受注調査による)

富山県

土木・建築・元請・下請合計受注高

(単位：百万円、%)

	総計			東 部			西 部			県 内 合 計			県 外		
	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計
2年度合計	74,339	44,856	119,195	43,369	23,821	67,190	23,317	16,239	39,556	66,686	40,060	106,746	7,653	4,796	12,449
3年4月	5,501	6,030	11,531	3,744	3,692	7,436	1,701	2,149	3,850	5,445	5,841	11,286	56	189	245
3年5月	4,865	4,576	9,441	2,996	2,165	5,161	1,693	1,895	3,588	4,689	4,060	8,749	176	516	692
3年6月	9,789	6,105	15,894	4,565	3,084	7,649	3,070	1,252	4,322	7,635	4,336	11,971	2,154	1,769	3,923
3年7月	6,324	4,083	10,407	3,198	2,259	5,457	3,117	1,550	4,667	6,315	3,809	10,124	9	274	283
3年8月	6,252	3,175	9,427	3,231	1,486	4,717	2,002	1,398	3,400	5,233	2,884	8,117	1,019	291	1,310
3年9月	5,961	1,745	7,706	4,005	1,101	5,106	1,896	531	2,427	5,901	1,632	7,533	60	113	173
3年10月	5,773	4,084	9,857	2,986	1,592	4,578	2,390	2,036	4,426	5,376	3,628	9,004	397	456	853
3年11月	3,932	2,595	6,527	2,452	1,551	4,003	1,243	455	1,698	3,695	2,006	5,701	237	589	826
3年12月	4,992	3,962	8,954	2,929	1,095	4,024	1,393	2,408	3,801	4,322	3,503	7,825	670	459	1,129
4年1月	2,697	3,167	5,864	1,254	2,037	3,291	1,424	722	2,146	2,678	2,759	5,437	19	408	427
4年2月	4,971	4,022	8,993	2,951	3,326	6,277	1,666	582	2,248	4,617	3,908	8,525	354	114	468
4年3月	21,021	9,519	30,540	10,671	5,506	16,177	9,883	3,811	13,694	20,554	9,317	29,871	467	202	669
R4. 1～3	28,689	16,708	45,397	14,876	10,869	25,745	12,973	5,115	18,088	27,849	15,984	43,833	840	724	1,564
R3. 1～3	24,996	10,007	35,003	13,442	5,663	19,105	7,117	2,921	10,038	20,559	8,584	29,143	4,437	1,423	5,860
3年度累計	82,078	53,063	135,141	44,982	28,894	73,876	31,478	18,789	50,267	76,460	47,683	124,143	5,618	5,380	10,998

(注) 上段は前年同期比

(富山県建設業協会の受注調査による)

富山県

土木・元請受注高

(単位：百万円、%)

	総計			東 部			西 部			県 内 合 計			県 外		
	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計
2年度合計	14 58,153	28 6,588	16 64,741	18 33,636	6 3,313	17 36,949	4 19,979	48 2,720	8 22,699	13 53,615	22 6,033	13 59,648	39 4,538	191 555	47 5,093
3年4月	42 3,816	157 796	53 4,612	43 2,460	235 659	63 3,119	46 1,333	▲3 110	41 1,443	44 3,793	148 769	55 4,562	▲66 23	— 27	▲25 50
3年5月	72 4,063	▲40 763	33 4,826	68 2,405	▲3 634	45 3,039	132 1,621	▲35 118	98 1,739	89 4,026	▲10 752	61 4,778	▲83 37	▲97 11	▲93 48
3年6月	75 5,976	18 520	69 6,496	96 3,188	▲39 94	85 3,282	11 1,982	▲46 145	3 2,127	51 5,170	▲43 239	41 5,409	— 806	1,238 281	5,076 1,087
3年7月	▲18 4,058	172 1,179	▲3 5,237	▲29 2,093	233 763	▲10 2,856	▲2 1,966	98 393	7 2,359	▲18 4,059	171 1,156	▲3 5,215	▲125 ▲1	229 23	100 22
3年8月	4 4,764	42 615	7 5,379	▲15 2,202	9 269	▲13 2,471	▲14 1,719	172 291	▲5 2,010	▲14 3,921	59 560	▲9 4,481	84,200 843	▲32 55	995 898
3年9月	▲41 4,720	▲60 256	▲42 4,976	▲40 2,969	▲62 147	▲42 3,116	▲40 1,711	▲60 99	▲42 1,810	▲40 4,680	▲61 246	▲42 4,926	▲73 40	100 10	▲68 50
3年10月	35 4,967	▲8 536	29 5,503	▲2 2,446	▲3 179	▲2 2,625	113 2,226	▲14 337	79 2,563	32 4,672	▲10 516	26 5,188	92 295	186 20	96 315
3年11月	46 3,040	169 476	56 3,516	100 1,921	52 150	96 2,071	▲2 1,108	40 108	1 1,216	45 3,029	47 258	45 3,287	▲222 11	21,700 218	▲2,963 229
3年12月	19 3,839	310 1,627	51 5,466	▲8 2,082	▲24 81	▲9 2,163	36 1,214	436 1,545	133 2,759	4 3,296	313 1,626	38 4,922	654 543	▲67 1	625 544
4年1月	▲32 1,871	52 255	▲28 2,126	5 639	796 215	35 854	88 1,232	▲81 27	57 1,259	48 1,871	44 242	48 2,113	▲100 0	— 13	▲99 13
4年2月	62 3,906	▲12 513	47 4,419	90 2,363	309 429	107 2,792	61 1,232	▲86 65	5 1,297	79 3,595	▲15 494	58 4,089	▲24 311	1,800 19	▲19 330
4年3月	3 18,521	47 1,705	6 20,226	▲10 9,775	25 1,152	▲7 10,927	62 8,443	136 548	65 8,991	14 18,218	47 1,700	16 19,918	▲85 303	150 5	▲84 308
R4. 1～3	24,298	2,473	26,771	12,777	1,796	14,573	10,907	640	11,547	23,684	2,436	26,120	614	37	651
R3. 1～3	23,171	1,908	25,079	12,667	1,054	13,721	6,629	851	7,480	19,296	1,905	21,201	3,875	3	3,878
3年度累計	9 63,541	40 9,241	12 72,782	3 34,543	44 4,772	6 39,315	29 25,787	39 3,786	30 29,573	13 60,330	42 8,558	15 68,888	▲29 3,211	23 683	▲24 3,894

(注) 上段は前年同期比

(富山県建設業協会の受注調査による)

富山県

建築・元請受注高

(単位：百万円、%)

	総計			東 部			西 部			県 内 合 計			県 外		
	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計
2年度合計	▲32 9,970	▲2 32,240	▲11 42,210	▲6 7,786	27 18,024	14 25,810	▲54 2,039	▲33 11,427	▲37 13,466	▲23 9,825	▲6 29,451	▲11 39,276	▲92 145	75 2,789	▲14 2,934
3年4月	421 1,438	55 4,527	86 5,965	653 1,137	12 2,510	53 3,647	238 301	183 1,906	190 2,207	499 1,438	52 4,416	86 5,854	▲100 0	405 111	91 111
3年5月	132 534	62 3,323	69 3,857	282 519	▲12 1,228	14 1,747	▲84 15	193 1,719	155 1,734	132 534	49 2,947	57 3,481	— 0	478 376	478 376
3年6月	▲8 2,135	24 3,799	10 5,934	▲31 1,151	32 2,713	4 3,864	47 984	88 989	65 1,973	▲8 2,135	44 3,702	19 5,837	— 0	▲80 97	▲80 97
3年7月	▲7 1,781	4 2,498	▲1 4,279	▲45 886	▲9 1,309	▲28 2,195	203 895	20 1,016	68 1,911	▲7 1,781	2 2,325	2 4,106	▲100 0	42 173	41 173
3年8月	▲42 998	4 2,205	▲16 3,203	▲41 968	8 1,046	▲23 2,014	▲19 34	▲3 1,076	▲4 1,110	▲40 1,002	2 2,122	▲17 3,124	▲114 ▲4	102 83	14 79
3年9月	70 963	▲70 1,000	▲49 1,963	99 855	▲76 670	▲53 1,525	▲18 107	▲13 252	▲14 359	72 962	▲71 922	▲49 1,884	▲80 1	▲52 78	▲53 79
3年10月	▲59 389	▲21 2,819	▲29 3,208	▲65 309	▲25 1,212	▲39 1,521	95 80	▲3 1,554	▲1 1,634	▲58 389	▲14 2,766	▲24 3,155	▲100 0	▲84 53	▲85 53
3年11月	▲41 574	▲52 1,762	▲50 2,336	▲43 350	93 1,234	26 1,584	▲70 105	▲90 290	▲87 395	▲53 455	▲56 1,524	▲55 1,979	— 119	▲9 238	37 357
3年12月	128 836	▲5 2,016	15 2,852	114 678	26 923	53 1,601	216 158	▲43 732	▲34 890	128 836	▲18 1,655	4 2,491	— 0	254 361	254 361
4年1月	342 689	▲26 1,243	5 1,932	13,225 533	▲55 401	3 934	8 156	49 643	39 799	362 689	▲22 1,044	17 1,733	▲100 0	▲44 199	▲45 199
4年2月	448 817	198 3,167	229 3,984	809 409	520 2,747	547 3,156	538 408	27 365	120 773	650 817	326 3,112	368 3,929	▲100 0	▲83 55	▲85 55
4年3月	339 1,586	28 5,428	52 7,014	201 813	▲24 2,105	▲4 2,918	1,004 773	222 3,200	273 3,973	366 1,586	41 5,305	68 6,891	▲100 0	▲75 123	▲76 123
R4. 1～3	3,092	9,838	12,930	1,755	5,253	7,008	1,337	4,208	5,545	3,092	9,461	12,553	0	377	377
R3. 1～3	666	7,001	7,667	319	4,109	4,428	279	1,713	1,992	598	5,822	6,420	68	1,179	1,247
3年度累計	28 12,740	5 33,787	10 46,527	11 8,608	0 18,098	3 26,706	97 4,016	20 13,742	32 17,758	28 12,624	8 31,840	13 44,464	▲20 116	▲30 1,947	▲30 2,063

(注) 上段は前年同期比

(富山県建設業協会の受注調査による)

石川県

元請（土木・建築）合計受注高

(単位：百万円，%)

	総計			加 賃			能 登			県 内 合 計			県 外		
	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計
2年度合計	12 77,568	▲19 22,773	3 100,341	28 49,951	▲23 16,693	10 66,644	7 22,149	▲45 2,631	▲3 24,780	21 72,100	▲27 19,324	6 91,424	▲45 5,468	103 3,449	▲23 8,917
3年4月	75 4,403	▲38 2,141	9 6,544	62 2,919	▲54 1,495	▲13 4,414	25 892	249 632	70 1,524	52 3,811	▲38 2,127	▲1 5,938	8,357 592	▲30 14	2,144 606
3年5月	▲24 3,437	328 4,601	44 8,038	▲19 2,600	349 4,481	68 7,081	▲22 834	145 115	▲15 949	▲20 3,434	340 4,596	51 8,030	▲99 3	▲83 5	▲97 8
3年6月	▲37 7,629	92 2,587	▲24 10,216	▲19 4,461	80 1,964	▲2 6,425	▲58 2,234	99 444	▲52 2,678	▲38 6,695	83 2,408	▲25 9,103	▲32 934	563 179	▲21 1,113
3年7月	2 6,797	▲21 1,232	▲2 8,029	35 4,871	▲31 1,001	16 5,872	▲58 1,107	53 127	▲55 1,234	▲4 5,978	▲27 1,128	▲9 7,106	99 819	593 104	116 923
3年8月	▲21 5,315	111 3,221	3 8,536	▲50 2,333	136 2,886	▲11 5,219	42 2,254	12 323	37 2,577	▲26 4,587	112 3,209	1 7,796	37 728	▲20 12	36 740
3年9月	38 7,979	18 2,026	33 10,005	84 5,771	5 1,669	58 7,440	▲28 1,645	150 292	▲19 1,937	37 7,416	15 1,961	32 9,377	51 563	1,525 65	66 628
3年10月	▲30 3,676	50 1,814	▲15 5,490	▲20 2,483	141 1,490	7 3,973	▲40 1,063	▲41 289	▲40 1,352	▲27 3,546	61 1,779	▲11 5,325	▲63 130	▲67 35	▲64 165
3年11月	▲53 4,303	0 1,587	▲45 5,890	▲76 1,752	▲28 1,050	▲68 2,802	▲6 1,087	135 223	5 1,310	▲66 2,839	▲18 1,273	▲59 4,112	95 1,464	983 314	128 1,778
3年12月	▲23 2,857	174 3,136	24 5,993	▲24 1,777	162 2,335	27 4,112	▲31 860	141 546	▲5 1,406	▲27 2,637	157 2,881	17 5,518	127 220	963 255	293 475
4年1月	▲44 2,529	31 1,422	▲29 3,951	▲68 1,208	▲22 776	▲58 1,984	58 1,128	4 49	55 1,177	▲48 2,336	▲21 825	▲43 3,161	916 193	1,288 597	1,174 790
4年2月	▲19 4,008	▲40 1,582	▲26 5,590	▲32 2,636	▲27 998	▲31 3,634	▲24 405	438 414	34 819	▲31 3,041	▲2 1,412	▲24 4,453	76 967	▲86 170	▲34 1,137
4年3月	▲8 10,711	▲31 3,083	▲14 13,794	▲7 7,170	17 2,024	▲3 9,194	▲16 2,600	▲60 304	▲25 2,904	▲10 9,770	▲7 2,328	▲9 12,098	24 941	▲61 755	▲37 1,696
R4. 1～3	17,248	6,087	23,335	11,014	3,798	14,812	4,133	767	4,900	15,147	4,565	19,712	2,101	1,522	3,623
R3. 1～3	21,071	8,151	29,222	15,389	4,090	19,479	4,354	881	5,235	19,743	4,971	24,714	1,328	3,180	4,508
3年度累計	▲18 63,644	25 28,432	▲8 92,076	▲20 39,981	33 22,169	▲7 62,150	▲27 16,109	43 3,758	▲20 19,867	▲22 56,090	34 25,927	▲10 82,017	38 7,554	▲27 2,505	13 10,059

(注) 上段は前年同期比

(石川県建設業協会の受注調査による)

石川県

土木・建築・元請・下請合計受注高

(単位：百万円，%)

	総計			加 賃			能 登			県 内 合 計			県 外		
	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計
2年度合計	8 88,692	▲15 30,844	1 119,536	21 54,910	▲20 21,909	5 76,819	10 24,997	▲30 3,910	2 28,907	17 79,907	▲22 25,819	4 105,726	▲36 8,785	63 5,025	▲18 13,810
3年4月	50 5,377	▲11 3,445	18 8,822	40 3,135	▲48 1,838	▲14 4,973	15 1,530	507 2,747	110 2,747	32 4,352	▲11 3,368	9 7,720	263 1,025	▲18 77	193 1,102
3年5月	▲20 4,030	204 5,293	37 9,323	▲16 2,876	294 4,850	67 7,726	▲25 1,027	▲27 313	▲25 1,340	▲18 3,903	212 5,163	41 9,066	▲57 127	53 130	▲32 257
3年6月	▲31 8,977	47 3,190	▲20 12,167	▲11 5,223	36 2,253	▲0 7,476	▲54 2,532	23 515	▲48 3,047	▲32 7,755	33 2,768	▲22 10,523	▲31 1,222	380 422	▲11 1,644
3年7月	12 8,109	▲37 1,777	▲2 9,886	38 5,479	▲39 1,273	▲11 6,752	▲39 1,664	13 277	▲35 1,941	6 7,143	▲34 1,550	▲4 8,693	87 966	▲52 227	20 1,193
3年8月	▲19 6,233	93 3,753	4 9,986	▲46 2,799	116 3,254	▲9 6,053	39 2,483	11 397	35 2,880	▲24 5,282	96 3,651	1 8,933	37 951	23 102	35 1,053
3年9月	28 8,977	51 3,149	33 12,126	63 6,057	30 2,388	52 8,445	▲5 2,005	347 639	▲5 2,644	27 8,062	52 3,027	33 11,089	36 915	22 122	35 1,037
3年10月	▲28 5,004	35 2,342	▲15 7,346	▲26 3,144	106 1,877	▲3 5,021	▲34 1,399	▲37 340	▲35 1,739	▲29 4,543	53 2,217	▲14 6,760	▲14 461	▲56 125	▲28 586
3年11月	▲50 5,074	▲27 2,334	▲44 7,408	▲73 2,032	▲45 1,598	▲66 3,630	▲5 1,362	154 310	7 1,672	▲63 3,394	▲37 1,908	▲56 5,302	75 1,680	130 426	84 2,106
3年12月	▲21 3,559	160 3,970	24 7,529	▲24 2,055	144 2,827	26 4,882	▲28 1,013	165 700	2 1,713	▲26 3,068	148 3,527	19 6,595	23 491	330 443	86 934
4年1月	▲33 3,280	57 2,064	▲14 5,344	▲58 1,617	28 1,381	▲40 2,998	41 1,167	▲53 46	31 1,213	▲41 2,784	21 1,427	▲29 4,211	226 496	383 637	299 1,133
4年2月	▲21 4,412	▲37 2,112	▲27 6,524	▲30 2,820	▲24 4,250	▲28 4,270	▲29 456	120 433	6 889	▲30 3,276	▲11 1,883	▲24 5,159	33 1,136	▲82 229	▲35 1,365
4年3月	▲8 12,088	▲15 4,277	▲10 16,365	▲8 7,364	35 2,816	1 10,180	▲22 2,724	▲40 510	▲25 3,234	▲12 10,088	14 3,326	▲7 13,414	20 2,000	▲55 951	▲22 2,951
R4. 1～3	19,780	8,453	28,233	11,801	5,647	17,448	4,347	989	5,336	16,148	6,636	22,784	3,632	1,817	5,449
R3. 1～3	23,533	9,743	33,276	15,913	5,074	20,987	4,946	1,139	6,085	20,859	6,213	27,072	2,674	3,530	6,204
3年度累計	▲15 75,120	22 37,706	▲6 112,826	▲19 44,601	27 27,805	▲6 72,406	▲24 19,049	54 6,010	▲13 25,059	▲20 63,650	31 33,815	▲8 97,465	31 11,470	▲23 3,891	11 15,361

(注) 上段は前年同期比

(石川県建設業協会の受注調査による)

石川県

土木・元請受注高

(単位：百万円，%)

	総計			加 賃			能 登			県 内 合 計			県 外		
	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計
2年度合計	▲1 52,945	27 3,932	0 56,877	20 32,650	▲27 1,669	16 34,319	▲9 15,515	▲63 262	▲11 15,777	9 48,165	▲35 1,931	6 50,096	▲48 4,780	1,736 2,001	▲28 6,781
3年4月	35 3,122	▲48 232	21 3,354	39 2,225	▲50 205	21 2,430	24 885	▲32 25	21 910	35 3,110	▲48 230	21 3,340	71 12	▲71 2	0 14
3年5月	▲21 2,781	41 128	▲20 2,909	▲12 2,160	5 78	▲12 2,238	▲27 618	350 45	▲23 663	▲16 2,778	46 123	▲14 2,901	▲99 3	▲29 5	▲97 8
3年6月	18 5,580	▲46 107	16 5,687	62 3,520	▲61 57	55 3,577	▲4 1,126	▲55 24	▲6 1,150	39 4,646	▲59 81	34 4,727	▲32 934	2,500 26	▲31 960
3年7月	1 4,876	▲7 243	0 5,119	27 3,012	▲40 136	21 3,148	▲49 1,045	148 67	▲47 1,112	▲8 4,057	▲19 203	▲9 4,260	99 819	300 40	104 859
3年8月	▲1 4,590	120 229	1 4,819	▲18 2,151	96 149	▲15 2,300	34 1,999	353 77	38 2,076	1 4,150	143 226	4 4,376	▲17 440	▲73 3	▲18 443
3年9月	8 5,043	68 155	9 5,198	5 3,045	77 140	12 3,185	25 1,435	69 6	26 1,441	13 4,480	131 146	17 4,626	2,053 563	300 9	2,003 572
3年10月	▲47 2,432	102 362	▲41 2,794	▲48 1,337	122 327	▲39 1,664	▲41 976	6 34	▲40 1,010	▲45 2,313	102 361	▲39 2,674	▲66 119	— 1	▲66 120
3年11月	69 4,153	135 200	71 4,353	6 1,615	146 165	12 1,780	25 1,074	69 27	26 1,101	13 2,689	131 192	17 2,881	2,053 1,464	300 8	2,003 1,472
3年12月	▲8 2,301	▲61 43	▲10 2,344	▲6 1,235	▲67 26	▲9 1,261	▲22 846	▲37 12	▲22 858	▲13 2,081	▲61 38	▲15 2,119	127 220	▲62 5	105 225
4年1月	▲56 1,931	16 85	▲55 2,016	▲68 1,182	4 71	▲67 1,253	▲17 556	450 11	▲15 567	▲60 1,738	17 82	▲59 1,820	916 193	0 3	791 196
4年2月	▲10 2,790	607 495	4 3,285	▲30 1,441	595 410	▲12 1,851	▲23 382	1,925 81	▲8 463	▲28 1,823	679 491	▲11 2,314	77 967	▲43 4	76 971
4年3月	▲11 9,927	▲95 111	▲25 10,038	▲11 6,556	▲71 71	▲13 6,627	▲21 2,430	▲9 32	▲21 2,462	▲14 8,986	▲63 103	▲15 9,089	24 941	▲100 8	▲65 949
R4. 1～3	14,648	691	15,339	9,179	552	9,731	3,368	124	3,492	12,547	676	13,223	2,101	15	2,116
R3. 1～3	18,684	2,360	21,044	13,120	372	13,492	4,240	41	4,281	17,360	413	17,773	1,324	1,947	3,271
3年度累計	▲6 49,526	▲39 2,390	▲9 51,916	▲10 29,479	10 1,835	▲9 31,314	▲14 13,372	68 441	▲12 13,813	▲11 42,851	18 2,276	▲10 45,127	40 6,675	▲94 114	0 6,789

(注) 上段は前年同期比

(石川県建設業協会の受注調査による)

石川県

建築・元請受注高

(単位：百万円，%)

	総計			加 賃			能 登			県 内 合 計			県 外		
	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計
2年度合計	55 24,623	▲25 18,841	6 43,464	49 17,301	▲22 15,024	5 32,325	83 6,634	▲42 2,369	16 9,003	57 23,935	▲26 17,393	7 41,328	7 688	▲9 1,448	▲4 2,136
3年4月	528 1,281	▲37 1,909	▲1 3,190	244 694	▲55 1,290	▲35 1,984	250 7	322 607	321 614	244 701	▲37 1,897	▲19 2,598	— 580	▲8 12	4,454 592
3年5月	▲33 656	355 4,473	161 5,129	▲42 440	377 4,403	188 4,843	▲5 216	89 70	8 286	▲33 4,473	365 5,129	164 5,129	— 0	▲100 0	▲100 0
3年6月	▲73 2,049	117 2,480	▲47 4,529	▲72 941	101 1,907	▲33 2,848	▲73 1,108	147 420	▲65 1,528	▲73 2,049	108 2,327	▲49 4,376	— 0	488 153	488 153
3年7月	6 1,921	▲23 989	▲6 2,910	50 1,859	▲30 865	10 2,724	▲89 62	7 60	▲81 122	6 1,921	▲28 925	▲8 2,846	— 0	1,180 64	1,180 64
3年8月	▲66 725	110 2,992	5 3,717	▲91 182	139 2,737	▲8 2,919	150 255	▲10 246	34 501	▲79 437	110 2,983	▲3 3,420	— 288	125 9	7,325 297
3年9月	159 2,936	15 1,871	75 4,807	1,017 2,726	1 1,529	142 4,255	▲76 210	167 286	▲50 496	159 2,936	12 1,815	73 4,751	— 0	5,500 56	5,500 56
3年10月	91 1,244	41 1,452	60 2,696	114 1,146	147 1,163	130 2,309	▲26 87	▲44 255	▲40 342	89 1,233	53 1,418	68 2,651	— 11	▲68 34	▲58 45
3年11月	▲98 150	▲7 1,387	▲81 1,537	▲98 137	▲36 885	▲86 1,022	▲96 13	148 196	▲45 209	▲97 150	▲26 1,081	▲83 1,231	▲100 0	1,033 306	▲57 306
3年12月	▲53 556	199 3,093	64 3,649	▲47 542	184 2,309	55 2,851	▲92 14	157 534	46 548	▲53 556	178 2,843	53 3,399	— 0	2,173 250	2,173 250
4年1月	486 598	32 1,337	74 1,935	▲55 26	▲24 705	▲26 731	1,200 572	▲16 38	585 610	486 598	▲23 743	25 1,341	— 0	1,385 594	1,385 594
4年2月	▲35 1,218	▲57 1,087	▲48 2,305	▲35 1,195	▲55 588	▲43 1,783	▲36 23	356 333	227 356	▲35 1,218	▲33 921	▲34 2,139	▲100 0	▲86 166	▲86 166
4年3月	91 784	34 2,972	42 3,756	63 614	31 1,953	38 2,567	400 170	▲62 272	▲42 442	91 784	1 2,225	15 3,009	— 0	4,880 747	4,880 747
R4. 1～3	2,600	5,396	7,996	1,835	3,246	5,081	765	643	1,408	2,600	3,889	6,489	0	1,507	1,507
R3. 1～3	2,387	5,791	8,178	2,269	3,718	5,987	114	840	954	2,383	4,558	6,941	4	1,233	1,237
3年度累計	▲43 14,118	38 26,042	▲8 40,160	▲39 10,502	35 20,334	▲5 30,836	▲59 2,737	40 3,317	▲33 6,054	▲45 13,239	36 23,651	▲11 36,890	28 879	65 2,391	53 3,270

(注) 上段は前年同期比

(石川県建設業協会の受注調査による)

３．建設コンサルタントの受注動向

記事提供：（一社）建設コンサルタンツ協会北陸支部

上段:件 数
下段:受注高(百万円)

発注機関	地 区	前年度比 (%)	令和3年度（１～３月）				令和2年度 (１～３月)	令和3年度（累計）				令和2年度 (累計)
			設計解析	地質調査	測 量	合 計		設計解析	地質調査	測 量	合 計	
国土交通省		14.0	48	6	5	59	87	282	35	36	353	422
	新 潟	17.0	1,308	133	20	1,462	1,947	6,384	679	602	7,665	8,615
		26.2	28	4	7	39	25	127	9	40	176	149
	富 山	19.3	452	114	103	670	692	3,107	223	711	4,041	3,467
		44.1	26	3	16	45	30	107	4	28	139	102
	石 川	42.4	481	108	298	886	867	2,006	111	533	2,650	2,091
	計	21.2	102	13	28	143	142	516	48	104	668	673
国土交通省 その他		21.3	2,241	355	421	3,017	3,505	11,497	1,013	1,846	14,356	14,173
	その他	25.3	16	2	1	19	11	78	9	10	97	75
		21.7	347	39	0	386	195	1,940	169	235	2,345	1,782
	計	25.3	16	2	1	19	11	78	9	10	97	75
その他の 国の機関		21.7	347	39	0	386	195	1,940	169	235	2,345	1,782
		15.0	3	3	0	6	6	16	7	2	25	40
	新 潟	10.3	16	51	1	68	134	143	100	10	253	663
		128.6	7	0	2	9	3	20	0	7	27	7
	富 山	55.9	41	0	24	65	62	185	0	63	248	116
		3.7	1	0	0	1	4	11	0	2	13	27
	石 川	2.3	12	0	0	12	15	101	0	16	117	519
県		21.6	11	3	2	16	13	47	7	11	65	74
	計	11.2	69	51	24	145	211	429	100	90	618	1,298
		25.5	210	69	9	288	232	800	222	64	1,086	1,129
	新 潟	32.0	1,784	294	73	2,150	1,331	5,968	1,129	562	7,660	6,729
		21.0	117	14	23	154	186	485	29	104	618	733
	富 山	23.1	725	71	104	901	911	2,954	154	484	3,592	3,897
		16.4	88	2	1	91	77	579	5	11	595	556
政令市	石 川	14.7	375	5	3	383	306	2,573	25	123	2,722	2,594
	計	22.0	415	85	33	533	495	1,864	256	179	2,299	2,418
		26.0	2,884	370	180	3,434	2,549	11,495	1,309	1,170	13,973	13,220
	新 潟	31.0	40	4	4	48	47	148	15	19	182	155
	新 潟市	42.2	393	28	4	425	193	1,189	94	169	1,452	1,007
		31.0	40	4	4	48	47	148	15	19	182	155
	計	42.2	393	28	4	425	193	1,189	94	169	1,452	1,007
市 町 村		11.3	37	0	9	46	49	269	24	121	414	408
	新 潟	11.4	204	0	14	218	134	1,805	102	459	2,366	1,908
		6.0	16	1	9	26	38	274	4	75	353	431
	富 山	3.8	42	15	28	85	145	1,517	48	337	1,902	2,235
		11.8	69	0	4	73	63	547	5	37	589	620
	石 川	8.6	194	0	16	210	226	2,064	13	192	2,269	2,449
	計	9.9	122	1	22	145	150	1,090	33	233	1,356	1,459
民 間		7.8	440	15	58	513	506	5,386	163	987	6,537	6,592
		16.2	33	21	11	65	97	191	149	86	426	402
	新 潟	34.8	625	32	39	696	721	1,805	323	153	2,280	1,999
		24.7	15	0	8	23	23	57	7	44	108	93
	富 山	40.9	97	0	8	105	102	250	54	63	367	256
		16.9	41	61	8	110	146	213	306	56	575	650
	石 川	13.1	187	45	26	258	279	1,070	459	134	1,663	1,972
合 計	計	17.3	89	82	27	198	266	461	462	186	1,109	1,145
		25.0	909	77	73	1,058	1,103	3,125	835	351	4,311	4,227
		20.0	371	103	38	512	518	1,706	452	328	2,486	2,556
	新 潟	24.0	4,330	539	150	5,019	4,460	17,294	2,427	1,956	21,677	20,920
		17.8	183	19	49	251	275	963	49	270	1,282	1,413
	富 山	18.3	1,358	200	267	1,825	1,913	8,013	479	1,658	10,150	9,972
		16.4	225	66	29	320	320	1,457	320	134	1,911	1,955
	石 川	18.2	1,249	158	342	1,749	1,694	7,815	607	999	9,421	9,625
	その他	25.3	16	2	1	19	11	78	9	10	97	75
計		21.7	347	39	0	386	195	1,940	169	235	2,345	1,782
	計	18.4	795	190	117	1,102	1,124	4,204	830	742	5,776	5,999
		21.2	7,283	936	760	8,979	8,262	35,061	3,683	4,848	43,592	42,298

- (注)・「国土交通省」：国土交通省（新潟県、富山県、石川県に所在する事務所）、新潟港湾空港整備事務所、新潟港湾空港技術調査事務所、伏木富山港湾事務所、金沢港湾・空港整備事務所
- ・「国土交通省その他」：山形県、福島県、長野県、岐阜県に所在する事務所
- ・「その他の国の機関」：農林水産省、総務省、財務省、環境省、裁判所、国立大学、国立病院等
- ・「県」：新潟県、富山県、石川県
- ・「政令市」：新潟市
- ・「市町村」：新潟県市町村、富山県市町村、石川県市町村
- ・「民間」：東日本高速道路㈱、中日本高速道路㈱、東日本旅客鉄道㈱、西日本旅客鉄道㈱、民間企業からの元請け業務、公益法人等（独立行政法人、地方公共法人財団法人、社団法人はすべて公益法人とする。）

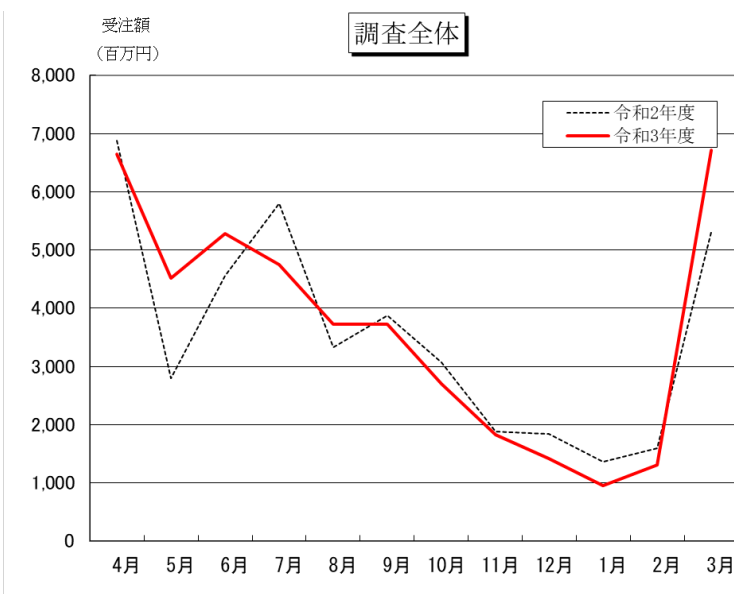
（１）調査全体

調査全体での第４四半期（１～３月）の受注において、１月は前年比 30%の減、２月は 18%の減、３月は 27%の増となり、全体的には 9%の増であった。

発注機関別で見ると「国土交通省その他」「県」「政令市」「市町村」が 2～121%の増となり、「国土交通省」「その他の国の機関」「民間」が 4～31%の減であった。

令和３年度（４～３月）の受注は、第１四半期は 16%の増、第２四半期は 6%の減、第３四半期は 12%の減、第４四半期は 9%の増となり、全体で 3%の増となった。

発注機関別では、「国土交通省」「国土交通省その他」「県」「政令市」「民間」が 1～44%の増、「その他の国の機関」「市町村」が 1～52%の減となった。



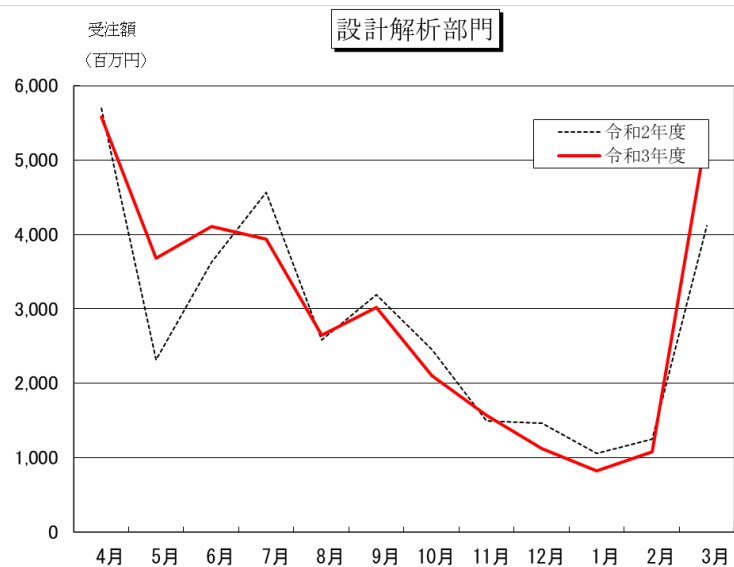
（２）設計解析部門

設計解析部門での第４四半期（１～３月）の受注において１月は 22%の減、２月は 14%の減、３月は 31%の増となり、全体的には 13%の増となった。

発注機関別で見ると「国土交通省その他」「県」「政令市」「民間」が 37～166%の増となり、「国土交通省」「その他の国の機関」「市町村」が 1～42%の減であった。

令和３年度（４～３月）の受注は、第１四半期は 15%の増、第２四半期は 7%の減、第３四半期は 11%の減、第４四半期は 13%の増となり、全体で 4%の増となった。

発注機関別で見ると、「国土交通省その他」「県」「政令市」「民間」が 7～76%の増、「国土交通省」「その他の国の機関」「市町村」が 2～60%の減であった。



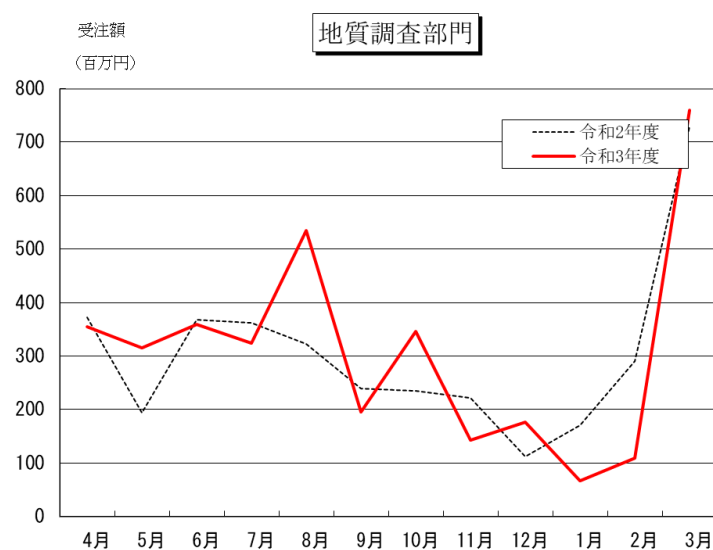
(3) 地質調査等部門

地質調査部門での第4四半期(1～3月)の受注は1月が61%の減、2月は62%の減、3月は4%の増となり、全体では21%の減となった。

発注機関別で見ると「国土交通省」「国土交通省その他」「政令市」においては21～79%の増、「その他の国の機関」「県」「市町村」「民間」においては13～77%の減となった。

令和3年度の受注は、第1四半期が10%の増、第2四半期が14%の増、第3四半期が17%の増、第4四半期に21%の減となり、全体では2%の増であった。

発注機関別では、「国土交通省」「国土交通省その他」「政令市」「民間」が5～122%の増、「その他の国の機関」「県」「市町村」が9～38%の減となった。



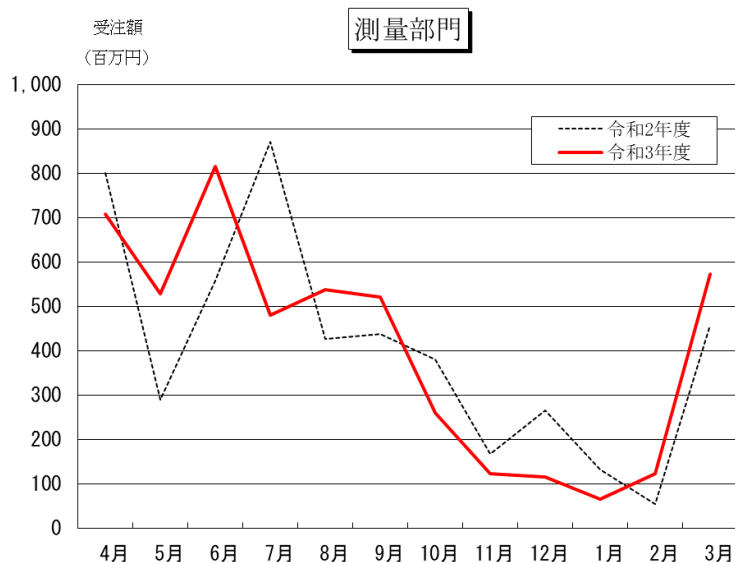
(4) 測量部門

測量部門での第4四半期(1～3月)の受注は、1月が51%の減、2月は123%の増、3月は25%の増となり、全体では18%の増となった。

発注機関別で見ると、「国土交通省」「その他の国の機関」「県」「市町村」が5～103%の増、「国土交通省その他」「政令市」「民間」が32～98%の減となった。

令和3年度の受注は、第1四半期が24%の増、第2四半期は11%の減、第3四半期が39%の減、第4四半期に18%の増となり、全体では横ばいの0%となった。

発注機関別で見ると「国土交通省」「その他の国の機関」「市町村」が10～35%の増、「国土交通省その他」「県」「政令市」「民間」で9～42%の減となった。



4. 主要建設資材の需要動向

(1) セメント

記事提供：(一社) セメント協会

北陸3県における令和3年度第4四半期のセメント出荷状況は前年同期比+2.5%、2四半期ぶりに再びプラスとなった。

新潟県

前年同期比+1.3%となった。令和元年台風19号の災害復旧工事向け需要が堅調だったことによる反動減が一段落。新潟や長岡では駅前再開発、また、三浦地区で県央基幹病院、燕市・弥彦村統合浄水場などが動いている。主需要部門別は生コンクリート向け同+6.7%、コンクリート製品向け同+4.5%、その他土木向け同▲26.8%。

富山県

前年同期比▲2.4%となった。1月は前年が大雪により大幅出荷減となったことへの反動増があったものの、堅調だった富山駅周辺の再開発がほぼ終了したことに加え、2月の降雪の影響もありマイナスとなった。主需要部門別は生コンクリート向け同+0.8%、コンクリート製品向け同▲10.4%、その他土木向け同▲8.7%。

石川県

前年同期比+9.7%となった。新幹線工事が終了し全体としては低水準も、金沢地区で駅西再開発など、また、羽咋/鹿島/能登地区では最終処分場や民間工事の物件が動いている。主需要部門別は生コンクリート向け同+9.8%、コンクリート製品向け同▲16.4%、その他土木向け同+14.2%。

セメント出荷量（令和3年度第4四半期）

(単位:t、%)

	令和3年度	令和3年度			
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
新潟県	618,821 ▲ 1.5	156,154 ▲ 6.5	174,735 1.8	173,053 ▲ 1.9	114,879 1.3
富山県	317,632 2.4	72,944 ▲ 3.4	90,208 11.5	92,538 2.6	61,942 ▲ 2.4
石川県	314,519 ▲ 3.7	81,538 ▲ 14.9	80,086 ▲ 3.2	83,875 ▲ 1.3	69,020 9.7
計	1,250,972 ▲ 1.1	310,636 ▲ 8.2	345,029 2.9	349,466 ▲ 0.6	245,841 2.5

(注)・上段は実績、下段は前年同期比

(2) 生コンクリート

新潟県

記事提供：新潟県生コンクリート工業組合

新潟県における令和3年度1月～3月期の出荷状況は、県計で前年同比5%増（公共は3%増、民間は8%増）となった。

地区別では、上越地区は、公共向けが30%減、民間は32%の減となり地区全体で31%減となった。

中越地区は、公共向けは前年並み、民間は32%増となり地区全体で14%増となった。下越地区は、公共向けは19%増、民間は13%増となり、地区全体で16%増となった。佐渡地区は、公共向けが20%増、民間は昨年並みとなった。

富山県

記事提供：富山県生コンクリート工業組合

富山県における令和3年度1月～3月期の出荷状況は、前年度同期に比べて、県計で1%増となった。公共、民間別では、公共が8%減、民間は12%増となっている。

地区別では、東部地区は、公共向けが9%減、民間向けが3%増、地区全体では4%の減となった。西部地区は、公共向けが7%減、民間向けが30%増となり、地区全体では8%の増となった。

石川県

記事提供：石川県生コンクリート工業組合

石川県における令和3年度1月～3月期の出荷状況は、県計で前年同比4%増（公共は6%減、民間は13%増）となった。

地区別では、加賀地区の公共向けが22%減、民間は12%増となり地区全体で2%減となった。

能登地区は、公共向けが32%増、民間は22%の増となり地区全体では29%増となった。

令和3年度の出荷実績は（令和3年度末）、県計で8%の減となった（公共14%の減、民間は2%の減）となった。

地区別では、加賀地区で地区全体で14%の減となり、公共28%の減、民間は4%の減となった、能登地区においては地区全体で25%の増であり、公共31%の増、民間は13%の増であった。

令和4年度の出荷見込みは、県下合計で6%減と予想されており、令和3年度よりも厳しい年度となりそうな見込みである。

生コンクリート出荷量の推移（１月～３月期）



(単位：千m³、%)

県	地区	令和2年度			令和3年度																	
		年 計			4月 ～ 6月			7月 ～ 9月			10月 ～ 12月			1月 ～ 3月			累計					
		公 共	民 間	計	公 共	民 間	計	公 共	民 間	計	公 共	民 間	計	公 共	民 間	計	公 共	民 間	計	公 共	民 間	計
新潟県	上 越	▲18	▲16	▲17	▲ 4	▲23	▲16	▲10	3	▲ 3	▲23	3	▲ 9	▲30	▲32	▲31	▲16	▲11	▲13			
		108	130	238	26	33	59	27	36	63	24	34	58	14	13	27	91	116	207			
	中 越	0	▲17	▲ 8	▲ 4	2	▲ 1	0	6	2	▲18	21	▲ 4	0	32	14	▲ 7	12	1			
		227	162	389	47	47	94	73	54	127	63	52	115	28	29	57	211	182	393			
	下 越	9	▲18	▲ 7	▲ 3	▲ 2	▲ 2	▲ 8	10	2	▲11	25	5	19	13	16	▲ 3	11	4			
		235	239	474	57	63	120	57	78	135	63	71	134	51	53	104	228	265	493			
新潟県	佐 渡	▲23	▲50	▲28	0	▲50	▲ 7	33	0	29	0	0	0	20	0	17	13	▲13	9			
		24	4	28	6	1	7	8	1	9	7	1	8	6	1	7	27	4	31			
	県 計	▲ 2	▲18	▲10	▲ 4	▲ 7	▲ 5	▲ 4	7	2	▲16	18	▲ 2	3	8	5	▲ 6	6	0			
		594	535	1,129	136	144	280	165	169	334	157	158	315	99	96	195	557	567	1,124			
富山県	東 部	0	▲11	▲ 6	2	0	1	65	▲ 8	19	▲ 7	0	▲ 4	▲ 9	3	▲ 4	8	▲ 2	3			
		191	204	395	43	54	97	61	56	117	64	49	113	39	41	80	207	200	407			
	西 部	▲ 6	▲21	▲14	▲ 7	▲11	▲ 9	37	▲15	7	4	▲ 7	19	▲ 7	30	8	20	▲ 5	7			
		134	137	271	27	33	60	41	33	74	49	38	105	26	26	52	143	130	273			
富山県	県 計	▲ 2	▲16	▲10	▲ 1	▲ 4	▲ 3	52	▲11	14	▲ 3	▲ 3	6	▲ 8	12	1	13	▲ 3	5			
		325	341	666	70	87	157	102	89	191	113	87	218	65	67	132	350	330	680			
石川県	加 賀	▲47	2	▲37	▲43	▲21	▲31	▲29	4	▲12	▲ 8	▲ 2	▲ 5	▲22	12	▲ 2	▲28	▲ 4	▲14			
		309	393	702	57	95	152	60	98	158	69	100	169	38	85	123	224	378	602			
	能 登	17	▲13	4	71	21	51	38	▲17	18	▲ 7	30	3	32	22	29	31	13	25			
		91	45	136	36	17	53	29	10	39	25	13	38	29	11	40	119	51	170			
	県 計	▲39	0	▲23	▲23	▲17	▲20	▲16	2	▲ 7	▲ 8	1	▲ 3	▲ 6	13	4	▲14	▲ 2	▲ 8			
		400	438	838	93	112	205	89	108	197	94	113	207	67	96	163	343	429	772			

(注)・上段は前年同期との比較

・集計は、新潟県

会 員93社のうち93社
非会員14社のうち14社

富山県

会 員34社のうち34社
非会員 1社のうち 0社

石川県

会 員55社のうち55社
非会員 1社のうち 1社

(3) 骨材

新潟県

記事提供：(一社)新潟県砂利碎石協会

新潟県における令和3年度1月～3月期の骨材需給は、冬期間の降雪の影響もあり、全体的に低調に推移し、前年同期と比較して、県計では、出荷量で2%減、生産量で5%減となった。

地区別に前年度同期比で見ると、上越地区では、出荷量は31%減、生産量で40%減、中越地区は、出荷量で1%減、生産量で8%減、下越地区は、出荷量で6%増、生産量で増減なし、佐渡地区は、出荷量で48%増、生産量で56%増となった。

令和3年度通期の累計では、対前年度比の出荷量、生産量ともに増減なし、3月末の在庫量は4%減となった。

富山県

記事提供：富山県土石業協同組合連合会

富山県における令和3年度1月～3月期の骨材の需給は、前年同期に比べて、県全体では出荷量が13%増、生産量が18%増といずれも増量となり、前期(令和3年度10～12月期)比では、出荷量は33%減、生産量は23%減となった。

地区別の前年同期比では、東部地区は出荷量が13%の増、生産量は21%の増となった。また、西部地区では、出荷量は14%増、生産量は16%増となった。

前年同期比の増量については、昨年1月の記録的な大雪により各業者が県・市からの依頼で除雪作業に当たっていた事で、採取・生産・出荷作業が一時的に出来なかったことによる全体の数量減少に対する反動増であると思われる。

なお、令和3年度通期では、前年度に比し年間出荷量は、東部地区が2%増、西部地区が5%増、県全体では4%増、年間生産量は、東部地区が4%増、西部地区が8%増、県全体では6%増となり、この結果年度末在庫量の前年同期比は、東部地区15%増、西部地区14%増、県全体で15%増であった。

富山県では骨材のうち特に玉石、野面石は慢性的に不足している。

石川県

記事提供：石川県骨材協同組合連合会

石川県における令和3年度1～3月期の骨材(県内産)の需給状況は、依然として新型コロナウイルスの影響による需要不振が続いている中、県計全体の出荷量の前年同期比では、昨年も需要不振の状況であったことから、前期と同じ1%の増加となった。

1～3月期の地区別の出荷量の比較では、加賀地区は陸砂利・川砂利、山碎石ともに微増状況となり、前年同期比で1%の増加となった。一方能登地区は前年同期比±0%の同量となった。

その今期の出荷量の内訳を見ると、加賀地区については、主要生産地である手取川扇状地産の陸砂利と川砂利は、主要な需要先である生コン業者向けの出荷において、大口需要の金沢地区が振るわず3%の減少となったものの、南加賀地区は新幹線需要の終了による反動減から今期は実に3年ぶりの復調となり前年同期比で16%の増加となった。一方アスファルト合材業者向けの今期の出荷は、今期も堅調に推移し8%の増加となった。以上を総じて、今期の加賀地区における手取産陸砂利と川砂利の全体の出荷は、前年同期比で1%の増加となった。

さて、路盤材を主体とする加賀地区の山碎石は、大型物件のない中、今期も前期に引き続き1%の増加を確保した。

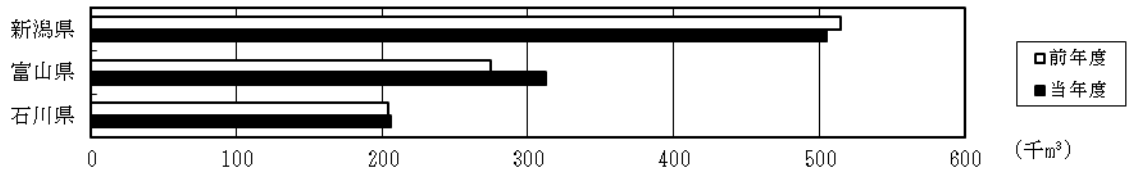
一方、能登地区(山碎石)については、前年同期と同量の増減なしとなったが、この地区は量的に県外からの流入材に押されて少ない上に、コロナ禍による需要の縮小化が状況を更に深刻化しており、依然としてこの地区の地場産業者の経営環境は、極めて厳しい状況となっている。

生産量については、加賀・能登地区共に今期も概ね出荷量に合わせた生産体制をとっており、県計では前年同期比で5%の増産となった。

在庫量は、加賀地区の積み上がり状況がやや解消されたことから、県計全体の前年同期比では9%の減量となった。

令和3年度の県計全体における年間通期累計(R3.4月～R4.3月)では、出荷量は県計で前年度と比べて8%の減少となり、生産量も11%の減産となった。また在庫量は9%の減少となった。

骨材出荷量の推移（１月～３月期）



			(単位：千m³、%)				
県	地 区	区 分	令和２年度	令和３年度			
			年 計	４月～６月	７月～９月	１０月～１２月	１月～３月 累計
新潟県	上 越	出 荷 量	▲13 815	▲ 5 212	1 246	0 235	▲31 78 771
		生 産 量	▲ 9 816	▲ 2 248	3 251	▲ 4 239	▲40 42 780
		在 庫 量	0 122	5 159	7 163	1 168	7 131 131
	中 越	出 荷 量	▲ 5 966	▲ 4 233	5 301	▲ 1 297	▲ 1 135 966
		生 産 量	▲11 949	0 252	13 307	▲ 4 282	▲ 8 120 961
		在 庫 量	▲ 8 305	▲ 2 324	5 330	1 314	▲ 2 300 300
	下 越	出 荷 量	▲ 4 1,220	5 294	6 341	▲ 8 353	6 252 1,240
		生 産 量	▲ 8 1,198	▲ 5 293	4 309	▲ 3 332	0 250 1,184
		在 庫 量	▲ 3 765	▲ 6 764	▲ 8 732	▲ 6 711	▲ 7 709 709
	佐 渡	出 荷 量	▲22 146	6 34	2 43	39 61	48 40 178
		生 産 量	▲25 143	16 37	0 41	33 60	56 39 177
		在 庫 量	▲ 8 35	0 37	▲ 3 36	▲11 34	▲ 6 33 33
	県 計	出 荷 量	▲ 8 3,147	▲ 1 773	4 931	▲ 1 946	▲ 2 505 3,155
		生 産 量	▲10 3,106	▲ 2 830	6 908	▲ 2 913	▲ 5 451 3,102
		在 庫 量	▲ 4 1,227	▲ 4 1,284	▲ 3 1,261	▲ 3 1,227	▲ 4 1,173 1,173
富山県	東 部	出 荷 量	0 652	▲ 9 148	▲ 2 174	7 205	13 138 665
		生 産 量	3 652	▲ 6 159	▲ 1 175	6 194	21 150 678
		在 庫 量	▲ 1 84	3 94	8 97	6 86	15 97 97
	西 部	出 荷 量	▲ 5 803	6 206	8 233	▲ 4 231	14 174 844
		生 産 量	▲ 7 788	15 209	7 227	▲ 3 232	16 180 848
		在 庫 量	▲32 28	11 31	0 26	0 26	14 32 32
	県 計	出 荷 量	▲ 3 1,455	▲ 1 354	4 407	1 436	13 312 1,509
		生 産 量	▲ 3 1,440	5 368	4 402	1 426	18 330 1,526
		在 庫 量	▲11 112	5 125	6 123	5 112	15 129 129
石川県	加 賀	出 荷 量	▲16 1,460	▲24 226	▲ 8 238	3 271	1 201 936
		生 産 量	▲16 1,455	▲26 227	▲14 229	▲ 2 265	▲11 200 921
		在 庫 量	▲ 3 139	7 158	▲ 3 149	▲11 143	▲10 142 142
	能 登	出 荷 量	26 34	▲33 2	0 1	▲37 5	0 5 13
		生 産 量	33 18	2 ▲50	2 0	4 ▲20	6 500 17
		在 庫 量	▲ 9 10	▲55 5	▲50 6	▲44 5	20 6 6
	県 計	出 荷 量	▲15 1,494	▲24 228	▲ 8 239	1 276	1 206 949
		生 産 量	▲16 1,488	▲26 229	▲13 231	▲ 2 269	5 206 935
		在 庫 量	▲ 4 149	3 163	▲ 7 155	▲12 148	▲ 9 148 148

(注)・上段は前年同期との比較

・集計は、新潟県

会 員105社のうち105社

富山県

会 員86社のうち86社

非会員 1社のうち 1社

石川県

会 員21社のうち21社 (委託加工業者含む)

非会員16社のうち9社

(本データは、陸砂利・川砂利及び山砕石の数量である。)

(4) 再 生 骨 材

記事提供：主要建設資材需給・価格動向調査(モニター調査)

新潟県

新潟県における令和3年度1月～3月期の再生砕石の需給は、均衡した状況であった。
また、価格については、現状、横ばい状況、在庫については、普通であった。

富山県

富山県における令和3年度1月～3月期の再生砕石の需給は、均衡した状況であった。
また、価格については、現状、横ばい状況、在庫については、やや品不足の感がある。

石川県

石川県における令和3年度1月～3月期の再生砕石の需給は、均衡した状況であった。
また、価格については、現状、横ばい状況、在庫については、やや品不足の感がある。

再生骨材の価格・需給動向及び在庫状況

県	区分	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新潟県	①価格動向	R2	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		R3	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	②需給動向	R2	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		R3	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	③在庫状況	R2	↘	↘	↘	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		R3	→	↘	→	→	→	↘	→	→	→	→	→	→
富山県	①価格動向	R2	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		R3	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	②需給動向	R2	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		R3	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	③在庫状況	R2	→	→	↘	→	→	↘	↘	→	→	↘	↘	↘
		R3	→	→	→	→	↘	↘	↘	→	↘	↘	→	↘
石川県	①価格動向	R2	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		R3	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	②需給動向	R2	→	→	→	→	→	↗	→	→	→	↗	→	→
		R3	↗	→	↗	→	→	↗	→	→	→	→	→	→
	③在庫状況	R2	→	→	↘	↘	→	↘	→	↘	→	↘	↘	↘
		R3	↘	↘	↘	→	↘	↘	↘	↘	↘	→	↘	↘

注) 上記の指標は以下の分類とする。

- ①価格動向：【↓】下落 【↘】やや下落 【→】横ばい 【↗】やや上昇 【↑】上昇
 ②需給動向：【↓】緩和 【↘】やや緩和 【→】均衡 【↗】ややひっ迫 【↑】ひっ迫
 ③在庫状況：【↑】豊富 【→】普通 【↘】やや品不足 【↓】品不足

(5) コンクリート二次製品

ヒューム管

記事提供：全国ヒューム管協会北陸支部

新潟・富山、2県の出荷状況

令和3年度1月～3月期の出荷量は、新潟県は前年比200t増で1,000t、富山県は前年比100t減の500t、2県の出荷量合計は1,500tで前年同期比7%増となった。

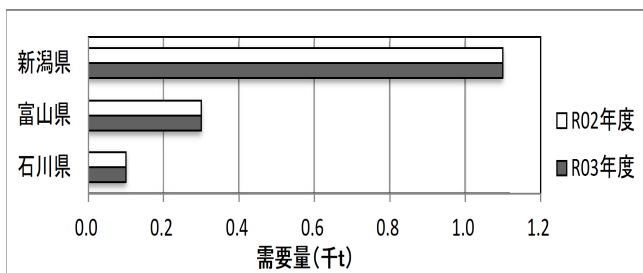
また、令和3年度累計では、新潟県は前年比200t増の4,000t、富山県は前年比100t増で3,300t、2県の累計出荷量合計は、7,300tで前年比4%増となった。

新潟・富山・石川、3県の需要動向

令和3年度1月～3月期の3県需要の合計は、1,500tで前年同期比増減無し(±0t)となっている。県別では、新潟県が増減無し(±0t)、富山県も増減無し(±0t)、石川県も増減無し(±0t)であった。

尚、令和3年度累計需要合計は、新潟県が4%減(200t減)、富山県が27%増(400t増)、石川県が増減無し(±0t)となり、北陸3県全体で7,300t(200t増)で前年同期比の103%となった。

ヒューム管需要量の推移(1月～3月期)

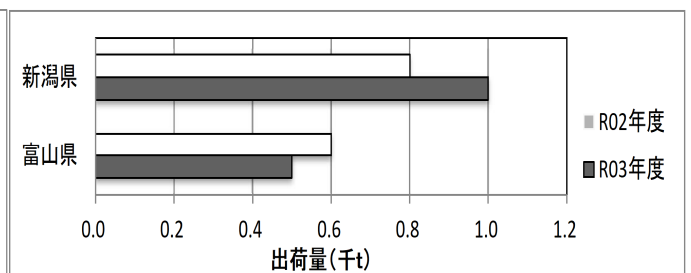


(上段：前年同期比%、下段：千t)

県	令和2年度 年 計	令和3年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	25	55	▲25	▲31	0	▲4
	5.0	1.7	0.9	1.1	1.1	4.8
富山県	25	▲33	200	14	0	27
	1.5	0.2	0.6	0.8	0.3	1.9
石川県	0	0	0	0	0	0
	0.6	0.2	0.1	0.2	0.1	0.6
3県 計	22	31	7	▲16	0	3
	7.1	2.1	1.6	2.1	1.5	7.3

(注)・上段は前年同期との比較
・集計は、会員5社のうち5社

ヒューム管出荷量の推移(1月～3月期)



(上段：前年同期比%、下段：千t)

県	令和2年度 年 計	令和3年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	31	63	0	▲36	25	5
	3.8	1.3	0.8	0.9	1.0	4
富山県	19	0	14	9	▲17	3
	3.2	0.8	0.8	1.2	0.5	3.3
2県 計	25	31	7	▲16	7	4
	7.0	2.1	1.6	2.1	1.5	7.3

(注)・上段は前年同期との比較
・集計は、会員5社のうち5社
・石川県には、工場無し
・新潟県・富山県の在籍工場分を集計(3県以外への出荷を含まない)

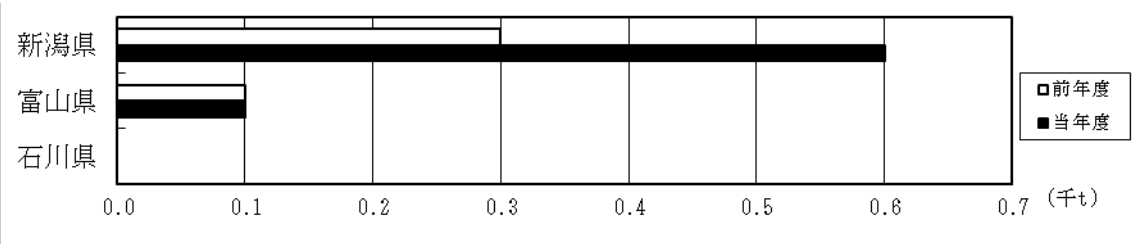
コンクリートパイプ

記事提供：北陸信越コンクリートパイプ協同組合

◎新潟・富山・石川3県の需要動向

- 新潟県：新潟県における令和3年度1月～3月期の需要は、前年同期と比べ100%増となった。これは、下越地区で需要が倍増したためである。
(令和2年度1月～3月期：前年同期比84%減)
- 富山県：富山県における令和3年度1月～3月期の需要は、前年同期並みとなった。これは、西部地区での需要が変わらなかったためである。
(令和2年度1月～3月期：前年同期比67%減)
- 石川県：石川県における令和3年度1月～3月期の需要は、前年同期と同様に需要が無かった。
(令和2年度1月～3月期：前年同期比100%減)
- 3県計：3県合計の令和3年度1月～3月期の需要は、前年同期と比べて75%の増加となった。これは、富山県、石川県は変わらなかったが、新潟県の需要が増加したためである。
(令和2年度1月～3月期：前年同期比83%減)

コンクリートパイプ需要量の推移（1月～3月期）



(単位：千t、%)

県	地 区	令和2年度 年 計	令和3年度				
			4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	上 越	▲33 0.4	▲75 0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	▲75 0.1
	中 越	▲44 1.0	▲100 0.0	25 0.5	▲100 0.0	0 0.0	▲50 0.5
	下 越	▲12 3.6	▲50 0.3	▲60 0.4	▲82 0.3	100 0.6	▲56 1.6
	佐 渡		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	県 計	▲23 5.0	▲69 0.4	▲36 0.9	▲85 0.3	100 0.6	▲56 2.2
富山県	東 部	▲75 0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.1	0 0.0	0 0.1
	西 部	▲36 0.7	▲100 0.0	▲100 0.0	0 0.0	▲67 0.1	▲91 0.1
	県 計	▲47 0.8	▲100 0.0	▲100 0.0	▲50 0.1	0 0.1	▲75 0.2
石川県	加 賀	0 0.3	0 0.1	▲100 0.0	0 0.0	0 0.0	▲67 0.1
	能 登	▲100 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	県 計	200 0.3	0 0.1	▲100 0.0	0 0.0	0 0.0	▲67 0.1
3 県 計		▲25 6.1	▲69 0.5	▲53 0.9	▲82 0.4	75 0.7	▲59 2.5

(注) ・上段は前年同期との比較
・集計は、会員7社
・数量は、普通杭のみの集計である

◎北陸3県4工場の出荷量

記事提供：コンクリートパイル・ポール協会 北信越支部

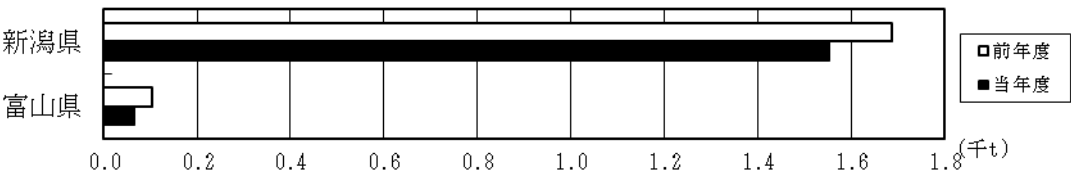
新潟県—新潟県2工場計の令和3年度1月～3月期の当該県における需要のほか、近隣県外への出荷を含めた出荷量は、県計で前年同期と比べて8%減と下回った。

富山県—富山県2工場計の令和3年度1月～3月期の当該県における需要のほか、近隣県外への出荷を含めた出荷量は、県計で前年同期と比べて37%減と下回った。

石川県—工場なし

3県計—北陸3県4工場計の令和3年度1月～3月期の出荷量は、前年同期と比べ10%減と下回った。これは富山県・新潟県の両県で前年同期を下回ったためである。

コンクリートパイル出荷量の推移（1月～3月期）



(単位：千t、%)

県	地 区	区 分	令和2年度 年 計	令和3年度				
				4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新 潟 県	中 越	出荷量	▲ 3 10.1	▲93 0.3	83 2.6	▲51 1.5	▲67 0.2	▲55 4.6
		生産量	▲ 28 8.6	▲87 0.6	15 3.0	▲ 9 1.1	258 1.2	▲32 5.9
		在庫量	▲ 30 1.4	▲50 0.7	▲54 1.2	0 0.7	596 1.6	596 1.6
	下 越	出荷量	▲ 16 4.2	▲20 1.3	88 1.6	96 1.6	35 1.3	37 5.8
		生産量	▲ 17 8.7	▲24 2.2	35 1.9	11 3.3	78 2.4	14 9.9
		在庫量	▲ 8 1.9	25 2.3	52 2.4	26 2.7	50 2.6	50 2.6
	県 計	出荷量	▲ 7 14.3	▲76 1.6	85 4.1	▲19 3.1	▲ 8 1.6	▲28 10.3
		生産量	▲ 23 17.3	▲62 2.8	22 5.0	5 4.4	113 3.6	▲ 9 15.7
		在庫量	▲ 19 3.3	▲ 7 3.0	▲14 3.5	20 3.3	114 4.2	114 4.2
富 山 県	東 部	出荷量	▲ 47 2.2	▲72 0.3	▲100 0.0	▲82 0.1	▲37 0.1	▲80 0.5
		生産量	▲ 42 2.9	▲90 0.1	843 1.1	▲73 0.2	▲89 0.1	▲48 1.5
		在庫量	5 0.9	▲99 0.0	▲20 0.3	▲97 0.0	▲96 0.0	▲96 0.0
	西 部	出荷量	0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
		生産量	▲ 25 7.2	37 1.3	▲61 0.8	▲65 0.5	▲71 0.8	▲52 3.4
		在庫量	0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	県 計	出荷量	▲ 47 2.2	▲72 0.3	▲100 0.0	▲82 0.1	▲37 0.1	▲80 0.5
		生産量	▲ 31 10.1	▲35 1.5	▲12 1.9	▲68 0.7	▲74 0.9	▲51 4.9
		在庫量	5 0.9	▲99 0.0	▲20 0.3	▲97 0.0	▲96 0.0	▲96 0.0
2 県 計		出荷量	▲ 16 16.5	▲75 1.886	51 4.104	▲28 3.171	▲10 1.619	▲35 10.78
		生産量	▲ 26 27.4	▲56 4.213	11 6.816	▲20 5.123	▲13 4.515	▲24 20.667
		在庫量	▲ 14 4.2	▲27 3.033	▲14 3.8	8 3.4	80 4.2	80 4.2

(注)コンクリートパイル出荷量表について
・上段は前年同期との比較
・新潟県の上越・佐渡地区及び石川県は工場なし。
・上表は、新潟県・富山県の在籍工場分を集計（3県以外への出荷を含む）
・数量は、普通杭のみの集計である

積・張ブロック

記事提供：新潟県コンクリート二次製品協同組合

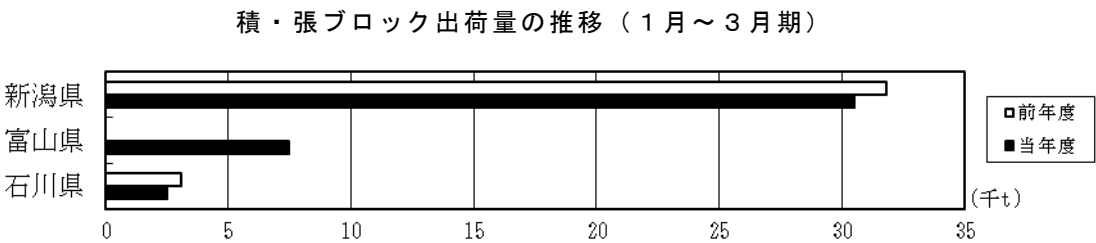
新潟県：新潟県における令和3年度1月～3月期の出荷状況は、前年同期と比べて4%減の30.5千tとなり、年度累計は11%減の107.2千tとなった。

記事提供：富山県コンクリート製品協会

富山県：富山県における令和3年度1月～3月期の出荷状況は、前年同期と比べて18%の減となっている。令和3年度全体では前年度と比べて34%の減となった。

記事提供：(社)石川県コンクリート製品協会

石川県：石川県における令和3年度の1月～3月期の出荷状況は、前年同期と比べて18%減の2.5千tであった。



(単位：千t、%)

県	令和2年度 年 計	令和3年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	69	▲ 4	▲ 31	▲ 8	▲ 4	▲ 11
	119.9	29.9	16.9	29.9	30.5	107.2
富山県	44	▲ 13	▲ 64	▲ 46	▲ 18	▲ 34
	28.0	4.0	1.5	5.4	7.5	18.4
石川県	▲ 29	▲ 17	99	11	▲ 18	0
	8.4	2.0	1.5	2.4	2.5	8.4

(注)・上段は前年同期との比較
・集計は、新潟県 富山県 石川県
会 員13社のうち10社 会 員12社のうち11社 会 員9社のうち6社

その他のコンクリート二次製品

記事提供：新潟県コンクリート二次製品協同組合

新潟県：新潟県における令和3年度1月～3月期の出荷状況は、前年同期と比べて、側溝類28%、水路類2%の増、縁石類22%、擁壁類27%、ボックス類28%、その他の二次製品70%の減となり、全体では51%減の18.9千tとなった。また、年度累計は40%減の87.6千tとなった。

記事提供：富山県コンクリート製品協会

富山県：富山県における令和3年度1月～3月期のその他のコンクリート二次製品の出荷状況は、前年同期とくらべて、縁石類20%、擁壁類2%、ボックス類5%、その他類は46%と増となったが、一方、側溝類28%、水路類39%、といずれも減となっている。

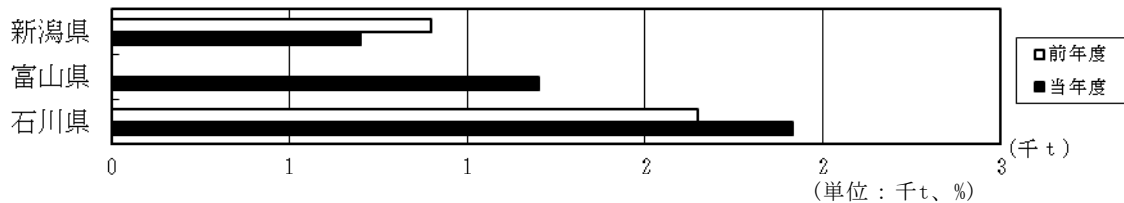
令和3年度全体では、縁石類は増減なし、その他類は28%の増となったものの、側溝類18%、水路類30%、擁壁類1%、ボックス類3%といずれも前年度と比べて減となった。

記事提供：(社)石川県コンクリート製品協会

石川県：石川県における令和3年度の1月～3月期の出荷状況は、品種別に前年同期と比べると、増加しているものが縁石類の16%増、その他の二次製品の40%増、減少しているものが側溝類の11%減、水路類の20%減、擁壁類の26%減、ボックス類の7%減となっている。

また、同期における各品種累計では、令和2年度は33.2千tであったが、令和3年度は29.4千tと11.4%減となっている。

縁石類出荷量の推移(1月～3月期)



県	令和2年度 年 計	令和3年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	12 5.6	▲45 1.1	15 1.5	▲7 1.3	▲22 0.7	▲18 4.6
富山県	▲2 5.1	▲9 1.0	▲19 1.3	14 1.6	20 1.2	0 5.1
石川県	14 7.0	▲15 1.7	41 2.3	26 2.2	16 1.9	16 8.1

(注)・上段は前年同期との比較

・集計は、新潟県

会 員13社のうち11社

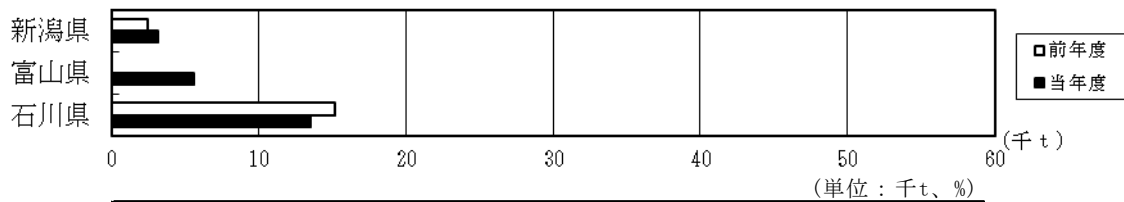
富山県

会 員12社のうち10社

石川県

会 員9社のうち8社

側溝類出荷量の推移(1月～3月期)



県	令和2年度 年 計	令和3年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	▲6 18.3	27 6.1	24 6.8	7 5.9	28 3.2	20 22.0
富山県	3 35.0	▲12 7.3	▲20 6.9	▲15 8.7	▲28 5.6	▲18 28.5
石川県	▲3 53.0	5 11.6	7 13.7	11 15.4	▲11 13.5	2 54.2

(注)・上段は前年同期との比較

・集計は、新潟県

会 員13社のうち12社

富山県

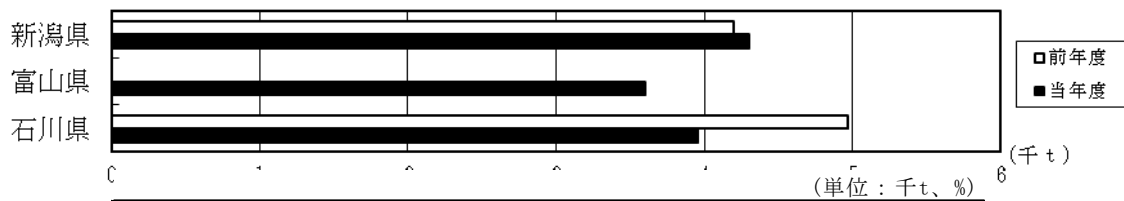
会 員12社のうち10社

石川県

会 員9社のうち9社

・長さ5m以上の長尺側溝類を除く

水路類出荷量の推移(1月～3月期)



県	令和2年度 年 計	令和3年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	▲21 16.4	▲6 3.4	11 3.0	22 7.2	2 4.3	9 17.9
富山県	16 25.8	▲21 2.3	8 4.3	▲40 7.7	▲39 3.6	▲30 17.9
石川県	22 20.0	43 5.6	8 5.7	12 6.4	▲20 4.0	9 21.8

(注)・上段は前年同期との比較

・集計は、新潟県

会 員13社のうち11社

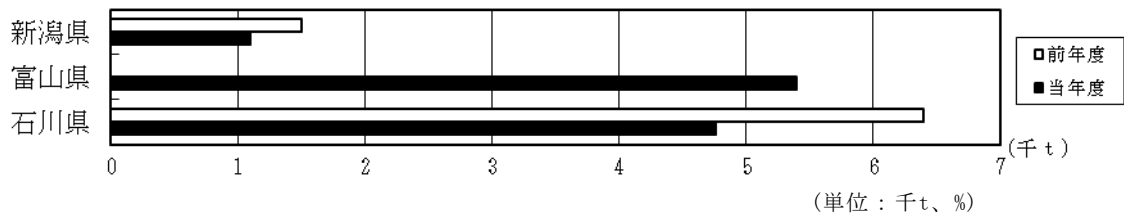
富山県

会 員12社のうち11社

石川県

会 員9社のうち9社

擁壁類出荷量の推移（1月～3月期）

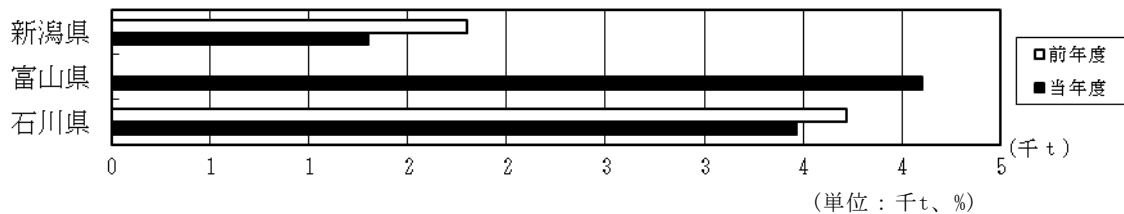


県	令和2年度 年 計	令和3年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	▲23 8.9	25 3.0	40 2.8	▲27 2.2	▲27 1.1	2 9.1
富山県	▲8 22.3	▲4 5.0	▲10 4.5	4 7.0	2 5.4	▲1 21.9
石川県	9 26.2	▲12 5.5	▲21 4.2	▲24 6.3	▲26 4.8	▲21 20.8

(注)・上段は前年同期との比較

- ・集計は、新潟県 富山県 石川県
会 員13社のうち9社 会 員12社のうち8社 会 員9社のうち6社
- ・大型擁壁（高さ4～8mでセミプレハブ型）を除く

ボックス類出荷量の推移（1月～3月期）

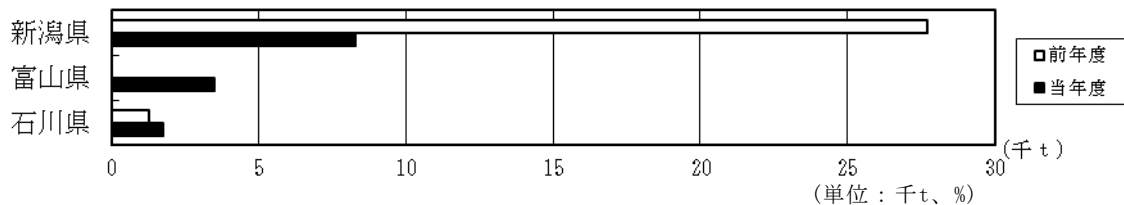


県	令和2年度 年 計	令和3年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	▲18 5.9	▲25 0.9	▲37 1.0	38 1.8	▲28 1.3	▲15 5.0
富山県	▲5 14.0	▲19 1.3	0 2.7	▲5 5.6	5 4.1	▲3 13.7
石川県	▲29 10.3	▲14 1.3	15 2.3	15 3.6	▲7 3.5	3 10.7

(注)・上段は前年同期との比較

- ・集計は、新潟県 富山県 石川県
会 員13社のうち4社 会 員12社のうち6社 会 員9社のうち6社
- ・大型ボックスカルバート（幅4m高3m以上で分割製作されるもの）を除く

その他の二次製品出荷量の推移（1月～3月期）



県	令和2年度 年 計	令和3年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	126 91.5	▲80 5.7	▲40 7.1	▲66 7.9	▲70 8.3	▲68 29.0
富山県	▲36 11.8	▲27 2.2	44 4.9	50 4.5	46 3.5	28 15.1
石川県	▲32 7.3	▲28 1.2	▲34 1.4	16 2.5	40 1.8	▲5 6.9

(注)・上段は前年同期との比較

- ・集計は、新潟県 富山県 石川県
会 員13社のうち11社 会 員12社のうち11社 会 員9社のうち9社

大型コンクリート製品

記事提供：(一社)北陸土木コンクリート製品技術協会

令和4年1～3月期の大型コンクリート製品の出荷状況は、前年同期比+233%で久々に増加した。

出荷の内訳は、スノーシェッド・シェルター類が49%で、青森県内に納入された。続いて大型ボックス類が28%で、長岡市下水道関連に納入された。他、長尺側溝5m類で23%で、新潟県阿賀野土地改良区、新潟北土地改良区の農政事業に納入された。

他、監査廊、コンクリート舗装版の納入はない。

大型コンクリート製品出荷量の推移

(単位：%、千)

県名	令和2 年度計	令和3年度					備考
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	累計	
新潟県	+37 3.14	▲∞ 0	+9 2.30	+22 2.20	+233 0.80	+69 5.30	主に圏外のシ ッド類
富山県	+83 0.89	▲∞ 0	±0 0.29	±0 0.33	▲∞ 0	▲30 0.62	主に圏外の監 査廊
石川県	▲∞ 0	▲∞ 0	+∞ 0.31	+∞ 0.35	▲∞ 0	+∞ 0.66	主に大型BOX 類
3県計	+64 4.03	▲∞ 0	+9 2.90	+35 2.88	+233 0.80	+63 6.58	

(注) 大型コンクリート製品とは、大型ボックスカルバート(幅4m高3m以上で分割製作されたもの)、長さ5m以上の長尺側溝類、監査廊、コンクリート舗装版(融雪舗装版を含む)、スノーシェッド、スノーシェルターをいう。

『一般社団法人 北陸土木コンクリート製品技術協会』 <http://www.hokudocon.jp>

(6) アスファルト合材

新潟県

記事提供：新潟県アスファルト合材協会

新潟県における令和3年度1月～3月期の出荷状況は、県全体で138千t・前年対比1%減となり2千t減少した。4月からの累計では1,009千tとなり、前年実績からは増減なしとなっている。

地区別では上越地区が12千t・前年同期比25%減、中越地区が22千t・前年同期比4%減、下越地区は99千t・前年同期比増減なし、佐渡地区は5千t・前年同期比67%増となった。前年同期比で減少した上越・中越地区においては降雪の影響があった。

1月～3月期は原材料であるアスファルト価格の上昇、動力費である重油価格及び電気料金の値上げにより、工場運営はひっ迫し、厳しい経営環境となっている。今後は更なる価格上昇が見込まれているため、ストレートアスファルト及び動燃費の上昇分を、当事者間の協議によって適正に販売価格に転嫁されていくことが望まれる。

令和4年度4月～6月期はコロナ禍の影響と原油価格・物価高騰が重なって民間設備投資は減少傾向であり、各工場の手持ち量は減少している。さらに原価上昇及び出荷量減少は工場の経営に大きく影響が出始めており、スライド条項の適用など適正価格での販売が重要になる。

富山県

記事提供：富山県アスファルト合材協会

富山県における令和3年度1月～3月期、出荷状況は、県計で8万3千tで前年同期と比べ17%の増となった。地区別でみると東部地区が5万tで27%の増、西部地区が3万3千tで1%の増でした。

石川県

記事提供：石川県アスファルト合材協会

石川県における令和3年度1月～3月期の出荷状況は、前年同期に比べ加賀地区で前年比15.0%増、能登地区で前年比1.8%減、石川県全体では前年比7.1%増と昨年同時期に比べ加賀地区は増、能登地区は減、石川県全体としても出荷量が増加した。

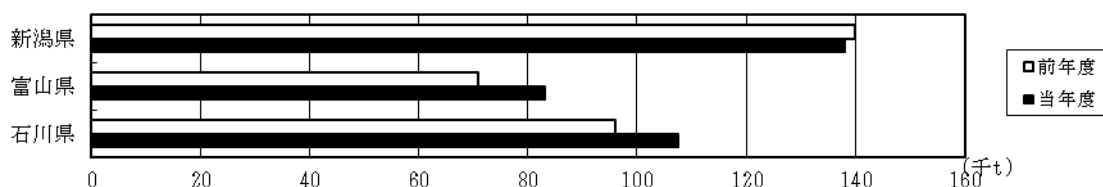
年間合計では加賀地区が8.8%の増、能登地区が0.3%の増、石川県全体では7.1%の増となり、今年度は出荷量が47万トンと平成28年度以来の45万トンを上回る結果となった。

主要材料であるアスファルト価格はウクライナ問題やOPECプラスの原油追加増産見送り等、又為替に関しても円安傾向が続く見通しで、高止まりが予想される。

今後供給が増加するとは考えにくく、一段と費用がかさむ事が予想される。

またアスファルト関連の物件について今年度も加賀地区、能登地区共に不透明な状況が続くと予想される。

アスファルト合材出荷量の推移(1月～3月期)



(単位: 千t、%)

県	地区	令和2年度 年計	令和3年度				
			4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	上越	▲27	9	30	12	▲25	13
		167	49	61	66	▲12	188
	中越	▲8	▲16	27	▲2	▲4	3
		268	54	95	104	22	275
	下越	▲4	6	▲10	▲12	1	▲6
		556	121	136	169	99	525
富山県	佐渡	▲29	0	▲20	0	67	5
		20	5	4	7	5	21
	県計	▲10	0	6	▲5	▲1	0
		1,011	229	296	346	135	1,009
石川県	加賀	3	31	▲15	10	15	9
		353	101	85	109	88	384
	能登	▲11	▲1	▲3	10	▲3	1
		86	19	22	26	19	87
石川県	県計	0	25	▲13	10	12	7
		439	120	107	136	105	470

(注)・上段は前年同期との比較

・集計は、新潟県

会員32社のうち32社

富山県

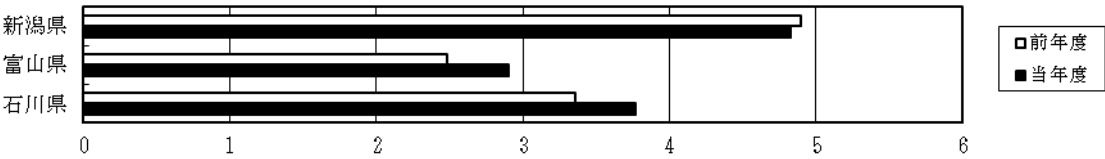
会員14社のうち14社

石川県

会員18社のうち12工場分

◎参考資料

アスファルト出荷量の推移（1月～3月期）



(単位：千t、%)

県	地 区	令和2年度 年 計	令和3年度				
			4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	上 越	▲27 5.8	9 1.7	30 2.1	12 2.3	▲25 0.4	13 6.6
	中 越	▲8 9.4	▲16 1.9	27 3.3	▲2 3.6	▲4 0.8	3 9.6
	下 越	▲4 19.5	6 4.2	▲10 4.8	▲12 5.9	1 3.5	▲6 18.4
	佐 渡	▲29 0.7	0 0.2	▲20 0.1	0 0.2	67 0.2	5 0.7
	県 計	▲10 35.4	0 8.0	6 10.4	▲5 12.1	▲1 4.8	0 35.3
富山県	東 部	9 9.3	1 2.5	6 2.9	4 2.9	28 1.8	7 10.0
	西 部	0 7.8	▲19 1.8	▲19 1.8	▲6 2.2	3 1.2	▲12 6.9
	県 計	5 17.2	▲8 4.2	▲5 4.7	▲1 5.1	17 2.9	▲1 16.9
石川県	加 賀	3 12.4	31 3.5	▲15 3.0	10 3.8	15 3.1	9 13.4
	能 登	▲11 3.0	▲1 0.7	▲8 0.8	10 0.9	▲3 0.7	1 3.0
	県 計	0 15.4	25 4.2	▲13 3.8	10 4.7	12 3.8	7 16.5

(注)・上段は前年同期との比較

※特殊アスファルト合材等が含まれる全ての合材に対しての量

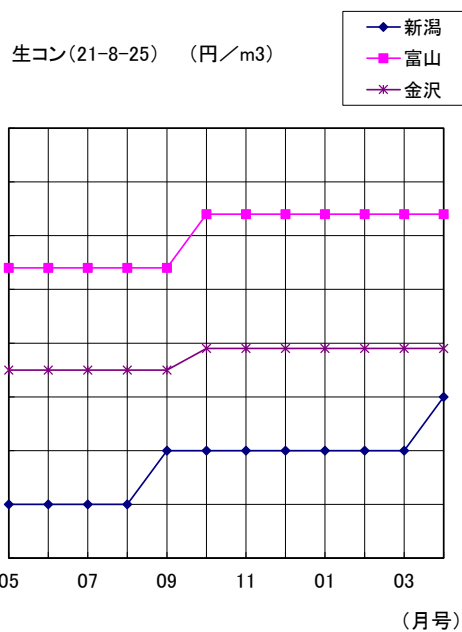
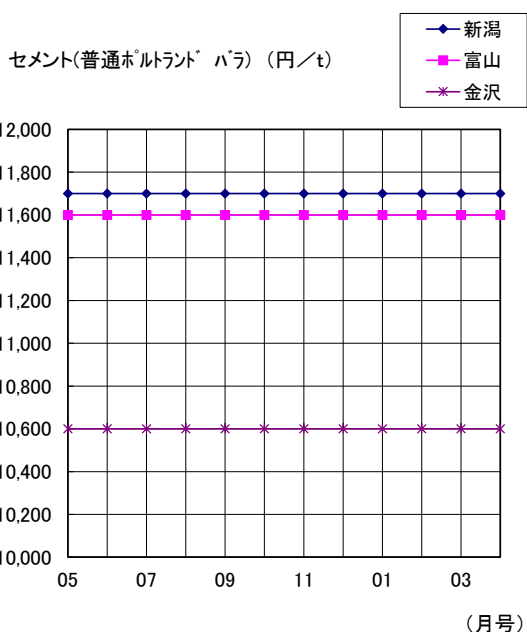
「アスファルト出荷量（千t）＝アスファルト合材量（千t）×3.5%」

5. 主要建設資材の市況

記事提供：（一財）経済調査会 北陸支部

品 目	1～3 月期の状況と現況	先行き
セメント	3 県ともに強含み 【新潟県】セメントメーカー各社は、世界的な石炭価格の急騰による製造コストの増加を主な理由として、2022 年 1 月から 2 月にかけて t 当たり 2,000 円以上の値上げを表明した。メーカーによって交渉の仕方は異なるものの、早期に値上げを完了したいとして強気の姿勢を堅持している。需要者においては、製造コストの増加に一定の理解を示す一方で、値上げ時期への配慮、あるいは段階的な値上げを前提に交渉するところもみられる。目先、強含みで推移する見通し。 【富山県】セメントメーカー各社は、値上げ実現に向けて、大口需要者である生コンメーカーと価格交渉を継続している。これまでにない大幅な値上げとなっているため、需要者側は価格の引き上げに難色を示しており、交渉は平行線をたどっている。しかし、販売側はコスト高の要因が増加していることを理由に、販売姿勢を変えない方針。先行き、強含みで推移する見通し。 【石川県】セメントメーカー各社では、2022 年 1 月から 2 月にかけて +2,000 円/t 以上の値上げを発表した。これまでにない大幅値上げに対して需要者側の抵抗は強く、新価格の浸透には至っていない。しかし、ロシア産の石炭輸出規制などコスト高となる要因が一層増えていることから、販売側では売り腰を強めており、先行き、強含みで推移する見通し。	（パラ物） （新潟） （富山） （金沢）
生コンクリート	新潟地区 1,000 円/m³ 上昇 小松地区 1,000 円/m³ 下落 【新潟県】新潟地区において、新潟生コンクリート協同組合は、原材料であるセメント・骨材の値上げを理由に、2022 年 4 月から m³ 当たり 1,000 円の値上げを表明した。生コン市況の値戻しが進み、2 月に m³ 当たり 1,000 円上伸した以降も、同協組は価格重視の姿勢を崩さず、非組合員との競合回避を徹底しており、今後も売り腰を一層引き締めていく意向を示している。先行き、強含みで推移する見通し。 【富山県】魚津・黒部地区において、新川生コンクリート協同組合では、近年の需要減少下において工場固定費の負担が増加していることに加えて、原材料であるセメントと骨材の値上げを理由とし、2022 年 4 月から m³ 当たり 1,500 円の値上げを表明した。同協組は需要者に対し値上げの周知を徹底しており、新規物件への期待は大きい。しかし、例年、第一四半期は不需要期であり、先行き、横ばいで推移する見通し。 【石川県】小松地区において、新幹線特需が終息したことで、同地区での生コン出荷量が大幅に落ち込み、生コン組合と非組合員との競合に拍車がかかったことから、m³ 当たり 1,000 円の下落となった。セメントなどの原材料における強い値上げ要請があるものの、組合は非組合員の動向を意識せざるを得ず、今後の生コン価格をどうすべきか検討中。先行き、横ばいで推移する見通し。	（21-8-25） （新潟） （富山） （金沢）
骨材	富山地区 300 円/m³ 上昇 【新潟県】新潟地区へ主体的に供給を行っている阿賀野川骨材協同組合は、2019 年 4 月に打ち出した m³ 当たり一律 300 円の値上げ浸透に向け、需要者と交渉を継続している。コンクリート用骨材は、安定供給が課題となっており、理解を示す需要者のなかでは、生コン市況の値戻しが進むにつれ、値上げを容認する動きが広がりつつある。目先、強含みで推移する見通し。 【富山県】富山地区における骨材メーカー各社は、運搬費や採取地開発費用などのコスト増加分を販売価格に転嫁すべく、価格交渉を続けてきた。当初、需要者側は難色を示したが、販売側の売り腰は強く、ここに至り値上げが浸透した。先行き、横ばいで推移する見通し。 【石川県】砕石を供給している石川県山砕石業協同組合では、燃料費の高騰に加え、工場における維持修繕費用の高騰などの理由により、2022 年 4 月から全製品一律 m³ 当たり 400 円の値上げを表明した。春先は不需要期のため、値上げ浸透には時間を要するものの、販売側における製造コスト高に対する危機意識は強く、売り腰を強めていく意向。先行き、強含みで推移する見通し。	（C-40） （新潟） （富山） （金沢）

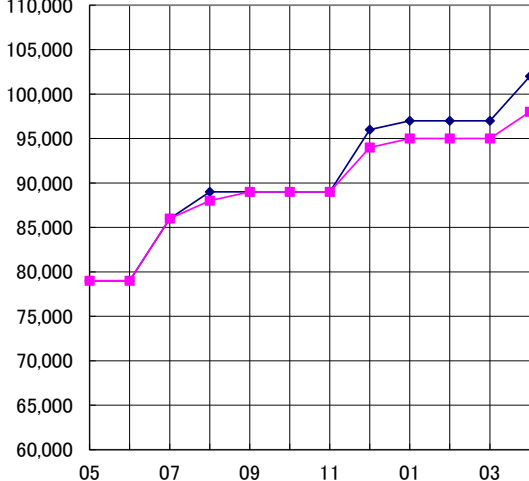
【価格推移】



品目	1～3 月期の状況と現況	先行き			
棒鋼	3,000 円/ t 以上の価格上昇 【新潟県】主原料の鉄スクラップ価格が上昇基調の中、電炉メーカーは、電気料金や副資材費の高騰による生産コストの増加を理由に、値上げを表明した。需要が盛り上がりや欠くものの、販売側の強い売り腰により値上げが浸透し、価格は3月にt当たり5,000 円と大幅な上伸を示した。メーカーと販売側は、原材料や原油などが相次いで上昇する状況の中、採算改善に向け一段と売り腰を強める構え。先行き、強含みで推移する見通し。 【富山県・石川県】生産コストの増加を背景に電炉メーカー各社が値上げを打ち出したことで、価格は1-3 月期でt 当たり 3,000 円の上伸となった。原材料となるスクラップ価格が高騰を続ける中、メーカー各社が4 月に更なる大幅な値上げを表明したことで、販売側では、より一層売り腰を強めている。先行き、強含みで推移する見通し。	(異形棒鋼) (新潟)  (富山)  (金沢) 			
		(道路用製品) (新潟)  (富山)  (金沢) 			
		コンクリート二次製品	3 県ともに一部製品で値上がり 【新潟県】原材料となる鉄筋の高騰や燃料油脂類の急騰を背景に、採算が悪化しているメーカー側では、昨年9 月より有筋・無筋製品によらず均して10%程度の値上げを表明し、価格交渉を継続。道路工事需要が低迷する中、価格交渉は難航してきた。しかしながら、1 月末に員外社の1 社が破産したことを受けて、各社は採算悪化への不安を一層強め、採算改善に向けた値上げは必須として売り腰を強め、農業用製品などで価格上伸となった。道路用製品についても需要期である年度末工事に向けて売り腰を強めており、先行きは強含みで推移する見通し。 【富山県】メーカー各社は、原材料である鋼材製品の大幅な上昇により採算悪化に苦慮している。このため、対象を大型製品に絞り込み、値上げの浸透に向けて売り腰を強めてきた。鋼材のウェイトが多いPHC パイルなどでは価格交渉が進展し、上昇となった。一方、その他の製品については、需要者の指し値が厳しく、価格交渉は進展していない。当面、横ばいで推移する見通し。 【石川県】昨年7 月より有筋製品を中心にメーカー各社は値上げを唱え、価格交渉を継続してきた。需要者側は他メーカーからの購入を示唆するなど、揺さぶりをかけ、値上げへの抵抗を行っていたものの、メーカー各社の足並みは崩れず、需要者側は値上げを受け入れ、価格は上伸となった。メーカー各社は4 月からの更なる値上げを需要者へ通知しており、先行きも強含みで推移する見通し。	(粗粒-20) (新潟)  (富山)  (金沢) 	
					アスファルト合材

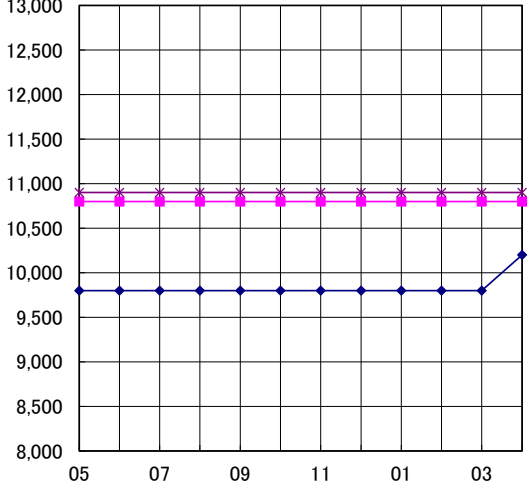
【価格推移】

棒鋼(SD295・D16) (円／t)



年次	05	06	07	08	09	10	11	12	01	02	03
新潟	80,000	80,000	85,000	89,000	89,000	89,000	89,000	95,000	96,000	96,000	105,000
富山・金沢	80,000	80,000	86,000	88,000	89,000	89,000	89,000	94,000	95,000	95,000	100,000

合材(粗粒度20mm) (円／t)



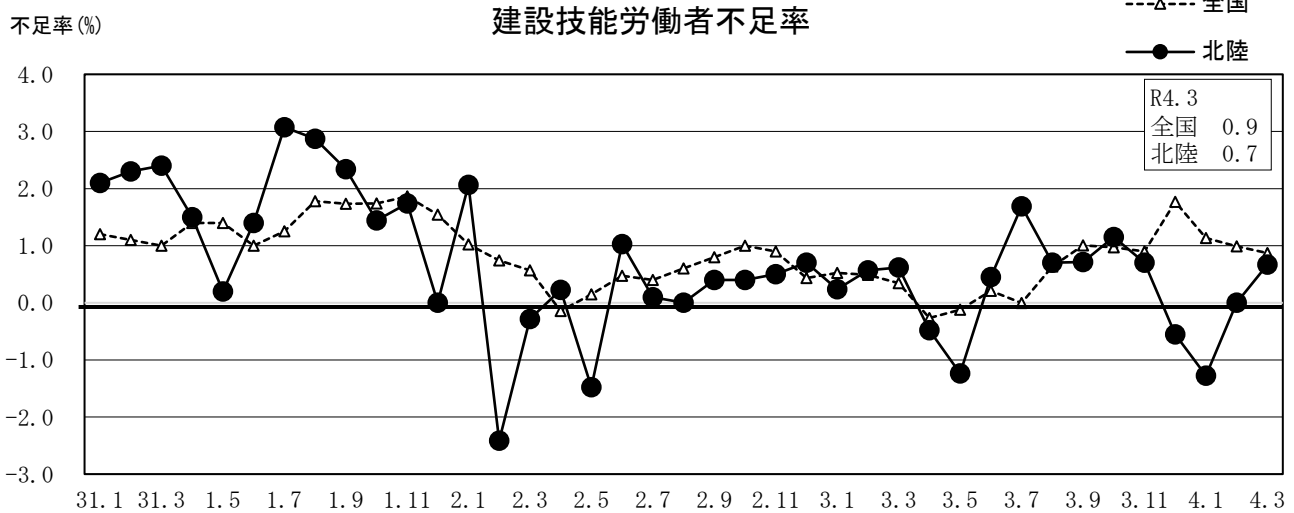
年次	05	06	07	08	09	10	11	12	01	02	03
新潟	9,800	9,800	9,800	9,800	9,800	9,800	9,800	9,800	9,800	9,800	10,200
富山	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800
金沢	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800

(月号)

(月号)

6. 建設労働者の需給動向

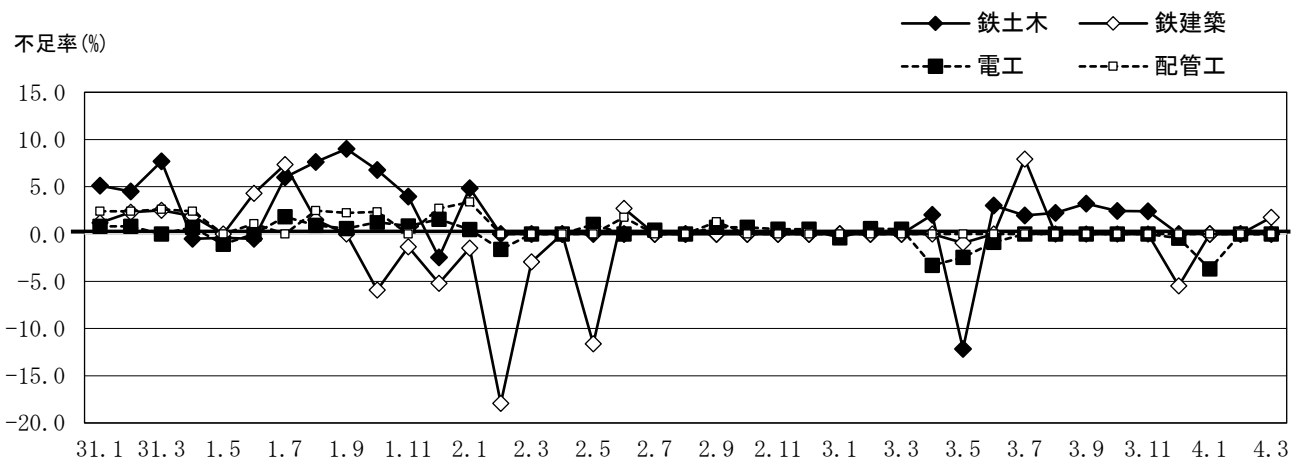
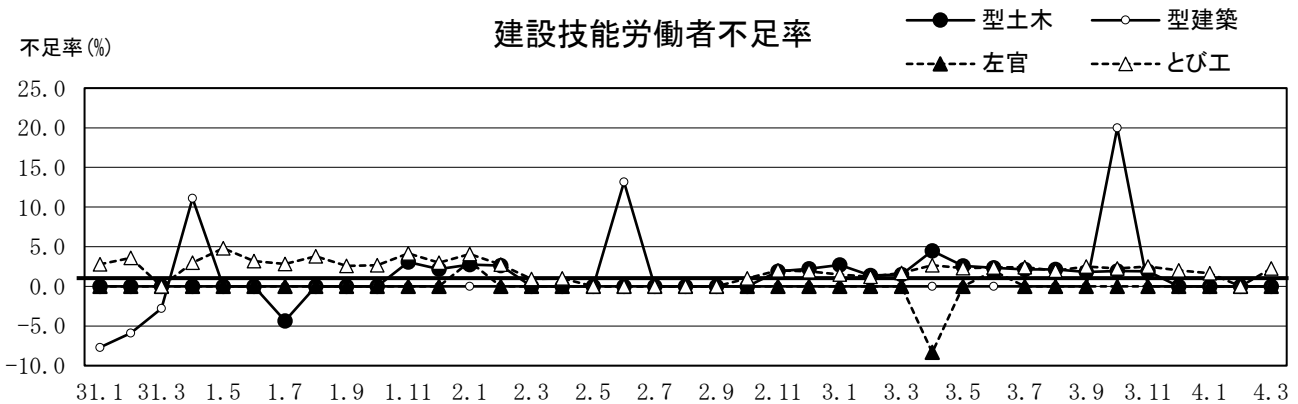
モニター調査から見る建設技能労働者の需給動向



$$\text{不足率} = \frac{(\text{確保できなかった労働者数}) - (\text{確保したが過剰となった労働者数})}{(\text{確保している労働者数}) + (\text{確保できなかった労働者数})} \times 100$$

対象職種：型枠工（土木）・左官・鉄筋工（土木）・電工
型枠工（建築）・とび工・鉄筋工（建築）・配管工

北陸地方における職種別需給動向（モニター調査より）



7. 建設業の動向

(1) 建設業の倒産状況

北陸地方の第4四半期（1月～3月）における建設業の倒産件数は、新潟県で1件、富山県で2件、石川県で6件、計9件となっており、北陸の全産業3県計件に対し、16.4%の割合になっている。

企業倒産件数の推移

（単位：件数）

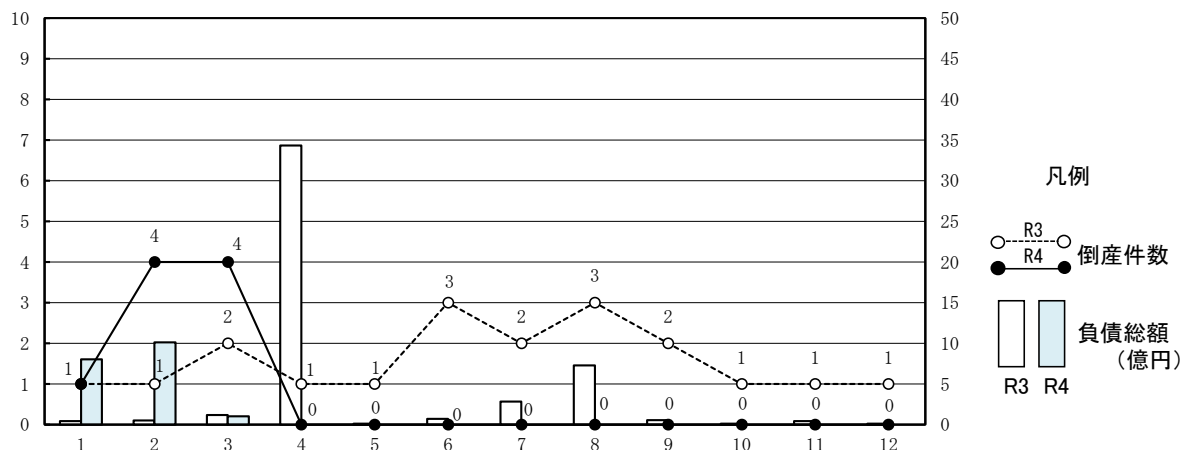
区分 年月	県名	北 陸 の 全 産 業					う ち 建 設 業									
		新潟県	富山県	石川県	3 県計	新潟県	富山県	石川県	3 県計							
		前 年 同期比	前 年 同期比	前 年 同期比	前 年 同期比	前 年 同期比	前 年 同期比	前 年 同期比	前 年 同期比							
2年累計	74	▲8.6	85	3.7	68	▲9.3	227	▲4.6	10	▲28.6	12	▲7.7	19	46.2	41	2.5
3年 1月	3	▲50.0	3	▲66.7	2	▲75.0	8	▲65.2	0	▲100.0	1	-	0	▲100.0	1	▲75.0
2月	2	▲66.7	2	▲50.0	4	▲50.0	8	▲55.6	0	-	0	▲100.0	1	▲50.0	1	▲75.0
3月	5	▲58.3	4	▲60.0	4	0.0	13	▲50.0	0	▲100.0	1	-	1	▲50.0	2	▲33.3
4月	7	▲30.0	3	▲70.0	6	20.0	16	▲36.0	0	▲100.0	1	0.0	0	▲100.0	1	▲66.7
5月	6	▲14.3	5	66.7	10	150.0	21	50.0	0	▲100.0	0	-	1	-	1	0.0
6月	5	0.0	12	50.0	7	0.0	24	20.0	1	-	1	-	1	-	3	200.0
7月	6	0.0	3	▲62.5	4	▲60.0	13	▲45.8	1	▲75.0	1	▲50.0	0	▲100.0	2	▲75.0
8月	5	0.0	5	▲28.6	3	0.0	13	▲13.3	1	-	1	▲66.7	1	▲75.0	3	▲57.1
9月	3	▲25.0	4	▲33.3	3	0.0	10	▲23.1	0	-	-	-	1	0.0	2	100.0
10月	2	▲66.7	4	▲63.6	7	75.0	13	▲38.1	0	-	1	0.0	0	▲100.0	1	▲66.7
11月	1	▲50.0	5	25.0	4	▲33.3	10	▲16.7	0	-	0	▲100.0	1	▲50.0	1	▲66.7
12月	2	▲60.0	4	▲20.0	4	▲33.3	10	▲37.5	0	▲100.0	1	0.0	0	▲100.0	1	▲66.7
3年累計	47	▲36.5	54	▲36.5	58	▲14.7	159	▲30.0	3	▲70.0	9	▲25.0	7	▲63.2	19	▲53.7
4年 1月	10	233.3	3	0.0	2	0.0	15	87.5	0	-	0	▲100.0	1	100.0	1	0.0
2月	9	350.0	12	500.0	4	0.0	25	212.5	1	100.0	2	200.0	1	0.0	4	300.0
3月	4	▲20.0	4	0.0	7	75.0	15	15.4	0	-	0	▲100.0	4	300.0	4	100.0
4年累計	23	130.0	19	111.1	13	30.0	55	89.7	1	100.0	2	0.0	6	200.0	9	125.0

資料：東京商工リサーチ（株）調べ

倒産件数（件）

北陸の状況（建設業の倒産）

負債総額（億円）



(2) 建設業の景況

○今回調査概要

・調査時期	2021年12月
・調査対象期間	2021年10～12月（今期 実績） 2022年1～3月（来期 見通し）
・有効回答企業	223社（新潟県、富山県、石川県、福井県の建設企業）

○概 観

1. 地元建設業界の景気
今期:BSI値は前期比で2ポイントマイナス幅が縮小したものの、「悪い」傾向が続いている。 来期:「悪い」傾向が強まる見通し。
2. 受注
●受注総額 今期:BSI値は前期比で1ポイントマイナス幅が拡大し、「減少」傾向が続いている。 来期:「減少」傾向が強まる見通し。
3. その他
●資材の価格 今期:BSI値は前期比で6.5ポイントプラス幅が拡大し、「上昇」傾向が強まっている。 来期:「上昇」傾向がやや弱まる見通し。

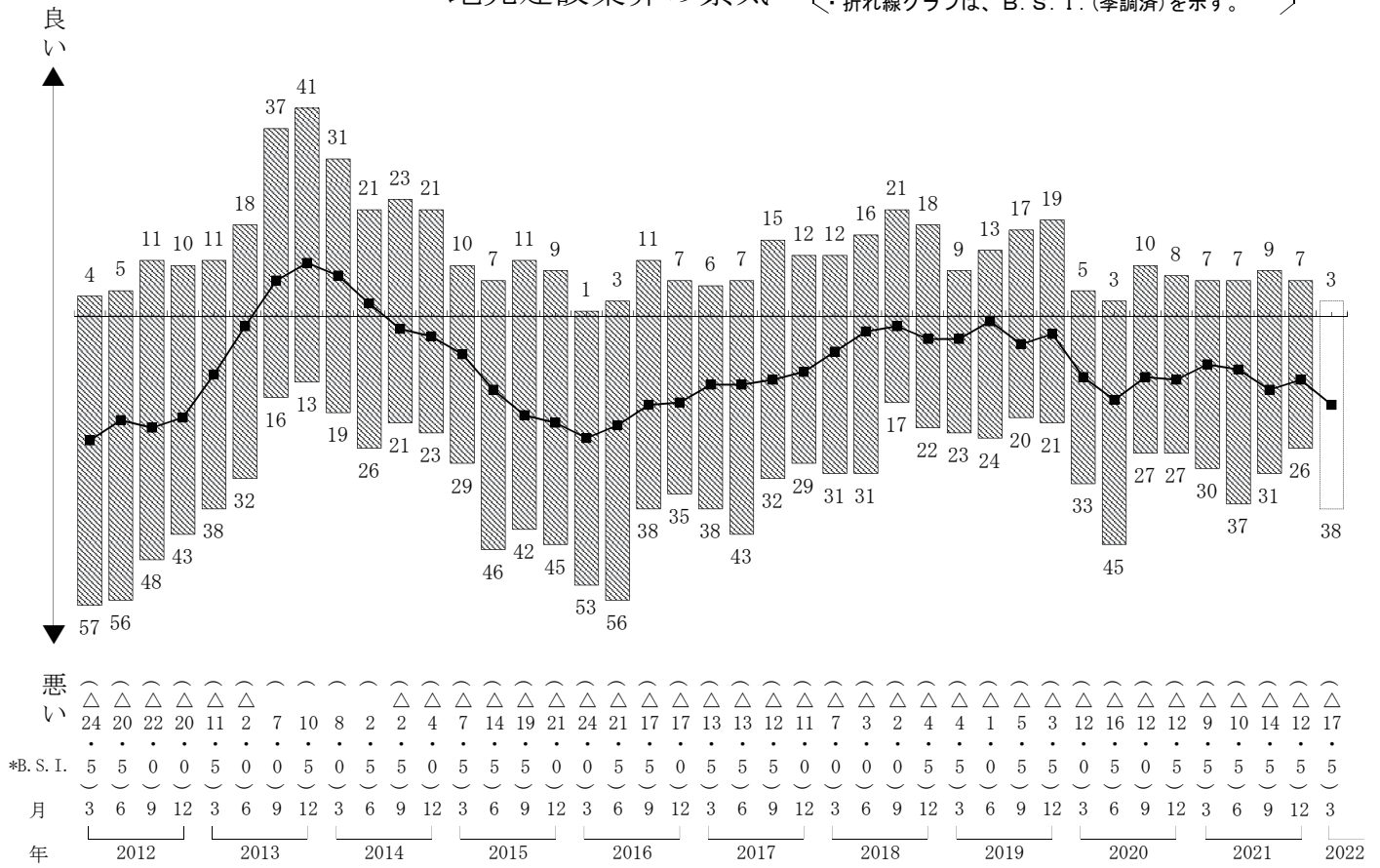
項	目	前期	今期		来期	
		B. S. I. 値	推移方向 (前期比)	B. S. I. 値	推移方向 (今期比)	B. S. I. 値
(1) 業 況 等	地元建設業界の景気	△ 14.5	↗	△ 12.5	↘	△ 17.5
(2) 受 注	受 注 総 額	△ 17.5	↘	△ 18.5	↘	△ 24.0
	官 公 庁 工 事	△ 18.5	↗	△ 16.0	↘	△ 24.0
	民 間 工 事	△ 16.0	→	△ 16.0	↗	△ 15.5
(3) 資金繰り	資 金 繰 り	1.0	↘	0.0	↘	△ 4.5
(4) 金 融	銀 行 等 貸 出 傾 向	6.5	↗	7.5	↘	6.0
	短 期 借 入 金	△ 1.0	↗	1.0	↗	2.0
	短 期 借 入 金 利	△ 0.5	↗	0.0	→	0.0
(5) 資 材	資 材 の 調 達	△ 13.0	↘	△ 19.5	↘	△ 22.5
	資 材 の 価 格	26.5	↗	33.0	↘	30.0
(6) 労 務	建設労働者の確保	△ 23.5	↘	△ 24.5	↘	△ 27.5
	建設労働者の賃金	15.5	↗	16.5	↗	17.5
(7) 収 益		△ 13.5	↘	△ 14.0	↘	△ 16.5

(注) ・B. S. I. 値のプラスは、良い、増加、容易、上昇の傾向を示す。
・B. S. I. 値のマイナスは、悪い、減少、困難、下降の傾向を示す。

東日本建設業保証株式会社

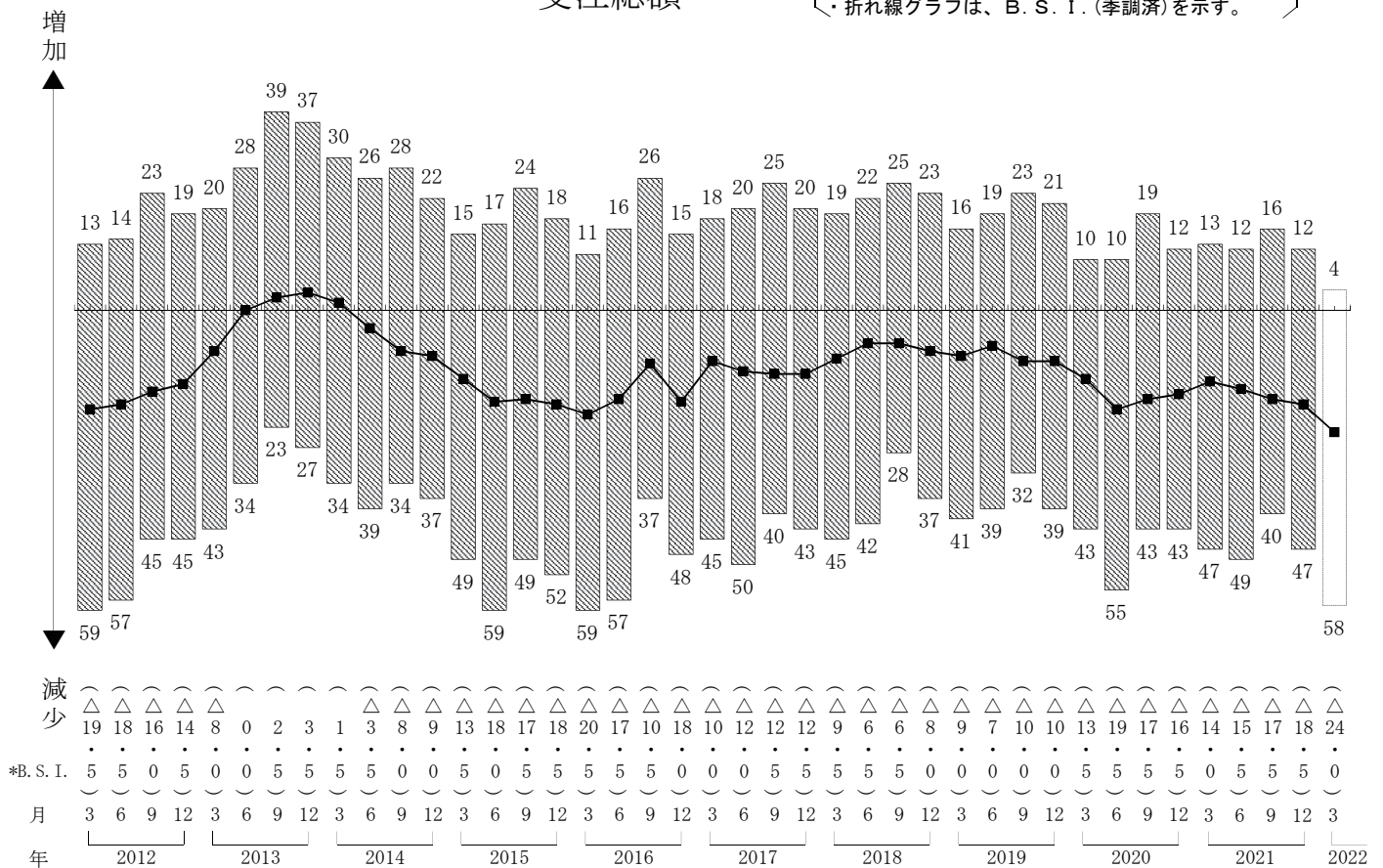
地元建設業界の景気

・棒グラフは、回答企業の構成比（％）を示す。
・折れ線グラフは、B. S. I. (季調済)を示す。



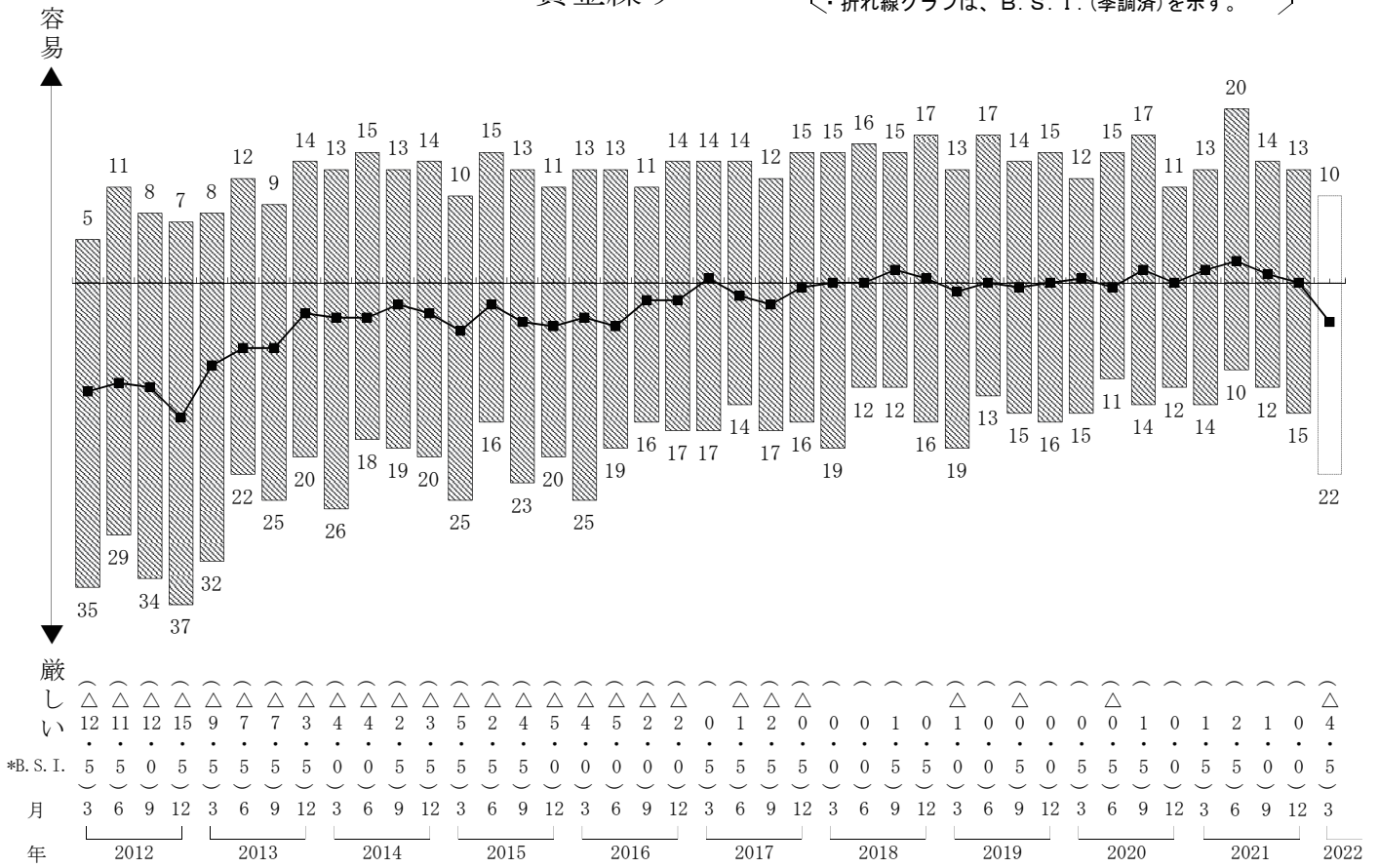
受注総額

・棒グラフは、回答企業の構成比（％）を示す。
・折れ線グラフは、B. S. I. (季調済)を示す。



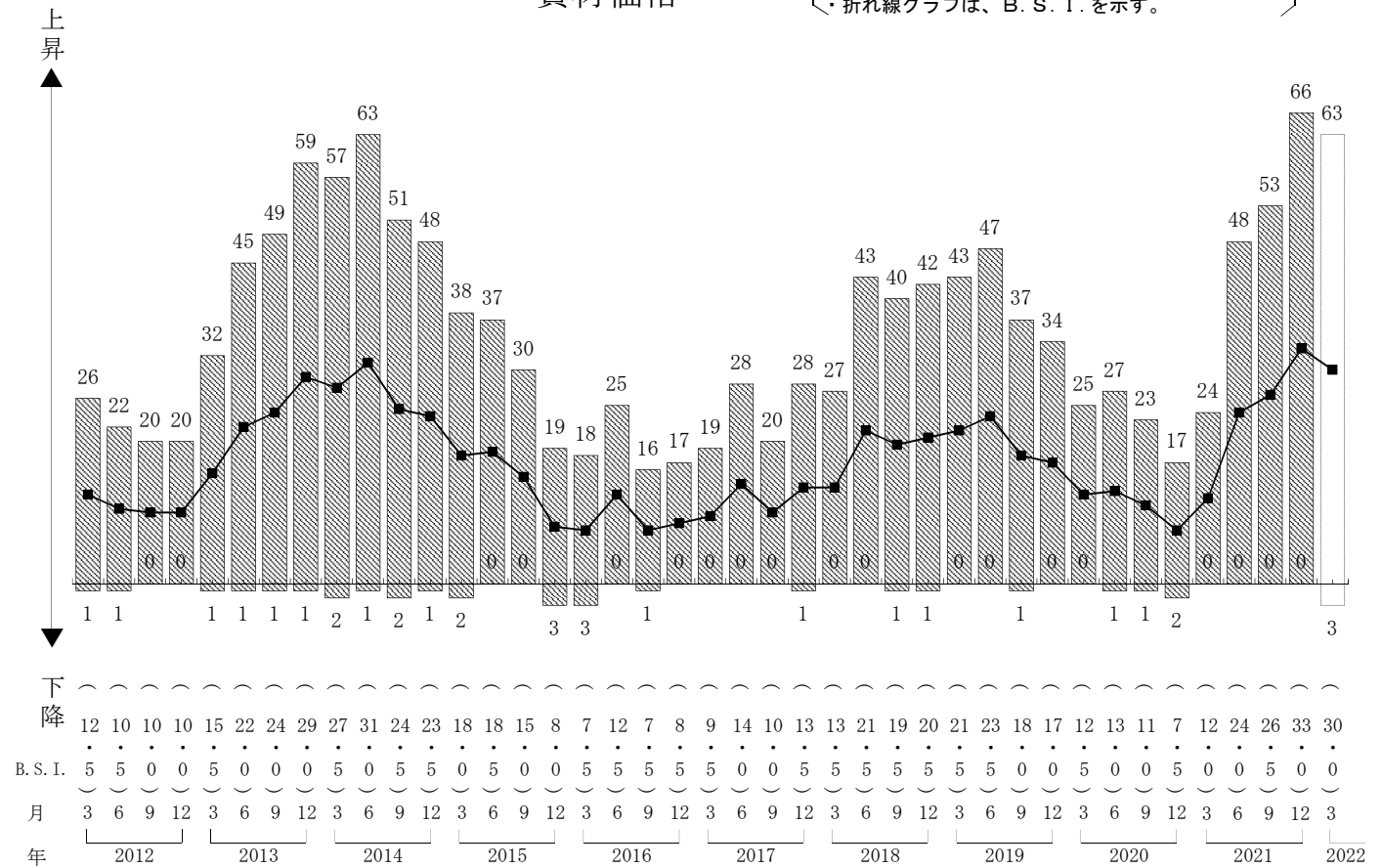
資金繰り

・棒グラフは、回答企業の構成比（％）を示す。
・折れ線グラフは、B. S. I. (季調済)を示す。



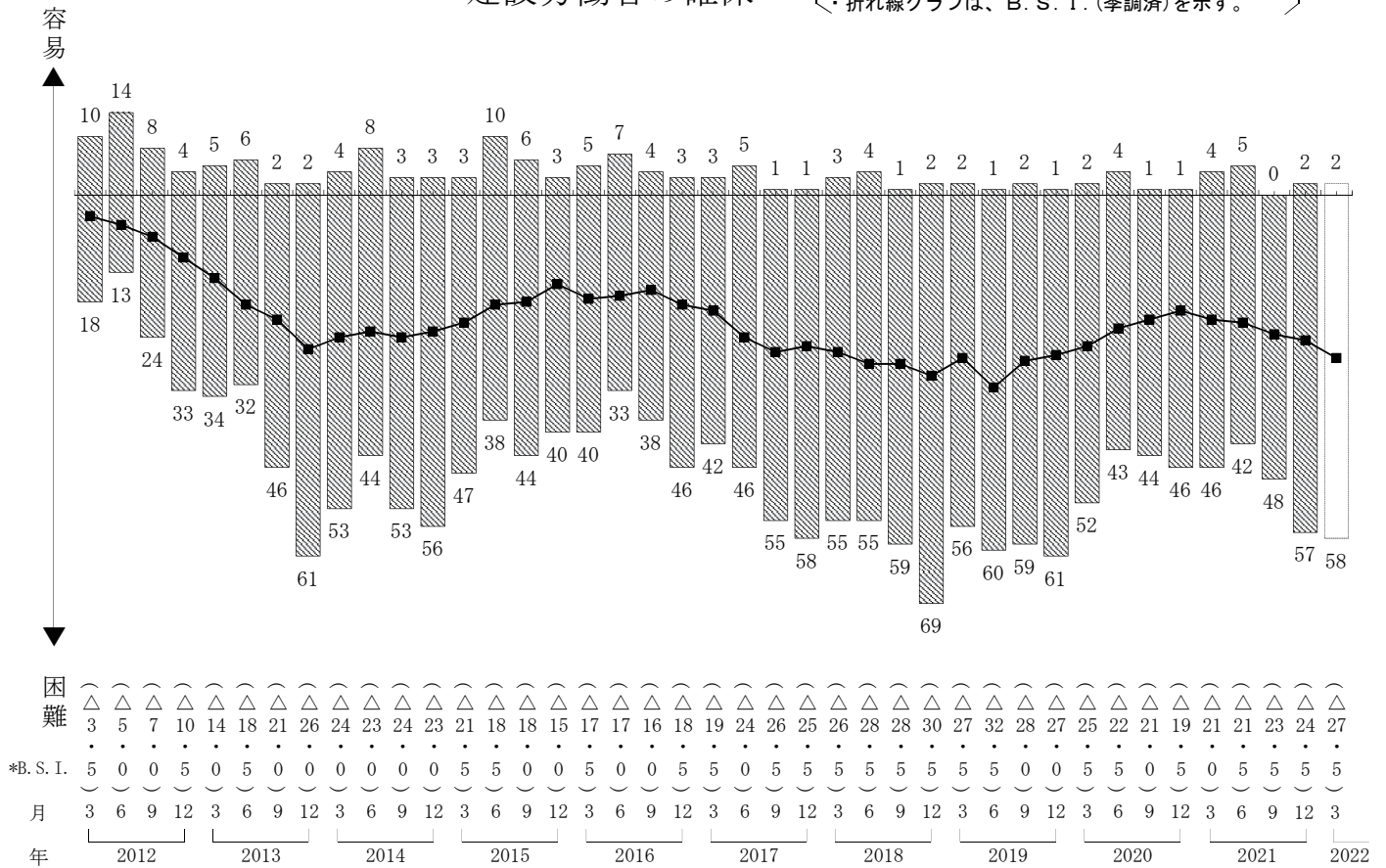
資材価格

・棒グラフは、回答企業の構成比（％）を示す。
・折れ線グラフは、B. S. I. を示す。



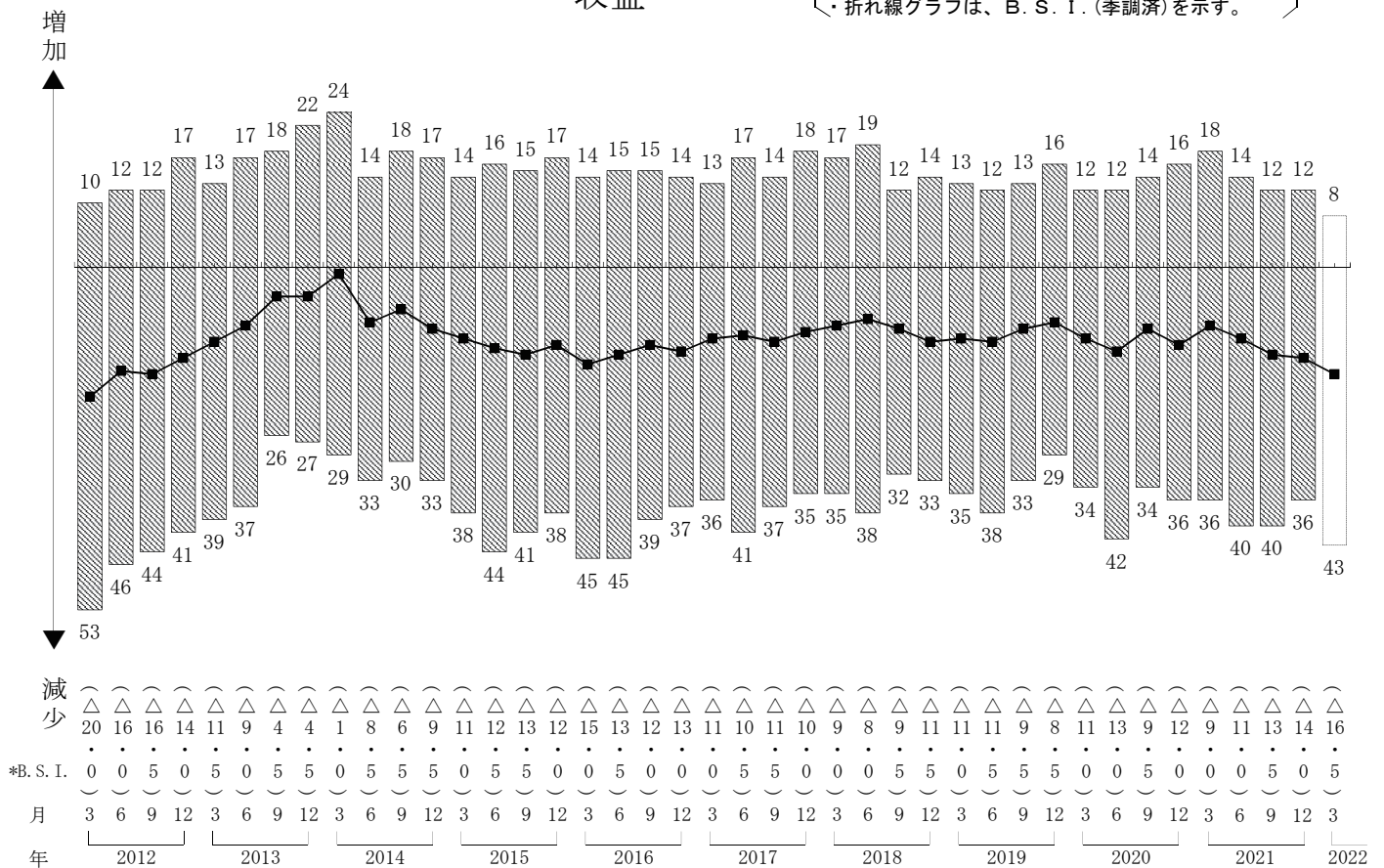
建設労働者の確保

・棒グラフは、回答企業の構成比(%)を示す。
・折れ線グラフは、B. S. I. (季調済)を示す。



収益

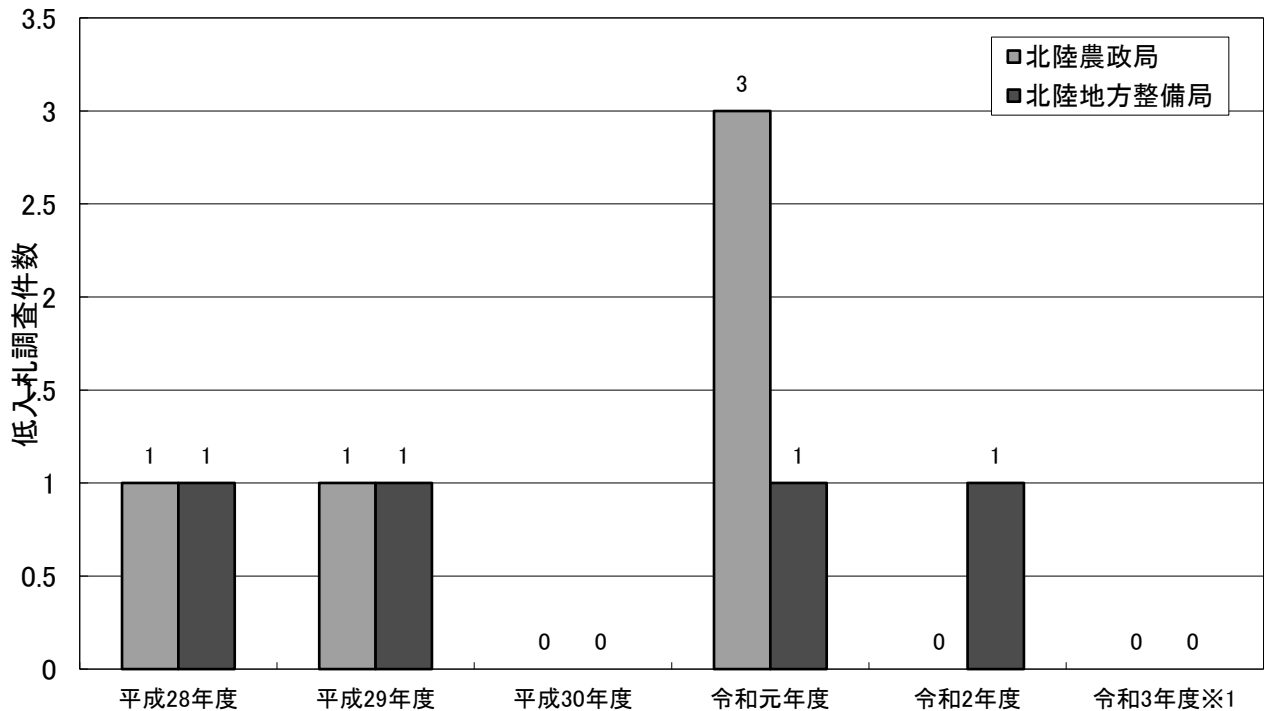
・棒グラフは、回答企業の構成比(%)を示す。
・折れ線グラフは、B. S. I. (季調済)を示す。



(3) 建設業の現況

◎低入札調査件数の推移

記事提供: 国土交通省 北陸地方整備局
記事提供: 農林水産省 北陸農政局



※ 調査対象は、各機関管内とし随意契約を除く全工種
※ 北陸地方整備局の件数は港湾空港関係を含む
※ 令和3年度データは4月～3月分

◎建設業登録者数

北陸3県における許可業者数の推移(各年度末調べ)

(単位: 社)

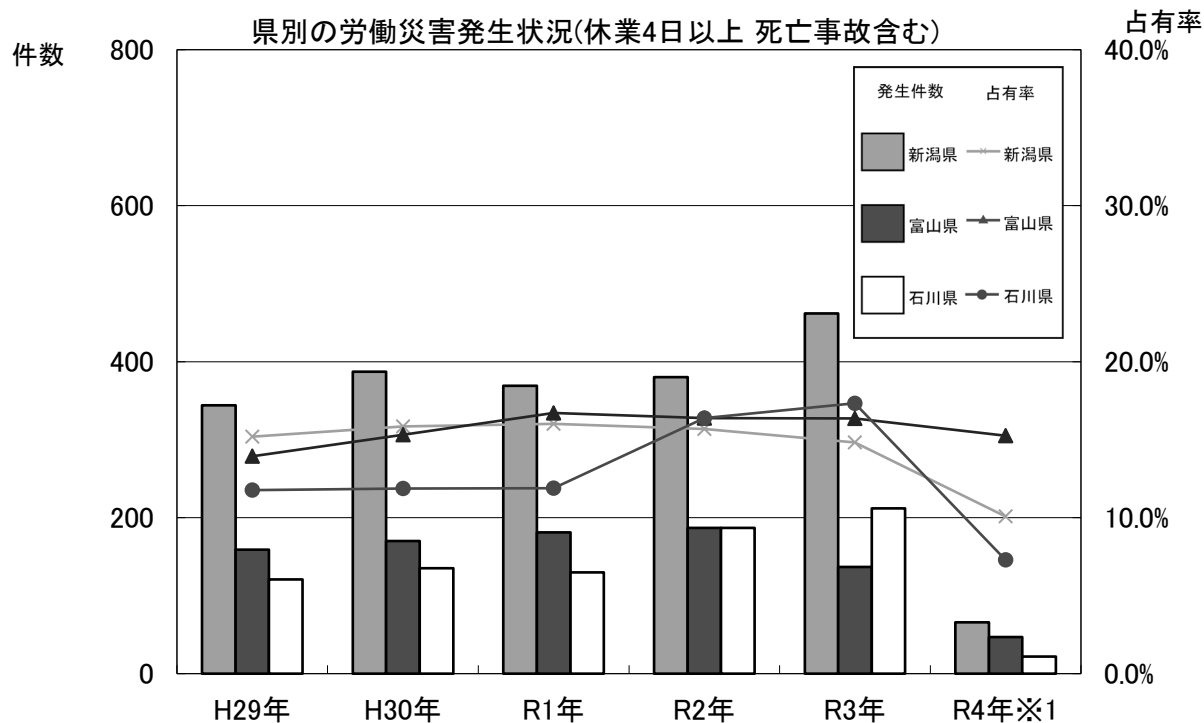
			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
新潟県	大臣	一般	90	89	91	95	94	97
		特定	82	81	82	88	87	88
		純計	123	124	125	130	128	131
	知事	一般	9,666	9,419	9,396	9,357	9190	9067
		特定	983	990	985	995	992	988
		純計	9,953	9,719	9,701	9,664	9496	9378
	合計		10,076	9,843	9,826	9,794	9624	9509
富山県	大臣	一般	105	107	109	106	111	106
		特定	66	68	66	66	67	66
		純計	127	129	129	127	131	127
	知事	一般	4,874	4,793	4,787	4,810	4768	4723
		特定	414	418	425	431	426	430
		純計	5,020	4,946	4,944	4,969	4928	4888
	合計		5,147	5,075	5,073	5,096	5059	5015
石川県	大臣	一般	91	93	91	94	94	93
		特定	69	67	65	67	65	67
		純計	124	122	119	122	121	120
	知事	一般	5,109	5,051	5,065	5,098	5086	5076
		特定	417	423	424	428	433	438
		純計	5,329	5,279	5,299	5,335	5324	5312
	合計		5,453	5,401	5,418	5,457	5445	5432

※ 一般建設業許可業者と特定建設業許可業者の和が建設業許可業者の総数と一致しないのは、一般建設業及び特定建設業の両方の許可を取得している業者の数が重複してカウントされるためである。

国土交通省 総合政策局 建設業課 建設業許可業者数調査より抜粋

◎労働災害発生状況の推移

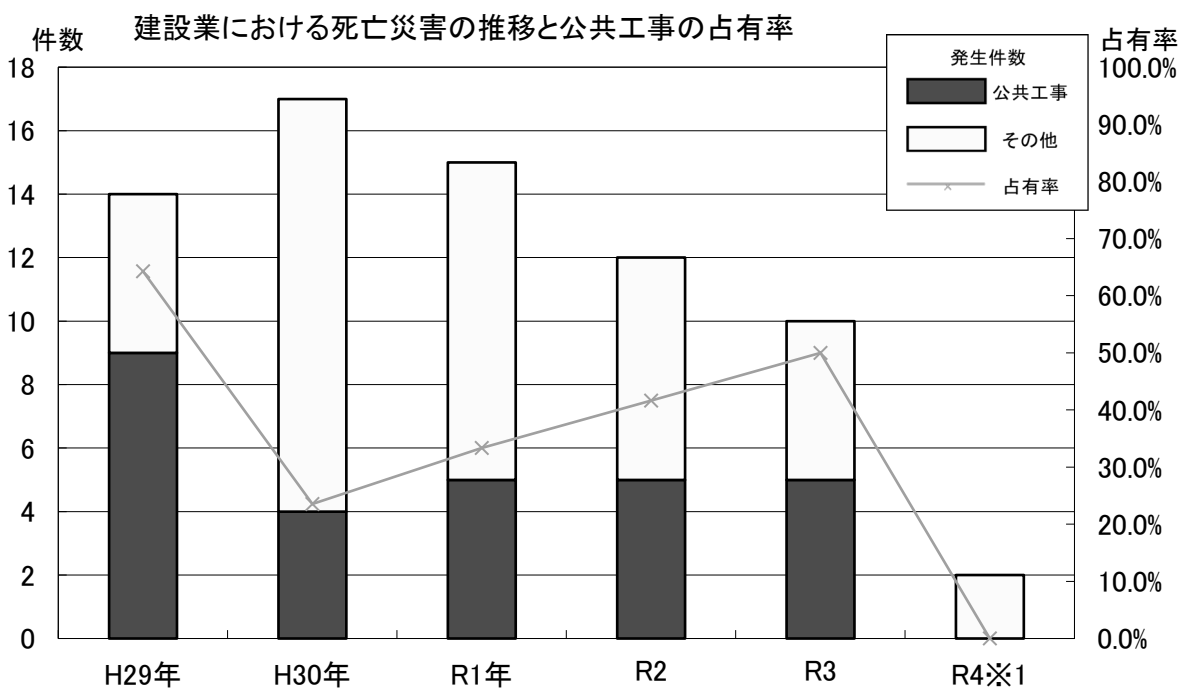
北陸3県全体の労働災害発生状況は、全作業のうち建設業で135件であり、去年同期と比べ6.6%減とな
全産業における建設業の占める割合(占有率)は、10.7%で去年同期より1.2%減となっている。



※ 労働者死傷病報告データによる。

※¹ 令和4年データは1月～3月分

建設業における死亡災害は、去年同期と比べ2件減少し、2件となっている。
公共工事における死亡災害は、北陸3県で0件と発生していない。

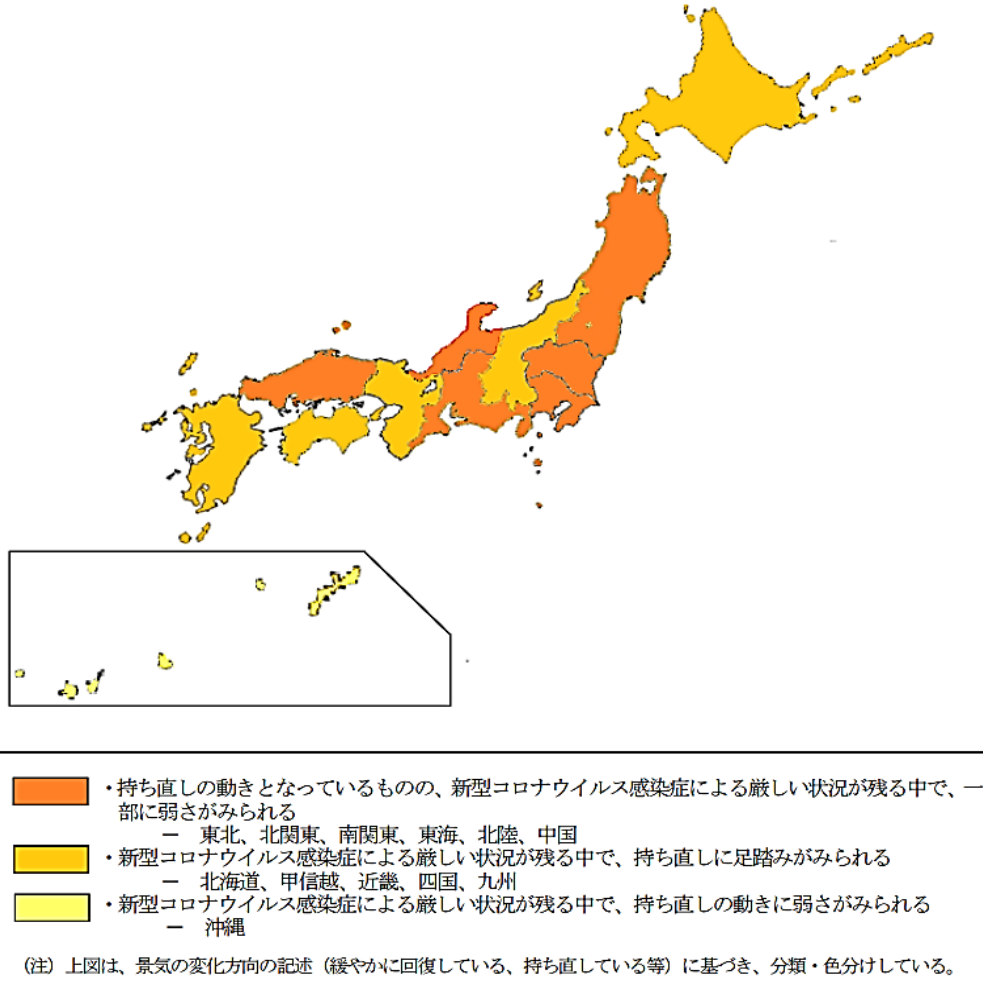


※ 過去の労働局のデータを元に事務局で作成。

※¹ 令和4年データは1月～3月分

8. (3) 北陸の地域経済

各地域の景況判断



『北陸（富山・石川・福井）の状況』

景気は持ち直しの動きとなっているものの、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が残る中で、一部に弱さがみられる。

- ・鉱工業生産は緩やかに持ち直している。
- ・個人消費はこのところ持ち直しに足踏みがみられる。
- ・雇用情勢は感染症の影響が残る中で、引き続き弱い動きとなっているものの、求人等は緩やかに持ち直している。

『甲信越（新潟・長野・山梨）の状況』

景気は新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が残る中で、持ち直しに足踏みがみられる。

- ・鉱工業生産は持ち直しに足踏みがみられる。
- ・個人消費はこのところ持ち直しに足踏みがみられる。
- ・雇用情勢は感染症の影響が残る中で、引き続き弱い動きとなっているものの、求人等は緩やかに持ち直している。

(注) 下線を付した箇所は、前回からの変更のあった箇所を示す（ は上方に変更、 は下方に変更）

- ・北海道、近畿、四国、九州は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が残る中で、持ち直しに足踏みがみられる。
- ・東北、北関東、南関東、東海、中国は、持ち直しの動きとなっているものの、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が残る中で、一部に弱さがみられる。
- ・沖縄は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が残る中で、持ち直しの動きに弱さがみられる。

乗用車新車登録台数(軽自動車除く)

年	月	全国(台)	前年増減比(%)	新潟(台)	前年増減比(%)	富山(台)	前年増減比(%)	石川(台)	前年増減比(%)
R2	1	222,854	▲ 11.0	2,624	▲ 11.1	1,552	▲ 13.0	1,909	▲ 8.0
	2	269,887	▲ 10.6	3,654	▲ 10.5	2,173	▲ 8.7	2,762	▲ 10.4
	3	377,358	▲ 10.1	6,606	▲ 17.9	3,616	▲ 11.7	4,276	▲ 16.0
	4	173,600	▲ 25.3	2,941	▲ 21.3	1,382	▲ 28.9	1,340	▲ 37.0
	5	149,209	▲ 40.0	2,409	▲ 35.4	1,301	▲ 34.5	1,361	▲ 42.2
	6	216,627	▲ 25.8	3,229	▲ 25.3	1,786	▲ 21.5	1,948	▲ 29.8
	7	241,298	▲ 20.3	3,514	▲ 19.0	1,894	▲ 21.1	2,329	▲ 23.3
	8	199,457	▲ 18.4	2,651	▲ 23.3	1,573	▲ 13.0	1,640	▲ 22.9
	9	295,626	▲ 15.7	3,835	▲ 22.4	2,427	▲ 11.0	2,642	▲ 16.7
	10	255,229	31.4	3,469	24.4	2,018	32.7	2,346	34.3
	11	255,573	5.8	3,393	3.3	2,024	15.3	2,137	▲ 4.3
	12	245,724	7.3	3,010	13.5	1,866	17.4	1,986	▲ 4.3
R3	1	237,910	6.8	2,560	▲ 2.4	1,422	▲ 8.4	1,927	0.9
	2	263,883	▲ 2.2	3,178	▲ 13.0	1,931	▲ 11.1	2,322	▲ 15.9
	3	386,516	2.4	6,543	▲ 1.0	3,949	9.2	4,407	3.1
	4	212,093	22.2	3,278	11.5	1,720	24.5	1,937	44.6
	5	195,331	30.9	2,729	13.3	1,696	30.4	1,847	35.7
	6	236,744	9.3	3,227	▲ 0.1	1,937	8.5	2,085	7.0
	7	249,138	3.2	3,413	▲ 2.9	2,050	8.2	2,483	6.6
	8	208,636	4.6	2,834	6.9	1,603	1.9	1,911	16.5
	9	207,601	▲ 29.8	2,612	▲ 31.9	1,508	▲ 37.9	1,711	▲ 35.2
	10	178,886	▲ 29.9	2,499	▲ 28.0	1,481	▲ 26.6	1,720	▲ 26.7
	11	255,573	0.0	3,294	▲ 2.9	1,919	▲ 5.2	2,129	▲ 0.4
	12	220,821	▲ 10.1	2,839	▲ 5.7	1,706	▲ 8.6	1,899	▲ 4.4

大型小売店(百貨店・スーパー)販売額

年	月	全国(億円)	前年増減比(%)	新潟(億円)	前年増減比(%)	富山(億円)	前年増減比(%)	石川(億円)	前年増減比(%)
R2	1	16,065	▲ 1.5	296	1.0	103	▲ 3.8	147	▲ 3.7
	2	14,390	0.2	278	6.3	97	5.1	130	▲ 0.5
	3	16,246	▲ 10.0	331	▲ 0.7	100	▲ 3.3	131	▲ 8.4
	4	13,415	▲ 22.2	293	▲ 2.3	86	▲ 11.0	119	▲ 15.0
	5	14,543	▲ 16.8	315	1.1	91	▲ 11.9	124	▲ 13.8
	6	16,789	▲ 3.4	325	6.0	106	5.1	145	1.1
	7	16,919	▲ 4.2	326	3.2	105	0.8	141	▲ 2.9
	8	16,882	▲ 3.2	357	2.7	109	▲ 2.8	144	▲ 3.9
	9	15,680	▲ 13.9	315	▲ 3.2	98	▲ 6.6	135	▲ 9.6
	10	16,303	2.9	319	7.7	102	6.6	139	5.4
	11	16,781	▲ 3.4	325	7.3	105	▲ 0.6	146	0.7
	12	21,036	▲ 3.4	403	4.1	131	0.7	178	1.5
R3	1	16,284	▲ 7.2	322	2.5	105	▲ 2.2	146	▲ 2.4
	2	14,969	▲ 4.8	301	1.5	98	▲ 4.1	130	▲ 2.1
	3	16,701	2.9	330	3.0	105	▲ 1.9	140	4.9
	4	15,526	15.5	312	4.5	100	9.7	133	12.1
	5	15,410	5.7	332	3.2	105	8.6	137	10.4
	6	16,420	▲ 2.3	322	▲ 2.0	105	▲ 7.1	136	▲ 3.7
	7	17,137	1.3	335	1.8	108	▲ 0.6	139	▲ 1.0
	8	16,079	▲ 4.7	347	▲ 3.7	108	▲ 4.4	139	▲ 4.6
	9	15,563	▲ 1.3	314	▲ 1.7	99	▲ 2.7	130	▲ 4.8
	10	16,518	0.9	327	1.3	106	1.7	137	▲ 3.0
	11	17,078	1.5	326	▲ 1.0	107	0.4	143	▲ 2.9
	12	21,389	1.4	409	0.2	133	0.5	175	▲ 2.8

※前年増減比は既存店伸び率

※出典元：

乗用車新車登録台数	国土交通省	北陸信越運輸局
大型小売店販売額(全国・新潟)	経済産業省	関東経済産業局
大型小売店販売額(富山・石川)	経済産業省	中部経済産業局

掲載記事提供機関

（一社）新潟県建設業協会	025-285-7111
（一社）富山県建設業協会	076-432-5576
（一社）石川県建設業協会	076-242-1161
（一社）セメント協会	03-5200-5051
新潟県生コンクリート工業組合	025-241-2354
富山県生コンクリート工業組合	076-479-6785
石川県生コンクリート工業組合	076-242-1401
（一社）新潟県砂利碎石協会	025-285-5501
富山県土石業協同組合連合会	076-429-8775
石川県骨材協同組合連合会	076-277-0066
全国ヒューム管協会北陸支部	0257-22-3144
北陸土木コンクリート製品技術協会	025-282-5181
北陸信越コンクリートパイル協同組合	076-433-5288
新潟県コンクリート二次製品協同組合	025-243-5811
富山県コンクリート製品協会	076-469-0130
（一社）石川県コンクリート製品協会	076-238-4723
新潟県アスファルト合材協会	025-278-7817
富山県アスファルト合材協会	076-423-5069
石川県アスファルト合材協会	076-244-3066
日本鉄鋼連盟（新日鐵住金（株）新潟支店）	025-246-3111
（一社）建設コンサルタンツ協会北陸支部	025-282-3370
東日本建設業保証（株）新潟支店	025-285-7151
（一財）建設物価調査会北陸支部	025-243-2891
（一財）経済調査会北陸支部	025-228-8266
（一社）日本建設業連合会北陸支部	025-285-8886
（一社）日本道路建設業協会北陸支部	025-278-7810
（一社）北陸地域づくり協会	025-381-1882
北陸地方整備局企画部技術管理課	025-370-6702

記事内容についてのお問い合わせは、上記の記事提供先機関までお願いします。